パドセブ[®] 一般使用成績調査 [一般名:エンホルツマブ ベドチン (遺伝子組換え)]

中間集計結果

(集計対象期間: 2021年11月30日~2023年12月17日)

2024年3月作成

アステラス製薬株式会社

調査の要約

調査の名称	パドセプ® 一般使用成績調査
背景	パドセブ(以下,本剤)は、2021年9月27日にがん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌を効能又は効果として承認を取得した。承認条件として、「国内での治験症例が極めて限られていることから、製造販売後、一定数の症例に係るデータが集積されるまでの間は、全症例を対象に使用成績調査を実施することにより、本剤使用患者の背景情報を把握するとともに、本剤の安全性及び有効性に関するデータを早期に収集し、本剤の適正使用に必要な措置を講じること。」が付与されたことから、2021年11月30日より本調査を開始した。
調査目的	承認条件に基づき,がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌患者 における本剤の使用実態下での副作用について,その発現状況や発現時期,処 置及び転帰を把握する。
安全性検討事項	重度の皮膚障害,高血糖,末梢性ニューロパチー,骨髄抑制,感染症,腎機能 障害,間質性肺疾患,infusion reaction,肝機能障害
有効性に関する検討事項	該当なし
調査方法	本調査は、本剤販売開始日以降に使用実態下で本剤が投与された全ての患者を対象とし、中央登録方式で実施する。なお、調査開始は本調査の契約締結日以降とするが、契約締結前に本剤の投与を開始した患者についても調査対象とする。
対象患者	使用実態下で本剤が投与された全ての患者
実施期間	販売開始日から全例調査の承認条件解除まで
目標症例数	がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌患者 300 例
観察期間 (1 症例あたり)	48 週間 観察期間中に本剤を中止・終了した場合も、可能な限り 48 週後まで生存状況を 確認する。患者が死亡した場合、その時点までを観察期間とする。
主な調査項目	投与開始時の患者背景,本剤の投与状況,本剤以外の治療,腫瘍の評価(担当 医判定による評価),生存の確認,有害事象,有害事象発現症例の併用薬の投与 状況及び有害事象に関連する検査
結果	【概要】 当該調査単位期間満了時点(2023 年 12 月 17 日)での登録症例は 1100 例,調査 票収集症例は 574 例であった。安全性解析除外症例及び有効性解析除外症例は いずれも該当がなかったため,全ての調査票収集症例をそれぞれ安全性解析対 象症例及び有効性解析対象症例とした。 【安全性】 安全性解析対象症例における副作用の発現割合は 79.44%(456/574 例)であっ た。安全性検討事項における副作用発現割合は,「重度の皮膚障害」 7.14% (41/574 例),「高血糖」6.45%(37/574 例),「末梢性ニューロパチー」 19.86% (114/574 例),「骨髄抑制」11.50%(66/574 例),「感染症」8.89%(51/574 例), 「腎機能障害」1.39%(8/574 例),「間質性肺疾患」5.23%(30/574 例), 「infusion reaction」1.22%(7/574 例),「肝機能障害」6.79%(39/574 例)であっ た。
考察	本報告書は中間集計であることから記載しない。最終報告書の作成時に考察する。

目次

1	調査	査票収集症例に基づく結果	1
	1.1	症例構成	1
	1.2	患者背景及び投与状況	1
	1.2.1	患者背景	1
	1.2.2	773.00	
	1.3	安全性	12
	1.3.1	副作用	12
	1.3.2	安全性検討事項	62
	1.3.3	特定の背景を有する患者	78
	1.4	調査結果に対する見解及び対応	92

表一覧

表	1	症例構成(登録症例)	1
表	2	患者背景(安全性解析対象症例)	3
表	3	尿路上皮癌に対する薬物療法による前治療(安全性解析対象症例)	5
表	4	本剤の投与状況(安全性解析対象症例)	7
表	5	本剤の投与間隔の状況(安全性解析対象症例)	9
表	6	本剤投与量増量の状況(安全性解析対象症例)	9
表	7	本剤投与量減量の状況(安全性解析対象症例)	10
表	8	本剤の用法変更の状況(安全性解析対象症例)	11
表	9	本剤の治療継続状況(安全性解析対象症例)	12
表	10	全ての副作用及び Grade 3 以上の副作用の発現状況(安全性解析対象症	
		例)	14
表	11	重篤性別の副作用発現状況(安全性解析対象症例)	20
表	12	副作用の初回発現状況(安全性解析対象症例)	26
表	13	副作用に対する本剤の処置の状況(安全性解析対象症例)	35
表	14	副作用の転帰の状況(安全性解析対象症例)	44
表	15	副作用の転帰の状況:回復又は軽快までの期間(安全性解析対象症例)	52
表	16	患者背景別の副作用発現状況(安全性解析対象症例)	.60
表	17	RMP search strategy	.62
表	18	安全性検討事項における副作用発現状況(安全性解析対象症例)	.64
表	19	安全性検討事項における副作用の初回発現状況(時期別)(安全性解析対象	
		症例)	67
表	20	安全性検討事項における副作用の転帰及び副作用に対する処置の状況(安全	
		性解析対象症例)	69
表	21	年齢別(65 歳未満,65 歳以上,75 歳以上)の安全性検討事項における副	
		作用発現状況(安全性解析対象症例)	.80
表	22	ECOG PS 別(2 未満又は 2 以上)の安全性検討事項における副作用発現状	
		況 (安全性解析対象症例)	84
表	23	肝機能障害の有無別の安全性検討事項における副作用発現状況 (安全性解	
		析対象症例)	87
表	24	腎機能障害の有無別の安全性検討事項における副作用発現状況 (安全性解	
		析対象症例)	90

一般使用成績調査

がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌患者における本剤の使用実態下での副作用について、その発現状況や発現時期、処置及び転帰を把握するため、2021年11月30日より本剤が投与された全ての患者を対象とした承認条件による一般使用成績調査(以下、本調査)を開始した。

調査開始時より当該調査単位期間満了日である 2023 年 12 月 17 日までに得られたデータに基づき集計結果を報告する。

1 調査票収集症例に基づく結果

1.1 症例構成

症例構成を表 1に示す。

当該調査単位期間満了時点での登録症例は1100例,調査票収集症例は574例であった。安全性解析除外症例及び有効性解析除外症例はいずれも該当がなかったため、全ての調査票収集症例をそれぞれ安全性解析対象症例及び有効性解析対象症例とした。

	症例数
登録症例数	1100
調査票収集症例数	574
安全性解析除外症例数	0
安全性解析対象症例数	574
有効性解析除外症例数	0
有効性解析対象症例数	574

表 1 症例構成(登録症例)

1.2 患者背景及び投与状況

1.2.1 患者背景

安全性解析対象症例における患者背景を表 2 に示す。

性別は男性が 76.1%(437/574 例)、女性が 23.9%(137/574 例)と男性の割合が高かった。本 剤投与開始時の年齢(中央値)は 72.0 歳であり、65 歳未満は 22.1%(127/574 例)であった。65 歳以上の高齢者は 77.9%(447/574 例)であり、そのうち 75 歳以上は 43.0%(192/447 例)であった。体重(中央値)は 58.00 kg であり、50 kg 以上 60 kg 未満が最も多かった。

尿路上皮癌診断時の病期 stage は、「IVB」31.2%(179/574 例)で最も多く、次いで「IVA」21.8%(125/574 例)、「III A」14.1%(81/574 例)、「II」12.7%(73/574 例)、「I」及び「III B」各

8.4% (48/574 例) であった。米国東海岸癌臨床試験グループ パフォーマンスステータス (ECOG PS) のスコアは、「0」が最も多く 59.4% (341/574 例) で、次いで「1」27.2% (156/574 例)、「2」7.8% (45/574 例)、「3」3.3% (19/574 例)、「4」0.7% (4/574 例) であった。

本剤投与開始時の尿路上皮癌の状態は、局所進行性が 5.2%(30/574 例)、転移性が 94.8%(544/574 例)であった。主な転移部位(該当症例が 10%以上の部位)は「リンパ節」71.3%(409/574 例)、「肺」43.0%(247/574 例)、「骨」22.8%(131/574 例)、「肝臓」20.7%(119/574 例)、「その他」14.8%(85/574 例)であった。過去に尿路上皮癌に対する根治的膀胱切除術を受けた症例は 33.8%(194/574 例)であった。

合併症を有する症例は 80.0%(459/574 例)であった。合併症の疾患分類別では「高血糖、糖尿病」が 17.9%(103/574 例)、「末梢性ニューロパチー」が 4.4%(25/574 例)、「間質性肺疾患」が 2.6%(15/574 例)であり、その他の合併症を有する症例は 76.5%(439/574 例)であった。その他の合併症で最も多かった疾患は腎機能障害 32.6%(187/574 例)であり、次に多かったのは高血圧 30.1%(173/574 例)であった。

既往歴を有する症例は 35.5%(204/574 例)であった。既往歴の疾患分類別では「高血糖、糖尿病」が 1.6%(9/574 例),「末梢性ニューロパチー」が 0.3%(2/574 例),「間質性肺疾患」が 0.9%(5/574 例)であり、その他の既往歴を有する症例は 33.6%(193/574 例)であった。その他の既往歴で最も多かった疾患は虫垂炎 3.1%(18/574 例)であり、次に多かったのは高血圧 2.1%(12/574 例)であった。

肝機能障害を有する症例は 7.7% (44/574 例), 腎機能障害を有する症例は 47.2% (271/574 例) であった。

表 2 患者背景(安全性解析対象症例)

	4、2 忠	有自京(女主住府伽对家证例)	-la fathir /	
項目	区分		症例数/ 要約統計量	(%)
安全性解析対象症例数	<u> </u>		574	_
性別	男		437	(76.1)
	女		137	(23.9)
	未記載		0	(0.0)
年齢	要約統計量(歳)	症例数	574	()
		平均値 ± 標準偏差	70.3 ± 9.1	
		中央値	72.0	
		第1四分位,第3四分位	65.0,77.0	
		最小値 , 最大値	42,93	
	65 歳未満		127	(22.1)
	65 歳以上		447	(77.9)
		75 歳以上†	192	(43.0)
体重	要約統計量(kg)	症例数	558	
		平均値 ± 標準偏差	58.45 ± 10.86	
		中央値	58.00	
		第1四分位,第3四分位	51.40,65.80	
		最小値 ,最大値	30.0, 95.0	
	40kg 未満		21	(3.7)
	40kg 以上 50kg 未満		98	(17.1)
	50kg 以上 60kg 未満		187	(32.6)
	60kg 以上 70kg 未満		168	(29.3)
	70kg 以上		84	(14.6)
	不明		16	(2.8)
BMI	要約統計量(kg/m²)	症例数	554	
		平均値 ± 標準偏差	21.95 ± 3.40	
		中央値	22.05	
		第1四分位,第3四分位	19.65, 24.11	
		最小値 ,最大値	12.8 , 38.3	
	18.5kg/m²未満		87	(15.2)
	18.5kg/m ² 以上 25kg/m ²	2 未満	374	(65.2)
	25kg/m²以上		93	(16.2)
	不明		20	(3.5)
尿路上皮癌診断時の	I		48	(8.4)
病期 stage	II		73	(12.7)
	IIIA		81	(14.1)
	IIIB IVA		48 125	(8.4) (21.8)
	IVA		179	(31.2)
	不明		20	(31.2) (3.5)
	未記載		0	(0.0)
ECOG Performance	0		341	(59.4)
Status	1		156	(27.2)
	2		45	(7.8)
	3		19	(3.3)
	4		4	(0.7)
	不明		9	(1.6)
	未記載		0	(0.0)

項目	区分			症例数/ 要約統計量	(%)
本剤投与開始時の	局所進行性			30	(5.2)
尿路上皮癌の状態	転移性			544	(94.8)
	転移部位	肝臓		119	(20.7)
		肺		247	(43.0)
		骨		131	(22.8)
		副腎		22	(3.8)
		小腸		9	(1.6)
		脳		17	(3.0)
		リンパ節		409	(71.3)
		その他		85	(14.8)
		未記載		0	(0.0)
	未記載			0	(0.0)
尿路上皮癌に対する	無			378	(65.9)
根治的膀胱切除術	有			194	(33.8)
	不明			2	(0.3)
	未記載			0	(0.0)
合併症の有無	無			113	(19.7)
	有			459	(80.0)
	疾患分類	高血糖,糖尿病		103	(17.9)
		末梢性ニューロパチー		25	(4.4)
		間質性肺疾患		15	(2.6)
		その他		439	(76.5)
		その他(詳細)	腎機能障害	187	(32.6)
		上位 5 疾患	高血圧	173	(30.1)
			慢性腎臟病	57	(9.9)
			高尿酸血症	40	(7.0)
			便秘	39	(6.8)
	不明			2	(0.3)
	未記載			0	(0.0)
既往歴の有無	無			368	(64.1)
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	有			204	(35.5)
	疾患分類	高血糖,糖尿病		9	(1.6)
	77 CE-77 79X	末梢性ニューロパチー		2	(0.3)
		間質性肺疾患		5	(0.9)
		その他		193	(33.6)
		その他(詳細)	虫垂炎	18	(3.1)
		上位5疾患	高血圧	12	(2.1)
			脳梗塞	9	(1.6)
			胃癌	8	(1.4)
			胃潰瘍	8	(1.4)
	不明		13 000	2	(0.3)
	未記載			0	(0.0)
肝機能障害の有無	無			525	(91.5)
	点 有			44	(7.7)
	不明			5	(7.7) (0.9)
	未記載			0	(0.9) (0.0)
腎機能障害の有無	無			300	(52.3)
日ルスルロ中ロップ日ボ	点 有			271	(47.2)
	不明			3	(47.2) (0.5)
	未記載			0	(0.0)

項目	区分	症例数/ 要約統計量	(%)
アレルギー歴の有無	無	481	(83.8)
	有	76	(13.2)
	不明	17	(3.0)
	未記載	0	(0.0)
喫煙歴	喫煙経験なし	193	(33.6)
	現在も喫煙している	35	(6.1)
	以前は喫煙していた	253	(44.1)
	不明	93	(16.2)
	未記載	0	(0.0)

MedDRA Version (24.1)

†:割合の分母は65歳以上の症例数とした。

BMI: body mass index, ECOG: 米国東海岸癌臨床試験グループ

1.2.1.1 尿路上皮癌に対する薬物療法による前治療

尿路上皮癌に対する薬物療法による前治療を表 3 に示す。

全ての症例が薬物療法 (化学療法, 免疫チェックポイント阻害剤) による前治療を受けていた。前治療のうち, ペムブロリズマブは 85.0% (488/574 例), アベルマブは 14.6% (84/574 例) であった。また, 免疫チェックポイント阻害剤による前治療の response は, responder 26.8% (154/574 例), non-responder 64.3% (369/574 例), 不明 3.7% (21/574 例) であった。

表 3 尿路上皮癌に対する薬物療法による前治療(安全性解析対象症例)

項目	区分			症例 数	(%)
安全性解析対象	症例数			574	-
前治療 (薬剤)	無			0	(0.0)
の有無	有			574	(100.0)
	本剤投与開始前の尿路上皮癌に	ペムブロリ	ズマブ	488	(85.0)
	対する免疫チェックポイント阻害剤	アベルマブ		84	(14.6)
		その他		6	(1.0)
		その他 (詳細)	デュルバルマブ (遺伝子組換え)	3	(0.5)
			他に分類されない腫瘍用薬	2	(0.3)
			その他の抗悪性腫瘍用剤	1	(0.2)
			ニボルマブ(遺伝子組換え)	1	(0.2)
	PD-1/PD-L1 inhibitors の使用	PD-1 inhibit	tors only	468	(81.5)
		PD-L1 inhib		66	(11.5)
		PD-1 and PI	D-L1 inhibitors	21	(3.7)
	本剤投与直前の治療ラインにおける	無		156	(27.2)
	免疫チェックポイント阻害剤の使用	有		418	(72.8)
	免疫チェックポイント阻害剤の	Responder		154	(26.8)
	Response [†]	Non-respond	der	369	(64.3)
		不明		21	(3.7)
	不明			0	(0.0)
	未記載			0	(0.0)

^{†:}同一症例で複数レコード存在する場合、治療ラインが最も小さいレコードにおける免疫チェックポイント阻害剤の Response を集計対象とした。

1.2.2 本剤の投与状況

本剤の投与状況を表 4 に、投与間隔の状況を表 5 に示す。

初回 1 回投与量が 1.25 mg/kg であった症例は 89.4%(513/574 例)であった。 1.25 mg/kg 超の症例はなかった。

初回1回投与量が1.25 mg/kg 以外であった症例は61 例で、その理由は有害事象発現懸念が49 例、その他が12 例であった。その他12 例の理由は、高齢のため、病態考慮、投与量の端数調整、施設規定のため及びその他(治験薬投与時、間質性肺炎となった為)であった。

投与期間 (休薬期間を含む) の中央値 (最小値~最大値) は 124.0 (1~336) 日であり, 28 日以下が 17.9% (103/574 例) で最も多く,次に多かったのは 280 日超 336 日以下で 16.6% (95/574 例) であった。

相対用量強度(relative dose intensity)は 50%以上 80%以下及び 80%超が各 44.1%(253/574例),50%未満が 11.8%(68/574 例)であり,相対用量強度の中央値(最小値~最大値)は 77.78%(20.0%~100.0%)であった。

表 4 本剤の投与状況(安全性解析対象症例)

項目	区分	症例数/ 要約統計量	(%)
安全性解析対象症例数		574	-
初回1回投与量	0.5mg/kg 未満	0	(0.0)
	0.5mg/kg	1	(0.2)
	0.5mg/kg 超 0.75mg/kg 未満	0	(0.0)
	0.75mg/kg	6	(1.0)
	0.75mg/kg 超 1.0mg/kg 未満	3	(0.5)
	1.0mg/kg	40	(7.0)
	1.0mg/kg 超 1.25mg/kg 未満	11	(1.9)
	1.25mg/kg	513	(89.4)
	1.25mg/kg 超	0	(0.0)
初回 1 回投与量 1.25 mg/kg	症例数	61	(10.6)
以外の投与理由	有害事象発現懸念†	49	(80.3)
	その他 [†]	12	(19.7)
最大1回投与量	0.5mg/kg 未満	0	(0.0)
	0.5mg/kg	0	(0.0)
	0.5mg/kg 超 0.75mg/kg 未満	0	(0.0)
	0.75mg/kg	5	(0.9)
	0.75mg/kg 超 1.0mg/kg 未満	3	(0.5)
	1.0mg/kg	34	(5.9)
	1.0mg/kg 超 1.25mg/kg 未満	11	(1.9)
	1.25mg/kg	521	(90.8)
	1.25mg/kg 超	0	(0.0)
平均1回投与量	0.5mg/kg 未満	0	(0.0)
	0.5mg/kg	0	(0.0)
	0.5mg/kg 超 0.75mg/kg 未満	4	(0.7)
	0.75mg/kg	4	(0.7)
	0.75mg/kg 超 1.0mg/kg 未満	43	(7.5)
	1.0mg/kg	28	(4.9)
	1.0mg/kg 超 1.25mg/kg 未満	125	(21.8)
	1.25mg/kg	370	(64.5)
	1.25mg/kg 超	0	(0.0)
最頻1回投与量※重複あり	0.5mg/kg 未満	0	(0.0)
	0.5mg/kg	2	(0.3)
	0.5mg/kg 超 0.75mg/kg 未満	2	(0.3)
	0.75mg/kg	32	(5.6)
	0.75mg/kg 超 1.0mg/kg 未満	8	(1.4)
	1.0mg/kg	95	(16.6)
	1.0mg/kg 超 1.25mg/kg 未満	12	(2.1)
	1.25mg/kg	434	(75.6)
	1.25mg/kg 超	0	(0.0)

項目	区分		症例数/ 要約統計量	(%)
安全性解析対象症例数			574	-
投与期間 [‡]	要約統計量(日)	症例数	574	
		平均値 ± 標準偏差	141.5 ± 108.3	
		中央値	124.0	
		第1四分位,第3四分位	44.0, 232.0	
		最小値 ,最大値	1,336	
	28 目以下		103	(17.9)
	28 日超 56 日以下		59	(10.3)
	56 日超 84 日以下		63	(11.0)
	84 日超 112 日以下		47	(8.2)
	112 日超 168 日以下		84	(14.6)
	168 日超 224 日以下		69	(12.0)
	224 日超 280 日以下		54	(9.4)
	280 日超 336 日以下		95	(16.6)
総投与回数	要約統計量(回)	症例数	574	
		平均値 ± 標準偏差	13.4 ± 9.3	
		中央値	12.0	
		第1四分位,第3四分位	6.0, 20.0	
		最小値 ,最大値	1,36	
	3 回以下		109	(19.0)
	4回以上6回以下		69	(12.0)
	7回以上9回以下		68	(11.8)
	10 回以上 12 回以下		61	(10.6)
	13 回以上 15 回以下		52	(9.1)
	16 回以上 18 回以下		50	(8.7)
	19 回以上 21 回以下		50	(8.7)
	22 回以上 24 回以下		22	(3.8)
	25 回以上 27 回以下		33	(5.7)
	28 回以上 30 回以下		28	(4.9)
	31 回以上 33 回以下		25	(4.4)
	34 回以上 36 回以下		7	(1.2)
	37 回以上		0	(0.0)
	35 回以下		572	(99.7)
	36 回		2	(0.3)
	37 回以上		0	(0.0)
累積投与量	要約統計量(mg)	症例数	558	
		平均値 ± 標準偏差	905.668 ± 653.915	
		中央値	785.938	
		第1四分位,第3四分位	360.000 , 1366.800	
		最小値 ,最大値	31.35, 2840.00	
Relative dose intensity (%)	50%未満		68	(11.8)
	50%以上80%以下		253	(44.1)
	80%超		253	(44.1)
	要約統計量(%)	症例数	574	
		平均値 ± 標準偏差	75.31 ± 19.74	
		中央値	77.78	
		第1四分位,第3四分位	65.56, 90.48	
		最小値 ,最大値	20.0 , 100.0	

^{†:} 割合の分母は初回1回投与量1.25 mg/kg 以外の症例数とした。

^{‡:}投与期間(日)=最終投与終了日-本剤投与開始日+1

表 5 本剤の投与間隔の状況(安全性解析対象症例)

項目	区分		症例数/ 件数	(%)
安全性解析対象症例数			574	-
投与間隔(日)†(件数)	合計‡		7111	-
	投与間隔 (件数)	7日未満	66	(0.9)
		7 日	4313	(60.7)
		7日超14日未満	265	(3.7)
		14 日	1513	(21.3)
		14 日超 28 日以下	747	(10.5)
		28 日超 56 日以下	164	(2.3)
		56 日超 84 日以下	28	(0.4)
		84 日超	15	(0.2)

^{†:}投与間隔(日)=次のレコードの本剤投与日-本剤投与日

1.2.2.1 用法用量の変更状況

1.2.2.1.1 增量

本剤投与量増量の状況を表 6に示す。

安全性解析対象症例のうち,直前の投与量から増量した症例は3.8%(22/574例)であった。 増量症例22例における増量件数は23件であり,23件の増量理由別の内訳は,症状改善9件, 患者の希望3件,有害事象及び原疾患の進行各1件,その他9件であった。

表 6 本剤投与量増量の状況 (安全性解析対象症例)

項目	区分		症例数/ 件数	(%)
安全性解析対象症例数			574	-
直前の投与量から増量した症例			22	(3.8)
増量した件数			23	-
	投与量変更理由(件数)†	有害事象	1	(4.3)
		原疾患の進行	1	(4.3)
		症状改善	9	(39.1)
		患者の希望	3	(13.0)
		その他	9	(39.1)
増量した投与量変更回数	要約統計量 (回)	症例数	22	
		平均値 ± 標準偏差	1.0 ± 0.2	
		中央値	1.0	
		第1四分位,第3四分位	1.0, 1.0	
		最小値 ,最大値	1,2	

^{†:}割合の分母は増量した件数とした。

^{‡:}解析対象のすべての投与間隔を集計した。 割合の分母は合計の件数とした。

1.2.2.1.2 減量

本剤投与量減量の状況を表 7 に示す。

安全性解析対象症例のうち,直前の投与量から減量した症例は27.4%(157/574例)であった。減量症例157例における減量件数は202件であり,202件の減量理由別の内訳は,有害事象160件,患者の希望11件,原疾患の進行3件,症状改善1件,その他27件であった。なお,減量した投与量変更回数の中央値(最小値~最大値)は1.0(1~3)回であった。

項目	区分		症例数/ 件数	(%)
安全性解析対象症例数			574	-
直前の投与量から減量した症例			157	(27.4)
減量した件数			202	-
	投与量変更理由(件数)†	有害事象	160	(79.2)
		原疾患の進行	3	(1.5)
		症状改善	1	(0.5)
		患者の希望	11	(5.4)
		その他	27	(13.4)
減量した投与量変更回数	要約統計量 (回)	症例数	157	
		平均値 ± 標準偏差	1.3 ± 0.5	
		中央値	1.0	
		第1四分位,第3四分位	1.0, 2.0	
		最小値 , 最大値	1,3	

表 7 本剤投与量減量の状況(安全性解析対象症例)

1.2.2.1.3 用法変更

本剤の用法変更の状況を表 8 に示す。

安全性解析対象症例のうち、休薬症例は 64.3% (369/574 例) であった。休薬症例 369 例における休薬件数は 1784 件であり、1784 件の休薬理由別の内訳は、有害事象 804 件、患者の希望 616 件、原疾患の進行 129 件、症状改善 7 件、その他 228 件であった。

投与間隔を変更した症例は 33.1% (190/574 例) であった。投与間隔変更症例 190 例における 投与間隔変更件数は 522 件であり, 522 件の変更理由別の内訳は, 患者の希望 320 件, 有害事象 75 件, 原疾患の進行 9 件, 症状改善 2 件, その他 116 件であった。

^{†:}割合の分母は減量した件数とした。

表 8 本剤の用法変更の状況(安全性解析対象症例)

項目	区分			症例数/ 件数	(%)
安全性解析対象症例数				574	-
用法変更	無			135	(23.5)
	有			439	(76.5)
	用法変更内容	休薬		369	(64.3)
	休薬した件数			1784	-
		用法変更理由(件数)†	有害事象	804	(45.1)
			原疾患の進行	129	(7.2)
			症状改善	7	(0.4)
			患者の希望	616	(34.5)
			その他	228	(12.8)
	用法変更内容	投与間隔変更		190	(33.1)
	投与間隔変更した	た件数		522	-
		用法変更理由(件数)‡	有害事象	75	(14.4)
			原疾患の進行	9	(1.7)
			症状改善	2	(0.4)
			患者の希望	320	(61.3)
			その他	116	(22.2)
	用法変更内容	その他		2	(0.3)

†:割合の分母は休薬した件数とした。

‡:割合の分母は投与間隔変更した件数とした。

1.2.2.2 治療継続状況

本剤の治療継続状況を表 9 に示す。

安全性解析対象症例のうち、本剤投与開始後 48 週時点の本剤治療継続症例は 12.5% (72/574例)、本剤治療中止・終了症例は 87.5% (502/574例) であった。治療中止までの期間は 112 日超 168 日以下が 15.7% (90/574例) で最も多かった。治療中止までの期間の中央値(最小値~最大値)は 111.0 (1~340) 日であった。

主な本剤治療の中止・終了理由(上位3位)は、原疾患の進行51.9%(298/574例)、有害事象21.1%(121/574例)、死亡4.7%(27/574例)であった。

表 9 本剤の治療継続状況(安全性解析対象症例)

項目	区分			症例数/ 要約統計量	(%)
安全性解析対象症例数				574	-
本剤投与開始後 48 週	継続			72	(12.5)
時点の治療継続状況	中止・終了			502	(87.5)
	治療中止までの	28 目以下		82	(14.3)
	期間†	28 日超 56 日以下		57	(9.9)
		56 日超 84 日以下		67	(11.7)
		84 日超 112 日以下		47	(8.2)
		112 日超 168 日以下		90	(15.7)
		168 日超 224 日以下		69	(12.0)
		224 日超 280 日以下		54	(9.4)
		280 日超 335 日以下		35	(6.1)
		要約統計量(日)	症例数	502	
			平均値 ± 標準偏差	124.7 ± 90.3	
			中央値	111.0	
			第1四分位,第3四分位	50.0, 189.0	
			最小値 , 最大値	1,340	
	中止・終了理由	原疾患の進行		298	(51.9)
		有害事象		121	(21.1)
		死亡		27	(4.7)
		患者の希望		23	(4.0)
		転院		11	(1.9)
		症状改善		11	(1.9)
		来院せず		3	(0.5)
		その他		8	(1.4)

^{†:}治療中止までの期間(日)=本剤による治療中止日-本剤投与開始日+1 治療中止までの期間が335日超であった1例は、治療中止までの期間区分別の集計に含まれていない。

1.3 安全性

安全性解析対象症例 574 例における安全性を検討した。有害事象のコード化には医薬品規制調和国際会議国際医薬用語集日本語版(MedDRA/J)Ver. 26.1 を用い、有害事象の重篤性、本剤との因果関係には企業判定を採用した。

なお,本調査では「原疾患の悪化」は有害事象として取り扱わないが,自然経過を超える悪化 (本剤投与後の急激な悪化等)は有害事象として集計した。

1.3.1 副作用

1.3.1.1 副作用発現状況

全ての副作用(全 Grade)及び Grade 3以上の副作用の発現状況を表 10に示す。

安全性解析対象症例における副作用(全 Grade)の発現割合は 79.44%(456/574 例)であった。器官別大分類(SOC)別の主な副作用(10%以上)は、「皮膚および皮下組織障害」 48.26%(277/574 例)、「神経系障害」 30.31%(174/574 例)、「胃腸障害」 16.72%(96/574 例)、「一般・全身障害および投与部位の状態」 16.55%(95/574 例)、「代謝および栄養障害」 15.16%(87/574

例)及び「臨床検査」10.28%(59/574 例)であった。基本語(PT)別の主な副作用(5%以上)は、発疹 20.03%(115/574 例)、味覚障害 16.38%(94/574 例)、末梢性ニューロパチー及びそう痒症各 13.59%(78/574 例)、脱毛症 11.85%(68/574 例)、倦怠感 8.54%(49/574 例)、食欲減退 8.36%(48/574 例)、下痢 7.49%(43/574 例)、発熱 6.10%(35/574 例)、高血糖及び皮膚障害各 5.40%(31/574 例)、並びに悪心 5.05%(29/574 例)であった。

Grade 3 以上の副作用の発現割合は 31.71%(182/574 例)であった。SOC 別の主な Grade 3 以上の副作用(5%以上)は、「皮膚および皮下組織障害」8.19%(47/574 例)、「代謝および栄養障害」5.57%(32/574 例)及び「血液およびリンパ系障害」5.40%(31/574 例)であった。PT 別の主な Grade 3 以上の副作用(2%以上)は、高血糖 3.31%(19/574 例)、発疹 2.96%(17/574 例)、貧血 2.79%(16/574 例)、末梢性ニューロパチー及び好中球数減少各 2.26%(13/574 例)、並びに間質性肺疾患 2.09%(12/574 例)であった。

表 10 全ての副作用及び Grade 3 以上の副作用の発現状況 (安全性解析対象症例)

安全性解析対象症例数	574 例			
			ade	
副作用	全G	irade	Grade 3 以	
	症例数	(%)	症例数	(%)
副作用発現症例数	456	(79.44)	182	(31.71)
感染症および寄生虫症	51	(8.89)	25	(4.36)
菌血症	1	(0.17)	1	(0.17)
気管支炎	1	(0.17)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	(0.17)	1	(0.17)
膀胱炎	1	(0.17)	0	(0.00)
帯状疱疹	2	(0.35)	0	(0.00)
上咽頭炎	1	(0.17)	0	(0.00)
口腔カンジダ症	1	(0.17)	0	(0.00)
骨髄炎	1	(0.17)	0	(0.00)
腹膜炎	1	(0.17)	1	(0.17)
咽頭炎	1	(0.17)	0	(0.00)
肺炎	7	(1.22)	4	(0.70)
誤嚥性肺炎	5	(0.87)	3	(0.52)
腎盂腎炎	5	(0.87)	3	(0.52)
急性腎盂腎炎	1	(0.17)	1	(0.17)
膿尿	1	(0.17)	0	(0.00)
膿疱性皮疹	1	(0.17)	1	(0.17)
敗血症	1	(0.17)	1	(0.17)
敗血症性ショック	1	(0.17)	1	(0.17)
尿路感染	9	(1.57)	4	(0.70)
ウイルス感染	1	(0.17)	0	(0.00)
細菌性肺炎	5	(0.17) (0.87)	3	(0.52)
男性外性器蜂巣炎	1	(0.07) (0.17)	1	(0.17)
処置後感染	1	(0.17) (0.17)	0	(0.17) (0.00)
ニューモシスチス・イロベチイ肺炎	1	(0.17) (0.17)	1	(0.00) (0.17)
血管デバイス感染	1	(0.17) (0.17)	1	(0.17) (0.17)
COVID-19	7	(0.17) (1.22)	1	(0.17) (0.17)
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポリープを含む)	4	(0.70)	2	(0.17)
腫瘍出血	1	` ′	0	, ,
悪性新生物進行	2	(0.17)	2	(0.00) (0.35)
		(0.35)		
一 ただり かん かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	45	(0.17)	31	(0.00)
				(5.40)
貧血 經孫似血際內容田	24	(4.18)	16	(2.79)
播種性血管内凝固	2	(0.35)	2	(0.35)
発熱性好中球減少症 2.4.1.2.4.1.5.1.5.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	7	(1.22)	6	(1.05)
白血球減少症	2	(0.35)	1	(0.17)
骨髓抑制	8	(1.39)	4	(0.70)
好中球減少症	4	(0.70)	3	(0.52)
血小板減少症	1	(0.17)	1	(0.17)

安全性解析対象症例数		574 例 Grade			
司/ <i>V</i> - 田	A.	Grade	Grade 3 以上†		
副作用	症例数	(%)	症例数	(%)	
副作用発現症例数	456	(79.44)	182	(31.71)	
				_ `	
代謝および栄養障害 アシドーシス	87	(15.16)	32	(5.57)	
	1	(0.17)	1	(0.17)	
脱水 糖尿病	2	(0.35)	1	(0.17)	
耐糖能障害	1	(0.17)	0	(0.00)	
同階形障害 高カルシウム血症	1 2	(0.17)	0	(0.00)	
高血糖	31	(0.35)	1 19	(0.17)	
高カリウム血症		(5.40) (0.35)	2	(3.31)	
低カルシウム血症	2	(0.33) (0.17)	1	(0.35) (0.17)	
低ナトリウム血症	1 2	(0.17) (0.35)	1	(0.17) (0.17)	
低声鉛血症	1	(0.33) (0.17)	0	(0.17) (0.00)	
亜鉛欠乏	1	(0.17) (0.17)	0	(0.00)	
食欲減退	48		11	(1.92)	
		(8.36)			
精神障害	3	(0.52)	1	(0.17)	
譫妄 ————————————————————————————————————	2	(0.35)	1	(0.17)	
無為	1 174	(0.17)	0	(0.00)	
神経系障害	174	(30.31)	20	(3.48)	
小脳梗塞	1	(0.17)	1	(0.17)	
脳梗塞	1	(0.17)	0	(0.00)	
意識レベルの低下	1	(0.17)	1	(0.17)	
浮動性めまい	1	(0.17)	0	(0.00)	
味覚不全	10	(1.74)	0	(0.00)	
頭痛	1	(0.17)	0	(0.00)	
水頭症	1	(0.17)	1	(0.17)	
感覚鈍麻	19	(3.31)	0	(0.00)	
味覚減退	1	(0.17)	0	(0.00)	
運動障害	1	(0.17)	1	(0.17)	
神経痛	2	(0.35)	1	(0.17)	
末梢性ニューロパチー	78	(13.59)	13	(2.26)	
末梢性運動ニューロパチー	1	(0.17)	1	(0.17)	
末梢性感覚ニューロパチー	11	(1.92)	2	(0.35)	
感覚障害	1	(0.17)	0	(0.00)	
傾眠 野縣州名第一 11 12 12 13 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	1	(0.17)	0	(0.00)	
脱髄性多発ニューロパチー	1	(0.17)	0	(0.00)	
味覚障害	94	(16.38)	0	(0.00)	
眼障害	20	(3.48)	0	(0.00)	
アレルギー性結膜炎	1	(0.17)	0	(0.00)	
ドライアイ	11	(1.92)	0	(0.00)	
眼瞼湿疹	1	(0.17)	0	(0.00)	
眼脂眼の障害	3	(0.52)	0	(0.00)	
眼瞼浮腫	1	(0.17)	0	(0.00)	
	1	(0.17)	0	(0.00)	
流淚増加	1	(0.17)	0	(0.00)	
眼充血	1	(0.17)	0	(0.00)	
霧視	1	(0.17)	0	(0.00)	
眼部不快感	1	(0.17)	0	(0.00)	
角膜障害	2	(0.35)	0	(0.00)	

安全性解析対象症例数	574 例			
		Grade		
副作用	全(rade		3 以上†
	症例数	(%)	症例数	(%)
副作用発現症例数	456	(79.44)	182	(31.71)
心臓障害	3	(0.52)	2	(0.35)
急性心筋梗塞	1	(0.17)	1	(0.17)
不整脈	1	(0.17)	0	(0.00)
心肺停止	1	(0.17)	1	(0.17)
血管障害	2	(0.35)	1	(0.17)
潮紅	1	(0.17)	0	(0.00)
低血圧	1	(0.17)	1	(0.17)
深部静脈血栓症	1	(0.17)	0	(0.00)
呼吸器、胸郭および縦隔障害	39	(6.79)	17	(2.96)
急性呼吸不全	1	(0.17)	1	(0.17)
誤嚥	1	(0.17)	1	(0.17)
喘息	2	(0.35)	0	(0.00)
咳嗽	1	(0.17)	0	(0.00)
発声障害	1	(0.17)	0	(0.00)
呼吸困難	1	(0.17)	0	(0.00)
間質性肺疾患	23	(4.01)	12	(2.09)
胸水	1	(0.17)	0	(0.00)
肺臓炎	2	(0.35)	0	(0.00)
呼吸障害	1	(0.17)	1	(0.17)
肺毒性	5	(0.87)	2	(0.35)
咽頭の炎症	1	(0.17)	0	(0.00)
胃腸障害	96	(16.72)	22	(3.83)
腹部不快感	1	(0.17)	0	(0.00)
腹部膨満	1	(0.17)	1	(0.17)
アフタ性潰瘍	1	(0.17)	0	(0.00)
便秘	6	(1.05)	0	(0.00)
下痢	43	(7.49)	10	(1.74)
十二指腸潰瘍	2	(0.35)	1	(0.17)
消化不良	1	(0.17)	0	(0.00)
腸炎	2	(0.35)	0	(0.00)
胃潰瘍	2	(0.35)	0	(0.00)
<u> </u>	1	(0.17)	1	(0.17)
イレウス	1	(0.17)	1	(0.17)
腸閉塞	1	(0.17)	1	(0.17)
腸管穿孔	1	(0.17)	1	(0.17)
メレナ	1	(0.17)	1	(0.17)
悪心	29	(5.05)	3	(0.52)
食道炎	1	(0.17)	0	(0.00)
急性膵炎	1	(0.17)	0	(0.00)
口内炎	8	(1.39)	1	(0.17)
嘔吐	14	(2.44)	3	(0.52)
顕微鏡的大腸炎	1	(0.17)	1	(0.17)
軟便	1	(0.17)	0	(0.00)
免疫性腸炎	1	(0.17)	1	(0.17)

安全性解析対象症例数		574 例				
			rade			
副作用		Grade		3 以上†		
	症例数	(%)	症例数	(%)		
副作用発現症例数	456	(79.44)	182	(31.71)		
肝胆道系障害	28	(4.88)	5	(0.87)		
胆管炎	1	(0.17)	1	(0.17)		
肝機能異常	19	(3.31)	3	(0.52)		
脂肪肝	1	(0.17)	1	(0.17)		
高ビリルビン血症	1	(0.17)	0	(0.00)		
肝障害	6	(1.05)	0	(0.00)		
薬物性肝障害	1	(0.17)	0	(0.00)		
皮膚および皮下組織障害	277	(48.26)	47	(8.19)		
脱毛症	68	(11.85)	0	(0.00)		
水疱	5	(0.87)	0	(0.00)		
皮膚炎	2	(0.35)	1	(0.17)		
ざ瘡様皮膚炎	1	(0.17)	0	(0.00)		
水疱性皮膚炎	2	(0.35)	0	(0.00)		
薬疹	13	(2.26)	5	(0.87)		
皮膚乾燥	5	(0.87)	0	(0.00)		
湿疹	8	(1.39)	1	(0.17)		
紅斑	11	(1.92)	3	(0.52)		
多形紅斑	3	(0.52)	1	(0.17)		
爪変色	1	(0.17)	0	(0.00)		
爪の障害	1	(0.17)	0	(0.00)		
寝汗	1	(0.17)	0	(0.00)		
手掌・足底発赤知覚不全症候群	1	(0.17)	0	(0.00)		
そう痒症	78	(13.59)	4	(0.70)		
発疹	115	(20.03)	17	(2.96)		
紅斑性皮疹	3	(0.52)	2	(0.35)		
斑状皮疹	1	(0.17)	0	(0.00)		
斑状丘疹状皮疹	9	(1.57)	1	(0.17)		
そう痒性皮疹	5	(0.87)	1	(0.17)		
皮膚変色	2	(0.35)	0	(0.00)		
皮膚障害	31	(5.40)	5	(0.87)		
皮膚びらん	1	(0.17)	0	(0.00)		
皮膚病変	1	(0.17)	0	(0.00)		
皮膚潰瘍	1	(0.17)	0	(0.00)		
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	(0.35)	2	(0.35)		
中毒性表皮壊死融解症	5	(0.87)	5	(0.87)		
蕁麻疹	2	(0.35)	0	(0.00)		
爪破損	1	(0.17)	0	(0.00)		
睫毛眉毛脱落症	1	(0.17)	0	(0.00)		
好酸球性蜂巣炎	1	(0.17)	1	(0.17)		
中毒性皮疹	3	(0.52)	1	(0.17)		
皮膚毒性	1	(0.17)	1	(0.17)		
色素沈着障害	7	(1.22)	0	(0.00)		
皮膚症状	2	(0.35)	0	(0.00)		
筋骨格系および結合組織障害	9	(1.57)	1	(0.17)		
関節炎	1	(0.17)	0	(0.00)		
筋力低下	5	(0.87)	0	(0.00)		
筋肉痛	2	(0.35)	1	(0.17)		
頚部痛	1	(0.17)	0	(0.00)		

安全性解析対象症例数	574 例			
	Grade			
副作用	全 (rade	Grade 3	3以上†
	症例数	(%)	症例数	(%)
副作用発現症例数	456	(79.44)	182	(31.71)
腎および尿路障害	10	(1.74)	6	(1.05)
血尿	1	(0.17)	0	(0.00)
頻尿	1	(0.17)	0	(0.00)
腎障害	1	(0.17)	0	(0.00)
腎不全	1	(0.17)	1	(0.17)
腎機能障害	4	(0.70)	3	(0.52)
慢性腎臓病	1	(0.17)	1	(0.17)
急性腎障害	1	(0.17)	1	(0.17)
生殖系および乳房障害	1	(0.17)	0	(0.00)
前立腺炎	1	(0.17)	0	(0.00)
一般・全身障害および投与部位の状態	95	(16.55)	16	(2.79)
状態悪化	1	(0.17)	1	(0.17)
死亡	1	(0.17)	1	(0.17)
疲労	13	(2.26)	3	(0.52)
倦怠感	49	(8.54)	6	(1.05)
末梢性浮腫	4	(0.70)	1	(0.17)
発 熱	35	(6.10)	4	(0.70)
活動状態低下	1	(0.17)	0	(0.00)
異物感	1	(0.17)	0	(0.00)
臨床検査	59	(10.28)	23	(4.01)
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	7	(1.22)	1	(0.17)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	8	(1.39)	1	(0.17)
皮膚生検異常	1	(0.17)	1	(0.17)
血中クレアチニン増加	2	(0.35)	0	(0.00)
血中ブドウ糖増加	4	(0.70)	2	(0.35)
血中乳酸脱水素酵素増加	2	(0.35)	0	(0.00)
血中尿酸増加	2	(0.35)	0	(0.00)
C一反応性蛋白増加	2	(0.35)	0	(0.00)
γーグルタミルトランスフェラーゼ増加	1	(0.17)	0	(0.00)
ヘモグロビン減少	3	(0.52)	1	(0.17)
リンパ球数減少	1	(0.17)	0	(0.00)
好中球数減少	21	(3.66)	13	(2.26)
血小板数減少	9	(1.57)	3	(0.52)
体重減少	5	(0.87)	0	(0.00)
白血球数減少	7	(1.22)	3	(0.52)
白血球数増加	1	(0.17)	0	(0.00)
血中アルカリホスファターゼ増加	1	(0.17)	0	(0.00)
肝酵素上昇	2	(0.35)	0	(0.00)
炎症マーカー上昇 15.100年 15.100年 15.1004年 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.10044 15.1004	1	(0.17)	0	(0.00)
肝機能検査値上昇	1	(0.17)	1	(0.17)
傷害、中毒および処置合併症	3	(0.52)	1	(0.17)
転倒	1	(0.17)	0	(0.00)
骨折	1	(0.17)	0	(0.00)
注入に伴う反応	2	(0.35)	1	(0.17)

安全性解析対象症例数	574 例			
		Gr	ade	
副作用		全 Grade		3 以上†
	症例数	(%)	症例数	(%)
副作用発現症例数	456	(79.44)	182	(31.71)
製品の問題	1	(0.17)	0	(0.00)
医療機器閉塞	1	(0.17)	0	(0.00)

MedDRA/J version (26.1)

†: 再調査の結果,Grade が不明であった症例は以下の通りであり,Grade 3 以上として集計しなかった。 症例登録番号 00264-002 で発現した PT「潮紅」1 件

PT:基本語

1.3.1.2 副作用の重篤性

重篤性別の副作用の発現状況を表 11 に示す。

重篤な副作用は250 例に認められた。10 例以上に認められた重篤な副作用は、末梢性ニューロパチー78 例、間質性肺疾患23 例、高血糖及び下痢各13 例、貧血11 例、並びに食欲減退10 例であった。

表 11 重篤性別の副作用発現状況 (安全性解析対象症例)

	△⇒1. 重篤			重 篤性		
副作用	合計	重	重篤		重篤	
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	
副作用発現症例数	456	250	(54.82)	206	(45.18)	
感染症および寄生虫症	51	34	(66.67)	17	(33.33)	
菌血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
気管支炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
蜂巣炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
膀胱炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
帯状疱疹	2	1	(50.00)	1	(50.00)	
上咽頭炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
口腔カンジダ症	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
骨髄炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
腹膜炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
咽頭炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
肺炎	7	7	(100.00)	0	(0.00)	
誤嚥性肺炎	5	5	(100.00)	0	(0.00)	
腎盂腎炎	5	5	(100.00)	0	(0.00)	
急性腎盂腎炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
膿尿	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
膿疱性皮疹	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
敗血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
敗血症性ショック	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
尿路感染	9	3	(33.33)	6	(66.67)	
ウイルス感染	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
細菌性肺炎	5	5	(100.00)	0	(0.00)	
男性外性器蜂巣炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
処置後感染	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
ニューモシスチス・イロベチイ肺炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
血管デバイス感染	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
COVID-19	7	1	(14.29)	6	(85.71)	
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポリー プを含む)	4	3	(75.00)	1	(25.00)	
腫瘍出血	1	1	(100.00)	0	(0.00)	
悪性新生物進行	2	2	(100.00)	0	(0.00)	
癌疼痛	1	0	(0.00)	1	(100.00)	
血液およびリンパ系障害	45	33	(73.33)	12	(26.67)	
貧血	24	11	(45.83)	13	(54.17)	
播種性血管内凝固	2	2	(100.00)	0	(0.00)	
発熱性好中球減少症	7	7	(100.00)	0	(0.00)	
白血球減少症	2	2	(100.00)	0	(0.00)	
骨髄抑制	8	8	(100.00)	0	(0.00)	
好中球減少症	4	4	(100.00)	0	(0.00)	
血小板減少症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	

	∧ =1	重篤性			
副作用	合計	重篤		非重篤	
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	250	(54.82)	206	(45.18)
代謝および栄養障害	87	28	(32.18)	59	(67.82)
アシドーシス	1	1	(100.00)	0	(0.00)
脱水	2	1	(50.00)	1	(50.00)
糖尿病	1	1	(100.00)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)
高カルシウム血症	2	1	(50.00)	1	(50.00)
高血糖	31	13	(41.94)	18	(58.06)
高カリウム血症	2	2	(100.00)	0	(0.00)
低カルシウム血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)
低ナトリウム血症	2	2	(100.00)	0	(0.00)
低亜鉛血症	1	0	(0.00)	1	(100.00)
亜鉛欠乏	1	0	(0.00)	1	(100.00)
食欲減退	48	10	(20.83)	38	(79.17)
精神障害	3	2	(66.67)	1	(33.33)
譫妄	2	2	(100.00)	0	(0.00)
無為	1	0	(0.00)	1	(100.00)
神経系障害	174	87	(50.00)	87	(50.00)
小脳梗塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)
脳梗塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)
意識レベルの低下	1	1	(100.00)	0	(0.00)
浮動性めまい	1	1	(100.00)	0	(0.00)
味覚不全	10	0	(0.00)	10	(100.00)
頭痛	1	0	(0.00)	1	(100.00)
水頭症	1	1	(100.00)	0	(0.00)
感覚鈍麻	19	1	(5.26)	18	(94.74)
味覚減退	1	0	(0.00)	1	(100.00)
運動障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)
神経痛	2	0	(0.00)	2	(100.00)
末梢性ニューロパチー	78	78	(100.00)	0	(0.00)
末梢性運動ニューロパチー	1	1	(100.00)	0	(0.00)
末梢性感覚ニューロパチー	11	2	(18.18)	9	(81.82)
感覚障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)
傾眠	1	0	(0.00)	1	(100.00)
脱髄性多発ニューロパチー	1	1	(100.00)	0	(0.00)
味覚障害	94	2	(2.13)	92	(97.87)
眼障害	20	0	(0.00)	20	(100.00)
アレルギー性結膜炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)
ドライアイ	11	0	(0.00)	11	(100.00)
眼瞼湿疹	1	0	(0.00)	1	(100.00)
眼脂	3	0	(0.00)	3	(100.00)
眼の障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)
眼瞼浮腫	1	0	(0.00)	1	(100.00)
流涙増加	1	0	(0.00)	1	(100.00)
眼充血	1	0	(0.00)	1	(100.00)
霧視	1	0	(0.00)	1	(100.00)
眼部不快感	1	0	(0.00)	1	(100.00)
角膜障害	2	0	(0.00)	2	(100.00)

	∧ ∌I.	重篤性			
副作用	合計	重	篤	非	重篤
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	250	(54.82)	206	(45.18)
心臟障害	3	3	(100.00)	0	(0.00)
急性心筋梗塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)
不整脈	1	1	(100.00)	0	(0.00)
心肺停止	1	1	(100.00)	0	(0.00)
血管障害	2	2	(100.00)	0	(0.00)
潮紅	1	0	(0.00)	1	(100.00)
低血圧	1	1	(100.00)	0	(0.00)
深部静脈血栓症	1	1	(100.00)	0	(0.00)
呼吸器、胸郭および縦隔障害	39	34	(87.18)	5	(12.82)
急性呼吸不全	1	1	(100.00)	0	(0.00)
誤嚥	1	1	(100.00)	0	(0.00)
喘息	2	2	(100.00)	0	(0.00)
咳嗽	1	0	(0.00)	1	(100.00)
発声障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)
呼吸困難	1	0	(0.00)	1	(100.00)
間質性肺疾患	23	23	(100.00)	0	(0.00)
胸水	1	0	(0.00)	1	(100.00)
肺臓炎	2	2	(100.00)	0	(0.00)
呼吸障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)
肺毒性	5	5	(100.00)	0	(0.00)
咽頭の炎症	1	1	(100.00)	0	(0.00)
胃腸障害	96	33	(34.38)	63	(65.63)
腹部不快感	1	0	(0.00)	1	(100.00)
腹部膨満	1	0	(0.00)	1	(100.00)
アフタ性潰瘍	1	1	(100.00)	0	(0.00)
便秘	6	0	(0.00)	6	(100.00)
下痢	43	13	(30.23)	30	(69.77)
十二指腸潰瘍	2	2	(100.00)	0	(0.00)
消化不良	1	1	(100.00)	0	(0.00)
腸炎	2	2	(100.00)	0	(0.00)
胃潰瘍	2	2	(100.00)	0	(0.00)
吐血	1	1	(100.00)	0	(0.00)
イレウス	1	1	(100.00)	0	(0.00)
腸閉塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)
腸管穿孔	1	1	(100.00)	0	(0.00)
メレナ	1	1	(100.00)	0	(0.00)
悪心	29	4	(13.79)	25	(86.21)
食道炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)
急性膵炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)
口内炎	8	2	(25.00)	6	(75.00)
嘔吐	14	4	(28.57)	10	(71.43)
顕微鏡的大腸炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)
軟便	1	0	(0.00)	1	(100.00)
免疫性腸炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)

	Λ =1	重篤性						
副作用	合計	重	篤	非重篤				
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †			
副作用発現症例数	456	250	(54.82)	206	(45.18)			
肝胆道系障害	28	6	(21.43)	22	(78.57)			
胆管炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)			
肝機能異常	19	2	(10.53)	17	(89.47)			
脂肪肝	1	1	(100.00)	0	(0.00)			
高ビリルビン血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)			
肝障害	6	0	(0.00)	6	(100.00)			
薬物性肝障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)			
皮膚および皮下組織障害	277	42	(15.16)	235	(84.84)			
脱毛症	68	0	(0.00)	68	(100.00)			
水疱	5	0	(0.00)	5	(100.00)			
皮膚炎	2	0	(0.00)	2	(100.00)			
ざ瘡様皮膚炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
水疱性皮膚炎	2	2	(100.00)	0	(0.00)			
薬疹	13	5	(38.46)	8	(61.54)			
皮膚乾燥	5	1	(20.00)	4	(80.00)			
湿疹	8	2	(25.00)	6	(75.00)			
紅斑	11	3	(27.27)	8	(72.73)			
多形紅斑	3	3	(100.00)	0	(0.00)			
爪変色	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
爪の障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
寝汗	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
手掌・足底発赤知覚不全症候群	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
そう痒症	78	5	(6.41)	73	(93.59)			
発疹	115	9	(7.83)	106	(92.17)			
紅斑性皮疹	3	1	(33.33)	2	(66.67)			
斑状皮疹	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
斑状丘疹状皮疹	9	1	(11.11)	8	(88.89)			
そう痒性皮疹	5	0	(0.00)	5	(100.00)			
皮膚変色	2	0	(0.00)	2	(100.00)			
皮膚障害	31	5	(16.13)	26	(83.87)			
皮膚びらん	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
皮膚病変	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
皮膚潰瘍	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	2	(100.00)	0	(0.00)			
中毒性表皮壊死融解症	5	5	(100.00)	0	(0.00)			
蕁麻疹	2	0	(0.00)	2	(100.00)			
爪破損	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
睫毛眉毛脱落症	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
好酸球性蜂巣炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
中毒性皮疹	3	3	(100.00)	0	(0.00)			
皮膚毒性	1	1	(100.00)	0	(0.00)			
色素沈着障害	7	0	(0.00)	7	(100.00)			
皮膚症状	2	0	(0.00)	2	(100.00)			
筋骨格系および結合組織障害	9	1	(11.11)	8	(88.89)			
関節炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)			
筋力低下	5	0	(0.00)	5	(100.00)			
筋肉痛	2	1	(50.00)	1	(50.00)			
頚部痛	1	0	(0.00)	1	(100.00)			

副作用発現症例数 456 腎および尿路障害 10 血尿 1 頻尿 1 腎障害 1 腎機能障害 4 慢性腎臓病 1 急性腎障害 1 生殖系および乳房障害 1 放き身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 死亡 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 異物感 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中クレアチニン増加 4 血中プドウ糖増加 4 血中乳酸脱水素酵素増加 2 ロー中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモダ油加 2 リンパ球数減少 1 カインパ球数減少 2 血小板数減少 5 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	重篤性							
副作用発現症例数 456 腎および尿路障害 10 血尿 1 頻尿 1 腎障害 1 腎機能障害 4 慢性腎臓病 1 急性腎臓病 1 急性腎臓害 1 生殖系および乳房障害 1 大態悪化 1 死亡 1 成労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 製物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 成事生検異常 1 血中ノアチニン増加 2 血中ブドウ糖増加 2 血中乳酸脱水素酵素増加 2 血中外のシミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘースグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 血中水数減少 5 白血球数減少 7 白血球数域か 7 白血球数域か 7 白血球数域か 1 自血球数域か 7 自血球数域加 1 加中ではまたい <	重			重篤				
副作用発現症例数 456 腎および尿路障害 10 血尿 1 頻尿 1 腎障害 1 腎機能障害 4 慢性腎臓病 1 急性腎障害 1 生殖系および乳房障害 1 成分 1 機会診療 49 未梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中クレアチニン増加 4 血中アドウ糖増加 2 ロー尿酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモデン (大野 数減少 1 血小板数減少 2 自血球数減少 7 自血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	症例数	(%) †	症例数	(%) †				
血尿 類尿 腎障害 腎不全 腎機能障害 慢性腎臓病 急性腎障害 生殖系および乳房障害 一般・全身障害および投与部位の状態 死亡 疲労 倦怠感 末梢性浮腫 発熟 活動状態低下 異物感 下ラニンアミノトランスフェラーゼ増加 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 皮膚生検異常 血中クレアチニン増加 血中ブドウ糖増加 血中ブドウ糖増加 血中ブドウ糖増加 2 血中ブドウ糖増加 血中ブドウ糖増加 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 2 1 3 3 5 5 9	250	(54.82)	206	(45.18)				
類尿 腎障害 腎不全 腎機能障害 慢性腎障害 生殖系および乳房障害 前立腺炎 一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 死亡 疲労 倦怠感 末稍性浮腫 発熱 活動状態低下 異物感 臨床検査 フラニンアミノトランスフェラーゼ増加 皮膚生検異常 血中クレアチニン増加 血中グドウ糖増加 血中乳酸脱水素酵素増加 血中乳酸脱水素酵素増加 血中水砂がよっトランスフェラーゼ増加 クーグがタミルトランスフェラーゼ増加 な と の と の と の と の と の と の と の と の	7	(70.00)	3	(30.00)				
下降性にでき ・ 性性では ・ 性性では ・ 性性では ・ 性性では ・ 性性では ・ 性ができる。 ・ は悪化 ・ 一般・全身障害および投与部位の状態 ・ 一般・全身障害および投与部位の状態 ・ が態悪化 ・ 死亡 ・ 疲労 ・ 倦怠感 ・ 末梢性浮腫 ・ 発熱 ・ 活動状態低下 ・ 異物感 ・ 臨床検査 ・ アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 ・ アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 ・ アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 ・ アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 ・ 大の膚生検異常 ・ 血中クレアチニン増加 ・ 血中ブドウ糖増加 ・ 血中ブドウ糖増加 ・ 血中がドウ糖増加 ・ 血中が影脱水素酵素増加 ・ 血中が影脱水素酵素増加 ・ 血中が影脱水素酵素増加 ・ ないのでは蛋白増加 ・ マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 ・ スモグロビン減少 ・ リンパ球数減少 ・ ながは、 ・ サー球数減少 ・ ながは、 ・ な	0	(0.00)	1	(100.00)				
腎機能障害 4 慢性腎臓病 1 急性腎障害 1 生殖系および乳房障害 1 前立腺炎 1 一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 死亡 1 疲労 49 末梢性浮腫 4 蹇熟 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 2 血中イシアチニン増加 4 血中乳酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 如小板数減少 9 体重減少 5 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
腎機能障害 4 慢性腎臓病 1 急性腎障害 1 前立腺炎 1 一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 死亡 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 裏物感 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中インアチニン増加 4 血中子脱脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 血小板数減少 5 白血球数域加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
慢性腎臓病 1 急性腎障害 1 前立腺炎 1 一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 死亡 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 蒸熟 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中ブドウ糖増加 4 血中可ド防増増加 2 血中球酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 カ中球数減少 1 ウ血球数減少 5 白血球数域加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	1	(100.00)	0	(0.00)				
慢性腎臓病 1 急性腎障害 1 前立腺炎 1 一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 死亡 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 蒸熟 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中ブドウ糖増加 4 血中可ド防増増加 2 血中球酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 カ中球数減少 1 ウ血球数減少 5 白血球数域加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	4	(100.00)	0	(0.00)				
急性腎障害 1 生殖系および乳房障害 1 前立腺炎 1 一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 異物感 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中クレアチニン増加 2 血中ずドウ糖増加 2 血中乳酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 3 中球数減少 5 白血球数減少 5 白血球数減少 5 白血球数域力 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	1	(100.00)	0	(0.00)				
生殖系および乳房障害 1 前立腺炎 1 一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 裏物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中ブドウ糖増加 2 血中乳酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 ヘモグロビン減少 3 リンパ球教減少 1 ケ中球数減少 2 中球数減少 5 白血球数減少 5 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	1	(100.00)	0	(0.00)				
前立腺炎 1 一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 死亡 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスペラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中グレアチニン増加 2 血中ブドウ糖増加 2 血中水酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 中中球数減少 2 白血球数減少 5 白血球数減少 7 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
一般・全身障害および投与部位の状態 95 状態悪化 1 死亡 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中ブドウ糖増加 2 血中乳酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 好中球数減少 21 血小板数減少 9 体重減少 5 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
状態悪化 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中ブドウ糖増加 2 血中乳酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 血小板数減少 2 白血球数域少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	16	(16.84)	79	(83.16)				
死亡 1 疲労 13 倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中クレアチニン増加 2 血中ブドウ糖増加 2 血中尿酸増加 2 て一反応性蛋白増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 血小板数減少 2 血小板数減少 9 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	1	(100.00)	0	(0.00)				
疲労13倦怠感49末梢性浮腫4発熟35活動状態低下1異物感1下ラニンアミノトランスフェラーゼ増加7アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加8皮膚生検異常1血中クレアチニン増加2血中ブドウ糖増加2血中銀酸脱水素酵素増加2血中尿酸増加2て一反応性蛋白増加2マーグルタミルトランスフェラーゼ増加1ヘモグロビン減少3リンパ球数減少3リンパ球数減少1如小板数減少21血小板数減少9体重減少5白血球数減少7白血球数増加1血中アルカリホスファターゼ増加1肝酵素上昇2炎症マーカー上昇1	1	(100.00)	0	(0.00)				
倦怠感 49 末梢性浮腫 4 発熱 35 活動状態低下 1 異物感 1 臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中クレアチニン増加 2 血中 乳酸脱水素酵素増加 2 血中乳酸脱水素酵素増加 2 アーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 ムー小板数減少 9 体重減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	2	(15.38)	11	(84.62)				
末梢性浮腫 発熱 活動状態低下 異物感 4 臨床検査 1 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 皮膚生検異常 血中クレアチニン増加 血中ブドウ糖増加 血中乳酸脱水素酵素増加 血中乳酸脱水素酵素増加 2 2 血中尿酸増加 C-反応性蛋白増加 γーグルタミルトランスフェラーゼ増加 へモグロビン減少 リンパ球数減少 好中球数減少 如小板数減少 体重減少 白血球数増加 血中アルカリホスファターゼ増加 血中アルカリホスファターゼ増加 肝酵素上昇 炎症マーカー上昇 1	5	(10.20)	44	(89.80)				
発熱 活動状態低下 異物感35臨床検査59アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 皮膚生検異常 血中クレアチニン増加 血中ブドウ糖増加 血中乳酸脱水素酵素増加 血中尿酸増加 C一反応性蛋白増加 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 ハモグロビン減少 リンパ球数減少 好中球数減少 好中球数減少 好中球数減少 白血球数増加 血中アルカリホスファターゼ増加 上 日 田・ 日 田・ 中で 中で 中<	1	(25.00)	3	(75.00)				
活動状態低下 異物感	6	(17.14)	29	(82.86)				
異物感1臨床検査59アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 皮膚生検異常 血中クレアチニン増加 血中ブドウ糖増加 血中乳酸脱水素酵素増加 血中尿酸増加 C 一反応性蛋白増加 ペーグルタミルトランスフェラーゼ増加 ペモグロビン減少 リンパ球数減少 好中球数減少 中の上類2なモグロビン減少 好中球数減少 白血球数減少 白血球数増加 血中アルカリホスファターゼ増加 上界 表症マーカー上昇1	0	(0.00)	1	(100.00)				
臨床検査 59 アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中クレアチニン増加 2 血中ずドウ糖増加 2 血中乳酸脱水素酵素増加 2 ロー尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 ムー板数減少 9 体重減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 7 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 8 皮膚生検異常 1 血中クレアチニン増加 4 血中ずドウ糖増加 2 血中乳酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 血小板数減少 9 体重減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	12	(20.34)	47	(79.66)				
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加 皮膚生検異常 血中クレアチニン増加 血中ブドウ糖増加 血中乳酸脱水素酵素増加 血中尿酸増加 Cー反応性蛋白増加 アーグルタミルトランスフェラーゼ増加 へモグロビン減少 リンパ球数減少 リンパ球数減少 好中球数減少 4 血小板数減少 4 白血球数減少 5 白血球数増加 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 炎症マーカー上昇	1	(14.29)	6	(85.71)				
皮膚生検異常 1 血中クレアチニン増加 2 血中ブドウ糖増加 4 血中乳酸脱水素酵素増加 2 血中尿酸増加 2 C一反応性蛋白増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 好中球数減少 21 血小板数減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	8	(100.00)				
 血中クレアチニン増加 血中ブドウ糖増加 血中乳酸脱水素酵素増加 血中尿酸増加 C 一反応性蛋白増加 マーグルタミルトランスフェラーゼ増加 ヘモグロビン減少 リンパ球数減少 好中球数減少 血小板数減少 白血球数増加 血中アルカリホスファターゼ増加 肝酵素上昇 炎症マーカー上昇 	1	(100.00)	0	(0.00)				
 血中ブドウ糖増加 血中乳酸脱水素酵素増加 二 血中尿酸増加 ロー反応性蛋白増加 ローグルタミルトランスフェラーゼ増加 ローグルタミルトランスフェラーゼ増加 ローグルタミルトランスフェラーゼ増加 ローグルタミルトランスフェラーゼ増加 ローボ数減少 ローが数減少 ローが数減少 ローが数増加 ローアルカリホスファターゼ増加 肝酵素上昇 次症マーカー上昇 	0	(0.00)	2	(100.00)				
 血中乳酸脱水素酵素増加 血中尿酸増加 C - 反応性蛋白増加 γ-グルタミルトランスフェラーゼ増加 小モグロビン減少 リンパ球数減少 好中球数減少 血小板数減少 白血球数減少 白血球数増加 血中アルカリホスファターゼ増加 肝酵素上昇 炎症マーカー上昇 	1	(25.00)	3	(75.00)				
 血中尿酸増加 C - 反応性蛋白増加 γーグルタミルトランスフェラーゼ増加 ヘモグロビン減少 リンパ球数減少 好中球数減少 血小板数減少 白血球数減少 白血球数増加 血中アルカリホスファターゼ増加 肝酵素上昇 炎症マーカー上昇 	1	(50.00)	1	(50.00)				
C-反応性蛋白増加 2 γ-グルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 21 血小板数減少 9 体重減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	2	(100.00)				
γ-グルタミルトランスフェラーゼ増加 1 ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 好中球数減少 9 体重減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	2	(100.00)				
ヘモグロビン減少 3 リンパ球数減少 1 好中球数減少 21 血小板数減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
リンパ球数減少 1 好中球数減少 21 血小板数減少 9 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	3	(100.00)				
好中球数減少 21 血小板数減少 9 体重減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
血小板数減少9体重減少5白血球数減少7白血球数増加1血中アルカリホスファターゼ増加1肝酵素上昇2炎症マーカー上昇1	5	(23.81)	16	(76.19)				
体重減少 5 白血球数減少 7 白血球数増加 1 血中アルカリホスファターゼ増加 1 肝酵素上昇 2 炎症マーカー上昇 1	3	(33.33)	6	(66.67)				
白血球数減少7白血球数増加1血中アルカリホスファターゼ増加1肝酵素上昇2炎症マーカー上昇1	0	(0.00)	5	(100.00)				
白血球数増加1血中アルカリホスファターゼ増加1肝酵素上昇2炎症マーカー上昇1	1	(14.29)	6	(85.71)				
血中アルカリホスファターゼ増加1肝酵素上昇2炎症マーカー上昇1	0	(0.00)	1	(100.00)				
炎症マーカー上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
	0	(0.00)	2	(100.00)				
l I	0	(0.00)	1	(100.00)				
肝機能検査値上昇 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
傷害、中毒および処置合併症 3	1	(33.33)	2	(66.67)				
転倒 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
骨折 1 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
注入に伴う反応	1	(50.00)	1	(50.00)				
製品の問題 1	0	(0.00)	1	(100.00)				
医療機器閉塞 1	0	(0.00)	1	(100.00)				

MedDRA/J version (26.1)

同一症例で同一SOC又は同一PTが複数発現した場合,以下の優先順位(重篤>非重篤)で1例カウントした。

PT:基本語,SOC:器官別大分類

^{†:}分母を各 SOC, PT の合計症例数とした割合。

1.3.1.3 副作用の初回発現状況

副作用の初回発現状況を表 12 に示す。

副作用発現症例において、初回の副作用発現までの期間は、本剤投与開始後 4 週以下が72.81% (332/456 例)、4 週超 8 週以下が13.60% (62/456 例) であり、多くの副作用が本剤投与開始後 8 週までに発現していた。

PT 別で 5%以上の症例に発現した副作用(1.3.1.1 項参照)のうち、高血糖、下痢、悪心、脱毛症、そう痒症、発疹及び皮膚障害は、多くが本剤投与開始後8週までに発現した。末梢性ニューロパチーは、本剤投与開始後8週を超えてからの発現が多かった。食欲減退、味覚障害、倦怠感及び発熱は、半数以上の症例で本剤投与開始後8週までに発現が認められたが、8週を超えてからも発現が多く認められた時期があった。

表 12 副作用の初回発現状況(安全性解析対象症例)

	∧ ∌I.						発現まて	での日数					
副作用	合計	4 週	以下	4週超	8週以下	8週超1	2 週以下	12 週超	24 週以下	24 週超	36 週以下	36 週超	48 週以下
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	332	(72.81)	62	(13.60)	22	(4.82)	31	(6.80)	6	(1.32)	3	(0.66)
感染症および寄生虫症	51	19	(37.25)	10	(19.61)	9	(17.65)	10	(19.61)	1	(1.96)	2	(3.92)
菌血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
気管支炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膀胱炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
带状疱疹	2	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)
上咽頭炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)
口腔カンジダ症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹膜炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
咽頭炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺炎	7	0	(0.00)	2	(28.57)	4	(57.14)	1	(14.29)	0	(0.00)	0	(0.00)
誤嚥性肺炎	5	4	(80.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎盂腎炎	5	1	(20.00)	2	(40.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎盂腎炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿尿	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿疱性皮疹	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症性ショック	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
尿路感染	9	5	(55.56)	1	(11.11)	1	(11.11)	1	(11.11)	1	(11.11)	0	(0.00)
ウイルス感染	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
細菌性肺炎	5	0	(0.00)	2	(40.00)	2	(40.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
男性外性器蜂巢炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
処置後感染	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ニューモシスチス・イロベチイ肺炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血管デバイス感染	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
COVID-19	7	1	(14.29)	1	(14.29)	3	(42.86)	1	(14.29)	0	(0.00)	1	(14.29)

	∧ ∌I.						発現まて	の日数					
副作用	合計	4 週	以下	4週超	8週以下	8 週超 1	2 週以下	12 週超 2	24 週以下	24 週超	36 週以下	36 週超 4	48 週以下
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	332	(72.81)	62	(13.60)	22	(4.82)	31	(6.80)	6	(1.32)	3	(0.66)
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポ リープを含む)	4	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	3	(75.00)	1	(25.00)	0	(0.00)
腫瘍出血	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
悪性新生物進行	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
癌疼痛	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血液およびリンパ系障害	45	26	(57.78)	4	(8.89)	2	(4.44)	10	(22.22)	2	(4.44)	1	(2.22)
貧血	24	12	(50.00)	3	(12.50)	1	(4.17)	6	(25.00)	2	(8.33)	0	(0.00)
播種性血管内凝固	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発熱性好中球減少症	7	6	(85.71)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(14.29)	0	(0.00)	0	(0.00)
白血球減少症	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄抑制	8	5	(62.50)	1	(12.50)	0	(0.00)	1	(12.50)	0	(0.00)	1	(12.50)
好中球減少症	4	2	(50.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血小板減少症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
代謝および栄養障害	87	44	(50.57)	16	(18.39)	6	(6.90)	12	(13.79)	8	(9.20)	1	(1.15)
アシドーシス	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱水	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
糖尿病	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高カルシウム血症	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
高血糖	31	20	(64.52)	5	(16.13)	1	(3.23)	1	(3.23)	4	(12.90)	0	(0.00)
高カリウム血症	2	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
低カルシウム血症	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低ナトリウム血症	2	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低亜鉛血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
亜鉛欠乏	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
食欲減退	48	23	(47.92)	9	(18.75)	3	(6.25)	8	(16.67)	4	(8.33)	1	(2.08)
精神障害	3	3	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
譫妄	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
無為	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

	合計						発現まて	の日数					
副作用	白币	4 週	以下	4 週超	8週以下	8 週超 1	2 週以下	12 週超	24 週以下	24 週超	36 週以下	36 週超	48 週以下
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	332	(72.81)	62	(13.60)	22	(4.82)	31	(6.80)	6	(1.32)	3	(0.66)
神経系障害	174	53	(30.46)	40	(22.99)	35	(20.11)	32	(18.39)	12	(6.90)	2	(1.15)
小脳梗塞	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脳梗塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
意識レベルの低下	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
浮動性めまい	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
味覚不全	10	4	(40.00)	5	(50.00)	0	(0.00)	1	(10.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頭痛	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水頭症	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
感覚鈍麻	19	4	(21.05)	4	(21.05)	7	(36.84)	3	(15.79)	1	(5.26)	0	(0.00)
味覚減退	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
運動障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
神経痛	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)
末梢性ニューロパチー	78	10	(12.82)	8	(10.26)	22	(28.21)	21	(26.92)	14	(17.95)	3	(3.85)
末梢性運動ニューロパチー	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性感覚ニューロパチー	11	2	(18.18)	2	(18.18)	2	(18.18)	5	(45.45)	0	(0.00)	0	(0.00)
感覚障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
傾眠	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱髄性多発ニューロパチー	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
味覚障害	94	35	(37.23)	23	(24.47)	18	(19.15)	16	(17.02)	2	(2.13)	0	(0.00)
眼障害	20	6	(30.00)	4	(20.00)	3	(15.00)	4	(20.00)	2	(10.00)	1	(5.00)
アレルギー性結膜炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ドライアイ	11	3	(27.27)	3	(27.27)	1	(9.09)	3	(27.27)	1	(9.09)	0	(0.00)
眼瞼湿疹	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼脂	3	1	(33.33)	1	(33.33)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼の障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)
眼瞼浮腫	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
流涙増加	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼充血	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
霧視	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
眼部不快感	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
角膜障害	2	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)

	∧ ⇒i	発現までの日数												
副作用	合計	4週	以下	4週超	8 週以下	8 週超 1	12 週以下	12 週超	24 週以下	24 週超	36 週以下	36 週超	48 週以下	
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	
副作用発現症例数	456	332	(72.81)	62	(13.60)	22	(4.82)	31	(6.80)	6	(1.32)	3	(0.66)	
心臟障害	3	1	(33.33)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	
急性心筋梗塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
不整脈	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
心肺停止	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	
血管障害	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
潮紅	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
低血圧	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
深部静脈血栓症	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
呼吸器、胸郭および縦隔障害	39	9	(23.08)	11	(28.21)	11	(28.21)	5	(12.82)	3	(7.69)	0	(0.00)	
急性呼吸不全	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
誤嚥	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
喘息	2	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
咳嗽	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
発声障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
呼吸困難	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
間質性肺疾患	23	5	(21.74)	6	(26.09)	8	(34.78)	3	(13.04)	1	(4.35)	0	(0.00)	
胸水	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
肺臓炎	2	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
呼吸障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
肺毒性	5	1	(20.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	2	(40.00)	0	(0.00)	
咽頭の炎症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	

	合計						発現まて	での日数					
副作用	合計	4週.	以下	4 週超	8週以下	8 週超 1	2 週以下	12 週超 2	24 週以下	24 週超	36 週以下	36 週超	48 週以下
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	332	(72.81)	62	(13.60)	22	(4.82)	31	(6.80)	6	(1.32)	3	(0.66)
胃腸障害	96	60	(62.50)	21	(21.88)	5	(5.21)	8	(8.33)	1	(1.04)	1	(1.04)
腹部不快感	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹部膨満	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
アフタ性潰瘍	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
便秘	6	3	(50.00)	1	(16.67)	0	(0.00)	1	(16.67)	1	(16.67)	0	(0.00)
下痢	43	29	(67.44)	5	(11.63)	4	(9.30)	5	(11.63)	0	(0.00)	0	(0.00)
十二指腸潰瘍	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
消化不良	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸炎	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
胃潰瘍	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
吐血	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
イレウス	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸閉塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸管穿孔	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
メレナ	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
悪心	29	19	(65.52)	6	(20.69)	1	(3.45)	3	(10.34)	0	(0.00)	0	(0.00)
食道炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性膵炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)
口内炎	8	3	(37.50)	4	(50.00)	1	(12.50)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
嘔吐	14	10	(71.43)	2	(14.29)	1	(7.14)	0	(0.00)	1	(7.14)	0	(0.00)
顕微鏡的大腸炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
軟便	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
免疫性腸炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝胆道系障害	28	16	(57.14)	6	(21.43)	1	(3.57)	4	(14.29)	1	(3.57)	0	(0.00)
胆管炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能異常	19	13	(68.42)	3	(15.79)	1	(5.26)	1	(5.26)	1	(5.26)	0	(0.00)
脂肪肝	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高ビリルビン血症	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝障害	6	3	(50.00)	2	(33.33)	0	(0.00)	1	(16.67)	0	(0.00)	0	(0.00)
薬物性肝障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

	合計						発現まて	の日数					
副作用	口目	4 週	以下	4 週超	8 週以下	8 週超 1	2 週以下	12 週超	24 週以下	24 週超 3	36 週以下	36 週超 4	18 週以下
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	332	(72.81)	62	(13.60)	22	(4.82)	31	(6.80)	6	(1.32)	3	(0.66)
皮膚および皮下組織障害	277	203	(73.29)	44	(15.88)	10	(3.61)	17	(6.14)	1	(0.36)	2	(0.72)
脱毛症	68	15	(22.06)	40	(58.82)	5	(7.35)	8	(11.76)	0	(0.00)	0	(0.00)
水疱	5	1	(20.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	2	(40.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
皮膚炎	2	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ざ瘡様皮膚炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水疱性皮膚炎	2	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
薬疹	13	10	(76.92)	0	(0.00)	2	(15.38)	1	(7.69)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚乾燥	5	3	(60.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
湿疹	8	6	(75.00)	1	(12.50)	0	(0.00)	1	(12.50)	0	(0.00)	0	(0.00)
紅斑	11	9	(81.82)	1	(9.09)	0	(0.00)	1	(9.09)	0	(0.00)	0	(0.00)
多形紅斑	3	3	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
爪変色	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
爪の障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
寝汗	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
手掌・足底発赤知覚不全症候群	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
そう痒症	78	60	(76.92)	10	(12.82)	1	(1.28)	7	(8.97)	0	(0.00)	0	(0.00)
発疹	115	85	(73.91)	9	(7.83)	6	(5.22)	12	(10.43)	2	(1.74)	1	(0.87)
紅斑性皮疹	3	3	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
斑状皮疹	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
斑状丘疹状皮疹	9	8	(88.89)	1	(11.11)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
そう痒性皮疹	5	3	(60.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
皮膚変色	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚障害	31	22	(70.97)	4	(12.90)	2	(6.45)	1	(3.23)	0	(0.00)	2	(6.45)
皮膚びらん	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚病変	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚潰瘍	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
中毒性表皮壊死融解症	5	5	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蕁麻疹	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)
爪破損	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
睫毛眉毛脱落症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
好酸球性蜂巣炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
中毒性皮疹	3	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)

	∧ ⇒ı						発現まて	の日数					
副作用	合計	4週	以下	4週超	8週以下	8 週超 1	2週以下	12 週超 2	24 週以下	24 週超	36 週以下	36 週超 4	8週以下
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	332	(72.81)	62	(13.60)	22	(4.82)	31	(6.80)	6	(1.32)	3	(0.66)
皮膚毒性	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
色素沈着障害	7	1	(14.29)	1	(14.29)	1	(14.29)	3	(42.86)	1	(14.29)	0	(0.00)
皮膚症状	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋骨格系および結合組織障害	9	1	(11.11)	1	(11.11)	2	(22.22)	5	(55.56)	0	(0.00)	0	(0.00)
関節炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋力低下	5	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(40.00)	3	(60.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋肉痛	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頚部痛	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎および尿路障害	10	5	(50.00)	0	(0.00)	1	(10.00)	4	(40.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血尿	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頻尿	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎不全	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎機能障害	4	1	(25.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	2	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
慢性腎臟病	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
生殖系および乳房障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
前立腺炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
一般・全身障害および投与部位の状態	95	37	(38.95)	24	(25.26)	6	(6.32)	22	(23.16)	5	(5.26)	1	(1.05)
状態悪化	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
死亡	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
疲労	13	3	(23.08)	8	(61.54)	1	(7.69)	0	(0.00)	1	(7.69)	0	(0.00)
倦怠感	49	16	(32.65)	14	(28.57)	4	(8.16)	11	(22.45)	3	(6.12)	1	(2.04)
末梢性浮腫	4	2	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発熱	35	18	(51.43)	2	(5.71)	3	(8.57)	11	(31.43)	1	(2.86)	0	(0.00)
活動状態低下	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
異物感	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

	合計						発現まて	の日数					
副作用	合訂	4 週	以下	4週超	8週以下	8 週超 1	12 週以下	12 週超	24 週以下	24 週超	36 週以下	36 週超 4	48 週以下
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	332	(72.81)	62	(13.60)	22	(4.82)	31	(6.80)	6	(1.32)	3	(0.66)
臨床検査	59	26	(44.07)	14	(23.73)	7	(11.86)	8	(13.56)	2	(3.39)	2	(3.39)
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	7	4	(57.14)	2	(28.57)	1	(14.29)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	8	3	(37.50)	2	(25.00)	1	(12.50)	2	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚生検異常	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中クレアチニン増加	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中ブドウ糖増加	4	3	(75.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中乳酸脱水素酵素増加	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中尿酸増加	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
C-反応性蛋白増加	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
γーグルタミルトランスフェラーゼ増加	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ヘモグロビン減少	3	1	(33.33)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)
リンパ球数減少	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球数減少	21	5	(23.81)	7	(33.33)	6	(28.57)	3	(14.29)	0	(0.00)	0	(0.00)
血小板数減少	9	3	(33.33)	3	(33.33)	0	(0.00)	3	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)
体重減少	5	2	(40.00)	2	(40.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(20.00)
白血球数減少	7	3	(42.86)	0	(0.00)	2	(28.57)	1	(14.29)	0	(0.00)	1	(14.29)
白血球数増加	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中アルカリホスファターゼ増加	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝酵素上昇	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
炎症マーカー上昇	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能検査値上昇	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
傷害、中毒および処置合併症	3	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)
転倒	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨折	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
注入に伴う反応	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
製品の問題	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
医療機器閉塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

†:分母を各 SOC, PT の合計症例数とした割合。

同一症例で同一SOC又は同一PTが複数発現した場合,発現までの日数が最も早い方で1例カウントした。

発現までの日数=発現日-本剤投与開始日+1

PT:基本語,SOC:器官別大分類

1.3.1.4 副作用に対する本剤の処置の状況

副作用に対する本剤の処置の状況を表 13 に示す。

副作用発現症例において、副作用に対する本剤の処置は、継続 26.10% (119/456 例)、減量 11.62% (53/456 例)、休薬 35.53% (162/456 例)、中止 25.88% (118/456 例)及び有害事象発現前に終了 0.88% (4/456 例)であった。

本剤の休薬に至った主な副作用(10 例以上)は、発疹 30 例、末梢性ニューロパチー22 例、発熱 17 例、倦怠感 16 例、味覚障害 13 例、食欲減退 12 例、貧血及び高血糖各 11 例、並びに下痢 10 例であった。本剤の中止に至った主な副作用(10 例以上)は、末梢性ニューロパチー16 例、間質性肺疾患 13 例及び倦怠感 11 例であった。

表 13 副作用に対する本剤の処置の状況(安全性解析対象症例)

							本剤	の処置					
副作用	合計	継	続	減	量	休	菜	4	业	有害事象 終	発現前に 了	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	119	(26.10)	53	(11.62)	162	(35.53)	118	(25.88)	4	(0.88)	0	(0.00)
感染症および寄生虫症	51	5	(9.80)	1	(1.96)	29	(56.86)	10	(19.61)	6	(11.76)	0	(0.00)
菌血症	1	0	(00.0)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(00.0)	0	(0.00)
気管支炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膀胱炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
帯状疱疹	2	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
上咽頭炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
口腔カンジダ症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
骨髄炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹膜炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
咽頭炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺炎	7	1	(14.29)	0	(0.00)	2	(28.57)	4	(57.14)	0	(0.00)	0	(0.00)
誤嚥性肺炎	5	2	(40.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
腎盂腎炎	5	0	(0.00)	0	(0.00)	4	(80.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
急性腎盂腎炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿尿	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿疱性皮疹	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
敗血症性ショック	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
尿路感染	9	1	(11.11)	1	(11.11)	6	(66.67)	1	(11.11)	0	(0.00)	0	(0.00)
ウイルス感染	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
細菌性肺炎	5	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(40.00)	3	(60.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
男性外性器蜂巢炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
処置後感染	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ニューモシスチス・イロベチイ肺炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血管デバイス感染	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
COVID-19	7	1	(14.29)	0	(0.00)	5	(71.43)	0	(0.00)	1	(14.29)	0	(0.00)

							本剤	の処置					
副作用	合計	継	続	減	建	(d	薬	4	业	有害事象 終		不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	119	(26.10)	53	(11.62)	162	(35.53)	118	(25.88)	4	(0.88)	0	(0.00)
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポリープを含む)	4	2	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	1	(25.00)	0	(0.00)
腫瘍出血	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
悪性新生物進行	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
癌疼痛	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血液およびリンパ系障害	45	12	(26.67)	5	(11.11)	18	(40.00)	5	(11.11)	5	(11.11)	0	(0.00)
貧血	24	10	(41.67)	1	(4.17)	11	(45.83)	0	(0.00)	2	(8.33)	0	(0.00)
播種性血管内凝固	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
発熱性好中球減少症	7	2	(28.57)	1	(14.29)	1	(14.29)	3	(42.86)	0	(0.00)	0	(0.00)
白血球減少症	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄抑制	8	0	(0.00)	2	(25.00)	4	(50.00)	1	(12.50)	1	(12.50)	0	(0.00)
好中球減少症	4	0	(0.00)	1	(25.00)	1	(25.00)	1	(25.00)	1	(25.00)	0	(0.00)
血小板減少症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
代謝および栄養障害	87	37	(42.53)	6	(6.90)	27	(31.03)	14	(16.09)	3	(3.45)	0	(0.00)
アシドーシス	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱水	2	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
糖尿病	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高カルシウム血症	2	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高血糖	31	15	(48.39)	0	(0.00)	11	(35.48)	3	(9.68)	2	(6.45)	0	(0.00)
高カリウム血症	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低カルシウム血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低ナトリウム血症	2	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低亜鉛血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
亜鉛欠乏	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
食欲減退	48	19	(39.58)	6	(12.50)	12	(25.00)	9	(18.75)	2	(4.17)	0	(0.00)
精神障害	3	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)
譫妄	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
無為	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							本剤	の処置					
副作用	合計	料	続	洞	建	H	本薬	†	止	有害事象 終	発現前に 了	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †						
副作用発現症例数	456	119	(26.10)	53	(11.62)	162	(35.53)	118	(25.88)	4	(0.88)	0	(0.00)
神経系障害	174	81	(46.55)	23	(13.22)	38	(21.84)	31	(17.82)	1	(0.57)	0	(0.00)
小脳梗塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脳梗塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
意識レベルの低下	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
浮動性めまい	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
味覚不全	10	8	(80.00)	1	(10.00)	1	(10.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頭痛	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水頭症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
感覚鈍麻	19	8	(42.11)	3	(15.79)	4	(21.05)	3	(15.79)	1	(5.26)	0	(0.00)
味覚減退	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
運動障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
神経痛	2	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性ニューロパチー	78	31	(39.74)	9	(11.54)	22	(28.21)	16	(20.51)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性運動ニューロパチー	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
末梢性感覚ニューロパチー	11	4	(36.36)	2	(18.18)	1	(9.09)	4	(36.36)	0	(0.00)	0	(0.00)
感覚障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
傾眠	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱髄性多発ニューロパチー	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
味覚障害	94	64	(68.09)	9	(9.57)	13	(13.83)	7	(7.45)	1	(1.06)	0	(0.00)
眼障害	20	11	(55.00)	3	(15.00)	3	(15.00)	0	(0.00)	2	(10.00)	1	(5.00)
アレルギー性結膜炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ドライアイ	11	9	(81.82)	1	(9.09)	1	(9.09)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼瞼湿疹	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼脂	3	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)
眼の障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
眼瞼浮腫	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
流涙増加	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼充血	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
霧視	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼部不快感	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
角膜障害	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)

							本剤	の処置					
副作用	合計	継	続	減	量	付		中	止	有害事象 終		不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †						
副作用発現症例数	456	119	(26.10)	53	(11.62)	162	(35.53)	118	(25.88)	4	(0.88)	0	(0.00)
心臓障害	3	1	(33.33)	0	(0.00)	1	(33.33)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性心筋梗塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
不整脈	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
心肺停止	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血管障害	2	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
潮紅	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低血圧	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
深部静脈血栓症	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
呼吸器、胸郭および縦隔障害	39	6	(15.38)	2	(5.13)	7	(17.95)	21	(53.85)	3	(7.69)	0	(0.00)
急性呼吸不全	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
誤嚥	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
喘息	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
咳嗽	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発声障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
呼吸困難	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
間質性肺疾患	23	1	(4.35)	2	(8.70)	4	(17.39)	13	(56.52)	3	(13.04)	0	(0.00)
胸水	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺臓炎	2	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
呼吸障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺毒性	5	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	4	(80.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
咽頭の炎症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							本剤	の処置					
副作用	合計	継	続	減	建	(d	本薬	4	止	有害事象 終	発現前に 了	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †						
副作用発現症例数	456	119	(26.10)	53	(11.62)	162	(35.53)	118	(25.88)	4	(0.88)	0	(0.00)
胃腸障害	96	45	(46.88)	9	(9.38)	22	(22.92)	15	(15.63)	4	(4.17)	1	(1.04)
腹部不快感	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹部膨満	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
アフタ性潰瘍	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
便秘	6	4	(66.67)	0	(0.00)	2	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
下痢	43	21	(48.84)	5	(11.63)	10	(23.26)	6	(13.95)	1	(2.33)	0	(0.00)
十二指腸潰瘍	2	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
消化不良	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
腸炎	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
胃潰瘍	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
<u> </u>	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
イレウス	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸閉塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸管穿孔	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
メレナ	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
悪心	29	14	(48.28)	3	(10.34)	7	(24.14)	3	(10.34)	1	(3.45)	1	(3.45)
食道炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性膵炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
口内炎	8	6	(75.00)	0	(0.00)	1	(12.50)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(12.50)
嘔吐	14	6	(42.86)	2	(14.29)	1	(7.14)	2	(14.29)	2	(14.29)	1	(7.14)
顕微鏡的大腸炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
軟便	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
免疫性腸炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝胆道系障害	28	11	(39.29)	4	(14.29)	8	(28.57)	4	(14.29)	1	(3.57)	0	(0.00)
胆管炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能異常	19	9	(47.37)	3	(15.79)	5	(26.32)	2	(10.53)	0	(0.00)	0	(0.00)
脂肪肝	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
高ビリルビン血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝障害	6	3	(50.00)	1	(16.67)	2	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
薬物性肝障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							本剤	の処置					
副作用	合計	糾	続	減	量	休	薬	中	土	有害事象 終		不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †						
副作用発現症例数	456	119	(26.10)	53	(11.62)	162	(35.53)	118	(25.88)	4	(0.88)	0	(0.00)
皮膚および皮下組織障害	277	154	(55.60)	34	(12.27)	66	(23.83)	19	(6.86)	4	(1.44)	0	(0.00)
脱毛症	68	63	(92.65)	0	(0.00)	2	(2.94)	2	(2.94)	1	(1.47)	0	(0.00)
水疱	5	1	(20.00)	1	(20.00)	3	(60.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚炎	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ざ瘡様皮膚炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水疱性皮膚炎	2	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
薬疹	13	1	(7.69)	0	(0.00)	9	(69.23)	3	(23.08)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚乾燥	5	3	(60.00)	2	(40.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
湿疹	8	3	(37.50)	0	(0.00)	3	(37.50)	1	(12.50)	1	(12.50)	0	(0.00)
紅斑	11	5	(45.45)	3	(27.27)	2	(18.18)	1	(9.09)	0	(0.00)	0	(0.00)
多形紅斑	3	1	(33.33)	0	(0.00)	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
爪変色	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
爪の障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
寝汗	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
手掌・足底発赤知覚不全症候群	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
そう痒症	78	58	(74.36)	11	(14.10)	7	(8.97)	2	(2.56)	0	(0.00)	0	(0.00)
発疹	115	66	(57.39)	16	(13.91)	30	(26.09)	1	(0.87)	2	(1.74)	0	(0.00)
紅斑性皮疹	3	1	(33.33)	0	(0.00)	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
斑状皮疹	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
斑状丘疹状皮疹	9	7	(77.78)	2	(22.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
そう痒性皮疹	5	4	(80.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚変色	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚障害	31	15	(48.39)	4	(12.90)	9	(29.03)	3	(9.68)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚びらん	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚病変	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚潰瘍	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
中毒性表皮壊死融解症	5	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	4	(80.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
蕁麻疹	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
爪破損	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
睫毛眉毛脱落症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							本剤	の処置					
副作用	合計	継	統	減	量	休	薬	F	户止	有害事象 終		不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †						
副作用発現症例数	456	119	(26.10)	53	(11.62)	162	(35.53)	118	(25.88)	4	(0.88)	0	(0.00)
好酸球性蜂巢炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
中毒性皮疹	3	2	(66.67)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚毒性	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
色素沈着障害	7	7	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚症状	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋骨格系および結合組織障害	9	2	(22.22)	1	(11.11)	2	(22.22)	4	(44.44)	0	(0.00)	0	(0.00)
関節炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋力低下	5	0	(0.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	3	(60.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋肉痛	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頚部痛	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎および尿路障害	10	2	(20.00)	0	(0.00)	5	(50.00)	2	(20.00)	1	(10.00)	0	(0.00)
血尿	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頻尿	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎不全	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
腎機能障害	4	1	(25.00)	0	(0.00)	2	(50.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
慢性腎臓病	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
生殖系および乳房障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
前立腺炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
一般・全身障害および投与部位の状態	95	28	(29.47)	14	(14.74)	36	(37.89)	15	(15.79)	1	(1.05)	1	(1.05)
状態悪化	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
死亡	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
疲労	13	6	(46.15)	2	(15.38)	3	(23.08)	0	(0.00)	1	(7.69)	1	(7.69)
倦怠感	49	13	(26.53)	9	(18.37)	16	(32.65)	11	(22.45)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性浮腫	4	2	(50.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発熱	35	12	(34.29)	2	(5.71)	17	(48.57)	4	(11.43)	0	(0.00)	0	(0.00)
活動状態低下	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
異物感	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							本剤	の処置					
副作用	合計	継	続	減	量	休	薬	4	止	有害事象 終		不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	119	(26.10)	53	(11.62)	162	(35.53)	118	(25.88)	4	(0.88)	0	(0.00)
臨床検査	59	21	(35.59)	12	(20.34)	18	(30.51)	5	(8.47)	3	(5.08)	0	(0.00)
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	7	4	(57.14)	1	(14.29)	1	(14.29)	0	(0.00)	1	(14.29)	0	(0.00)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	8	4	(50.00)	2	(25.00)	1	(12.50)	0	(0.00)	1	(12.50)	0	(0.00)
皮膚生検異常	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中クレアチニン増加	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中ブドウ糖増加	4	3	(75.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中乳酸脱水素酵素増加	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
血中尿酸増加	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
C-反応性蛋白増加	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
γーグルタミルトランスフェラーゼ増加	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
ヘモグロビン減少	3	1	(33.33)	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
リンパ球数減少	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球数減少	21	5	(23.81)	6	(28.57)	9	(42.86)	1	(4.76)	0	(0.00)	0	(0.00)
血小板数減少	9	3	(33.33)	0	(0.00)	3	(33.33)	2	(22.22)	1	(11.11)	0	(0.00)
体重減少	5	3	(60.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
白血球数減少	7	3	(42.86)	2	(28.57)	2	(28.57)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
白血球数増加	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中アルカリホスファターゼ増加	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝酵素上昇	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
炎症マーカー上昇	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能検査値上昇	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
傷害、中毒および処置合併症	3	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)
転倒	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨折	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
注入に伴う反応	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
製品の問題	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
医療機器閉塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

†:分母を各 SOC, PT の合計症例数とした割合。

同一症例で同一 SOC 又は同一 PT が複数発現した場合,以下の優先順位(中止>休薬>減量>継続>有害事象発現前に終了>不明)で1例カウントした。

PT:基本語, SOC:器官別大分類

1.3.1.5 副作用の転帰の状況

副作用の転帰の状況を表 14 に示す。

副作用発現症例の転帰は、回復 35.75% (163/456 例)、軽快 27.63% (126/456 例)、未回復 29.82% (136/456 例)、後遺症あり 2.19% (10/456 例)、本事象による死亡 3.51% (16/456 例)及 び不明 1.10% (5/456 例)であった。

転帰が死亡であった 16 例の副作用は、間質性肺疾患 4 例、中毒性表皮壊死融解症 3 例、悪性新生物進行 2 例、並びに腹膜炎、誤嚥性肺炎、細菌性肺炎、ニューモシスチス・イロベチイ肺炎、発熱性好中球減少症、小脳梗塞、水頭症、心肺停止及び死亡各 1 例であった。

副作用の回復又は軽快までの期間を表 15 に示す。

回復又は軽快までの期間は、12 週超(42.82% $[173/404 \, \text{例}]$)が最も多く、次に多かったのは 4 週超 8 週以内(16.83% $[68/404 \, \text{例}]$)であった。

表 14 副作用の転帰の状況(安全性解析対象症例)

							転	帚					
副作用	合計]復	軽	快	未	回復	後遺物	定あり		きによる Z亡	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	163	(35.75)	126	(27.63)	136	(29.82)	10	(2.19)	16	(3.51)	5	(1.10)
感染症および寄生虫症	51	35	(68.63)	8	(15.69)	3	(5.88)	1	(1.96)	4	(7.84)	0	(0.00)
菌血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
気管支炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膀胱炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
帯状疱疹	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
上咽頭炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
口腔カンジダ症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹膜炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
咽頭炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺炎	7	4	(57.14)	2	(28.57)	1	(14.29)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
誤嚥性肺炎	5	3	(60.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
腎盂腎炎	5	4	(80.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎盂腎炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿尿	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿疱性皮疹	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症性ショック	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
尿路感染	9	8	(88.89)	1	(11.11)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ウイルス感染	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
細菌性肺炎	5	4	(80.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
男性外性器蜂巢炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
処置後感染	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ニューモシスチス・イロベチイ肺炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
血管デバイス感染	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
COVID-19	7	7	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							転火	帚					
副作用	合計	E	回復	軽	快	未	回復	後遺症	定あり		をによる E亡	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	163	(35.75)	126	(27.63)	136	(29.82)	10	(2.19)	16	(3.51)	5	(1.10)
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポ リープを含む)	4	1	(25.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	2	(50.00)	0	(0.00)
腫瘍出血	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
悪性新生物進行	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)
癌疼痛	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血液およびリンパ系障害	45	23	(51.11)	7	(15.56)	13	(28.89)	0	(0.00)	1	(2.22)	1	(2.22)
貧血	24	9	(37.50)	7	(29.17)	7	(29.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(4.17)
播種性血管内凝固	2	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発熱性好中球減少症	7	5	(71.43)	0	(0.00)	1	(14.29)	0	(0.00)	1	(14.29)	0	(0.00)
白血球減少症	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄抑制	8	6	(75.00)	0	(0.00)	2	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球減少症	4	3	(75.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血小板減少症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
代謝および栄養障害	87	49	(56.32)	25	(28.74)	11	(12.64)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(2.30)
アシドーシス	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱水	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
糖尿病	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高カルシウム血症	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高血糖	31	19	(61.29)	7	(22.58)	5	(16.13)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高カリウム血症	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低カルシウム血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低ナトリウム血症	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低亜鉛血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
亜鉛欠乏	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
食欲減退	48	25	(52.08)	15	(31.25)	6	(12.50)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(4.17)
精神障害	3	1	(33.33)	0	(0.00)	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
譫妄	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
無為	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							転り	帚					
副作用	合計	E	可復	軽	快	未	可復	後遺址	定あり		とによる E亡	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	163	(35.75)	126	(27.63)	136	(29.82)	10	(2.19)	16	(3.51)	5	(1.10)
神経系障害	174	54	(31.03)	38	(21.84)	70	(40.23)	5	(2.87)	1	(0.57)	6	(3.45)
小脳梗塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
脳梗塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
意識レベルの低下	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
浮動性めまい	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
味覚不全	10	5	(50.00)	1	(10.00)	4	(40.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頭痛	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水頭症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
感覚鈍麻	19	2	(10.53)	7	(36.84)	10	(52.63)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
味覚減退	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
運動障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
神経痛	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性ニューロパチー	78	15	(19.23)	17	(21.79)	39	(50.00)	4	(5.13)	0	(0.00)	3	(3.85)
末梢性運動ニューロパチー	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性感覚ニューロパチー	11	2	(18.18)	2	(18.18)	6	(54.55)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(9.09)
感覚障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
傾眠	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱髄性多発ニューロパチー	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
味覚障害	94	54	(57.45)	14	(14.89)	21	(22.34)	1	(1.06)	0	(0.00)	4	(4.26)
眼障害	20	12	(60.00)	1	(5.00)	5	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(10.00)
アレルギー性結膜炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ドライアイ	11	6	(54.55)	1	(9.09)	3	(27.27)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(9.09)
眼瞼湿疹	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼脂	3	1	(33.33)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)
眼の障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼瞼浮腫	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
流涙増加	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼充血	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
霧視	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼部不快感	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
角膜障害	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							転州	帚					
副作用	合計	E	回復	軽	快	未	回復	後遺物	定あり		きによる E亡	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	163	(35.75)	126	(27.63)	136	(29.82)	10	(2.19)	16	(3.51)	5	(1.10)
心臓障害	3	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)
急性心筋梗塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
不整脈	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
心肺停止	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
血管障害	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
潮紅	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低血圧	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
深部静脈血栓症	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
呼吸器、胸郭および縦隔障害	39	14	(35.90)	11	(28.21)	8	(20.51)	2	(5.13)	4	(10.26)	0	(0.00)
急性呼吸不全	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
誤嚥	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
喘息	2	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
咳嗽	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発声障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
呼吸困難	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
間質性肺疾患	23	6	(26.09)	9	(39.13)	3	(13.04)	1	(4.35)	4	(17.39)	0	(0.00)
胸水	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺臓炎	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
呼吸障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺毒性	5	2	(40.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
咽頭の炎症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							転り	帚					
副作用	合計	E]復	軽	快	未	回復	後遺	定あり	本事象 死		不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †						
副作用発現症例数	456	163	(35.75)	126	(27.63)	136	(29.82)	10	(2.19)	16	(3.51)	5	(1.10)
胃腸障害	96	57	(59.38)	29	(30.21)	8	(8.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(2.08)
腹部不快感	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹部膨満	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
アフタ性潰瘍	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
便秘	6	4	(66.67)	2	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
下痢	43	25	(58.14)	12	(27.91)	5	(11.63)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(2.33)
十二指腸潰瘍	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
消化不良	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸炎	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
胃潰瘍	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
<u> </u>	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
イレウス	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸閉塞	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸管穿孔	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
メレナ	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
悪心	29	19	(65.52)	7	(24.14)	2	(6.90)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(3.45)
食道炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性膵炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
口内炎	8	6	(75.00)	0	(0.00)	1	(12.50)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(12.50)
嘔吐	14	7	(50.00)	5	(35.71)	1	(7.14)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(7.14)
顕微鏡的大腸炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
軟便	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
免疫性腸炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝胆道系障害	28	19	(67.86)	4	(14.29)	4	(14.29)	1	(3.57)	0	(0.00)	0	(0.00)
胆管炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能異常	19	16	(84.21)	2	(10.53)	1	(5.26)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脂肪肝	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高ビリルビン血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝障害	6	3	(50.00)	2	(33.33)	1	(16.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
薬物性肝障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							転り	帚					
副作用	合計	E	可復	軽	经快	未	回復	後遺物	定あり	本事象 死	による 亡	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	163	(35.75)	126	(27.63)	136	(29.82)	10	(2.19)	16	(3.51)	5	(1.10)
皮膚および皮下組織障害	277	138	(49.82)	76	(27.44)	52	(18.77)	1	(0.36)	3	(1.08)	7	(2.53)
脱毛症	68	22	(32.35)	6	(8.82)	32	(47.06)	0	(0.00)	0	(0.00)	8	(11.76)
水疱	5	4	(80.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚炎	2	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ざ瘡様皮膚炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水疱性皮膚炎	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)
薬疹	13	8	(61.54)	5	(38.46)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚乾燥	5	1	(20.00)	2	(40.00)	2	(40.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
湿疹	8	4	(50.00)	4	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
紅斑	11	8	(72.73)	2	(18.18)	0	(0.00)	1	(9.09)	0	(0.00)	0	(0.00)
多形紅斑	3	0	(0.00)	3	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
爪変色	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
爪の障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
寝汗	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
手掌・足底発赤知覚不全症候群	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
そう痒症	78	44	(56.41)	22	(28.21)	10	(12.82)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(2.56)
発疹	115	72	(62.61)	32	(27.83)	11	(9.57)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
紅斑性皮疹	3	1	(33.33)	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
斑状皮疹	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
斑状丘疹状皮疹	9	4	(44.44)	2	(22.22)	3	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
そう痒性皮疹	5	2	(40.00)	3	(60.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚変色	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚障害	31	14	(45.16)	13	(41.94)	4	(12.90)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚びらん	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚病変	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚潰瘍	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
中毒性表皮壊死融解症	5	2	(40.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	3	(60.00)	0	(0.00)
蕁麻疹	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
爪破損	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
睫毛眉毛脱落症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							転						
副作用	合計	E	回復	軽	圣快	未	回復	後遺生	定あり		をによる Z亡	不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	163	(35.75)	126	(27.63)	136	(29.82)	10	(2.19)	16	(3.51)	5	(1.10)
好酸球性蜂巣炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
中毒性皮疹	3	1	(33.33)	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚毒性	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
色素沈着障害	7	0	(0.00)	2	(28.57)	5	(71.43)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚症状	2	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋骨格系および結合組織障害	9	4	(44.44)	0	(0.00)	5	(55.56)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
関節炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋力低下	5	1	(20.00)	0	(0.00)	4	(80.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋肉痛	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頚部痛	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎および尿路障害	10	5	(50.00)	2	(20.00)	3	(30.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血尿	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
頻尿	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎不全	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎機能障害	4	2	(50.00)	1	(25.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
慢性腎臓病	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
生殖系および乳房障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
前立腺炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
一般・全身障害および投与部位の状態	95	53	(55.79)	20	(21.05)	19	(20.00)	0	(0.00)	1	(1.05)	2	(2.11)
状態悪化	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
死亡	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
疲労	13	5	(38.46)	5	(38.46)	2	(15.38)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(7.69)
倦怠感	49	22	(44.90)	13	(26.53)	12	(24.49)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(4.08)
末梢性浮腫	4	1	(25.00)	1	(25.00)	2	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発熱	35	32	(91.43)	2	(5.71)	1	(2.86)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
活動状態低下	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
異物感	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							転	帚					
副作用	合計	П	復	軽	快	未	回復	後遺生	定あり	本事象 死		不	明
	症例数	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †	症例数	(%) †
副作用発現症例数	456	163	(35.75)	126	(27.63)	136	(29.82)	10	(2.19)	16	(3.51)	5	(1.10)
臨床検査	59	40	(67.80)	10	(16.95)	9	(15.25)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	7	7	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	8	5	(62.50)	1	(12.50)	2	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚生検異常	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中クレアチニン増加	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中ブドウ糖増加	4	1	(25.00)	3	(75.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中乳酸脱水素酵素増加	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中尿酸增加	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
C-反応性蛋白増加	2	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
γーグルタミルトランスフェラーゼ増加	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ヘモグロビン減少	3	2	(66.67)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
リンパ球数減少	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球数減少	21	20	(95.24)	0	(0.00)	1	(4.76)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血小板数減少	9	6	(66.67)	0	(0.00)	3	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
体重減少	5	2	(40.00)	1	(20.00)	2	(40.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
白血球数減少	7	6	(85.71)	1	(14.29)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
白血球数増加	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中アルカリホスファターゼ増加	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝酵素上昇	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
炎症マーカー上昇	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能検査値上昇	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
傷害、中毒および処置合併症	3	3	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
転倒	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨折	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
注入に伴う反応	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
製品の問題	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
医療機器閉塞	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

†:分母を各 SOC, PT の合計症例数とした割合。

同一症例で同一 SOC 又は同一 PT が複数発現した場合,以下の優先順位(本事象による死亡>後遺症あり>未回復>軽快>回復>不明)で1例カウントした。

PT:基本語, SOC:器官別大分類

表 15 副作用の転帰の状況:回復又は軽快までの期間(安全性解析対象症例)

	∧ ÷1						口	復/軽	快までの日	数					
司儿仁田	合計	1 ù	週以内	1 週超	2週以内	2 週赴	24週以内	4 週起	38週以内	8週超	12 週以内	12	2 週超	7	下明
副作用	症例	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †
	数	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)
副作用発現症例数	404	21	(5.20)	44	(10.89)	67	(16.58)	68	(16.83)	31	(7.67)	173	(42.82)	0	(0.00)
感染症および寄生虫症	44	3	(6.82)	18	(40.91)	12	(27.27)	7	(15.91)	1	(2.27)	3	(6.82)	0	(0.00)
菌血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
気管支炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膀胱炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
帯状疱疹	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
上咽頭炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
咽頭炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺炎	6	0	(0.00)	2	(33.33)	2	(33.33)	1	(16.67)	1	(16.67)	0	(0.00)	0	(0.00)
誤嚥性肺炎	4	0	(0.00)	2	(50.00)	1	(25.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎盂腎炎	5	0	(0.00)	4	(80.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎盂腎炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿尿	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿疱性皮疹	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
尿路感染	9	2	(22.22)	4	(44.44)	2	(22.22)	1	(11.11)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ウイルス感染	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
細菌性肺炎	4	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	1	(25.00)	2	(50.00)	0	(0.00)
男性外性器蜂巣炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
処置後感染	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血管デバイス感染	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
COVID-19	7	0	(0.00)	5	(71.43)	1	(14.29)	1	(14.29)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞および	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
ポリープを含む)	1	U	(0.00)	0	(0.00)	U	(0.00)	U	(0.00)	U	(0.00)	I	(100.00)	U	(0.00)
腫瘍出血	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)

	A ≑1						回	復/軽	快までの日	数					
司/ / c 田	合計	1 ì	週以内	1週超	2 週以内	2 週超	4週以内	4 週起	8週以内	8 週超	12 週以内	12	2 週超	7	下明
副作用	症例 数	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †
副作用発現症例数	404	21	(5.20)	44	(10.89)	67	(16.58)	68	(16.83)	31	(7.67)	173	(42.82)	0	(0.00)
血液およびリンパ系障害	31	6	(19.35)	10	(32.26)	8	(25.81)	5	(16.13)	1	(3.23)	1	(3.23)	0	(0.00)
貧血	17	4	(23.53)	5	(29.41)	3	(17.65)	3	(17.65)	1	(5.88)	1	(5.88)	0	(0.00)
発熱性好中球減少症	5	0	(0.00)	4	(80.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
白血球減少症	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄抑制	6	1	(16.67)	1	(16.67)	2	(33.33)	2	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球減少症	3	1	(33.33)	0	(0.00)	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
代謝および栄養障害	75	5	(6.67)	11	(14.67)	22	(29.33)	8	(10.67)	5	(6.67)	23	(30.67)	1	(1.33)
アシドーシス	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱水	2	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
糖尿病	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
高カルシウム血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高血糖	26	2	(7.69)	2	(7.69)	10	(38.46)	5	(19.23)	1	(3.85)	6	(23.08)	0	(0.00)
高カリウム血症	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低カルシウム血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低ナトリウム血症	2	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低亜鉛血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
亜鉛欠乏	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
食欲減退	41	2	(4.88)	8	(19.51)	9	(21.95)	3	(7.32)	4	(9.76)	14	(34.15)	1	(2.44)
精神障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
譫妄	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

	合計						口	復/軽	快までの日	数					
副作用	一百百	1 :	週以内	1 週起	2 週以内	2 週起	4 週以内	4 週超	8週以内	8 週超	12 週以内	12	2 週超		不明
■1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	症例	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †
	数	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)
副作用発現症例数	404	21	(5.20)	44	(10.89)	67	(16.58)	68	(16.83)	31	(7.67)	173	(42.82)	0	(0.00)
神経系障害	105	3	(2.86)	3	(2.86)	9	(8.57)	13	(12.38)	5	(4.76)	70	(66.67)	2	(1.90)
脳梗塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
意識レベルの低下	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
浮動性めまい	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
味覚不全	6	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(16.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	5	(83.33)	0	(0.00)
頭痛	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)
感覚鈍麻	9	1	(11.11)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(22.22)	0	(0.00)	6	(66.67)	0	(0.00)
味覚減退	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
運動障害	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
神経痛	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)
末梢性ニューロパチー	32	0	(0.00)	1	(3.13)	2	(6.25)	1	(3.13)	1	(3.13)	27	(84.38)	0	(0.00)
末梢性運動ニューロパチー	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
末梢性感覚ニューロパチー	4	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	4	(100.00)	0	(0.00)
脱髄性多発ニューロパチー	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
味覚障害	68	1	(1.47)	4	(5.88)	9	(13.24)	11	(16.18)	4	(5.88)	37	(54.41)	2	(2.94)
眼障害	13	1	(7.69)	3	(23.08)	1	(7.69)	1	(7.69)	0	(0.00)	6	(46.15)	1	(7.69)
ドライアイ	7	0	(0.00)	2	(28.57)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	4	(57.14)	1	(14.29)
眼瞼湿疹	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼脂	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
眼の障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
眼瞼浮腫	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
流淚増加	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
眼部不快感	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
角膜障害	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
心臟障害	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
急性心筋梗塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
不整脈	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血管障害	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
潮紅	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
低血圧	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
深部静脈血栓症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

	∧ ⇒i						口	復/軽	快までの日	数					
副作用	合計	1 i	週以内	1 週起	2 週以内	2 週超	4 週以内	4 週起	8週以内	8 週超	12 週以内	12	2 週超	7	「明
曲川下/九	症例	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †
	数	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)
副作用発現症例数	404	21	(5.20)	44	(10.89)	67	(16.58)	68	(16.83)	31	(7.67)	173	(42.82)	0	(0.00)
呼吸器、胸郭および縦隔障害	25	1	(4.00)	6	(24.00)	2	(8.00)	4	(16.00)	4	(16.00)	8	(32.00)	0	(0.00)
急性呼吸不全	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
喘息	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
咳嗽	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発声障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
間質性肺疾患	15	1	(6.67)	1	(6.67)	2	(13.33)	4	(26.67)	2	(13.33)	5	(33.33)	0	(0.00)
肺臓炎	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
呼吸障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺毒性	3	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	2	(66.67)	0	(0.00)
咽頭の炎症	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
胃腸障害	88	12	(13.64)	21	(23.86)	22	(25.00)	12	(13.64)	7	(7.95)	14	(15.91)	0	(0.00)
腹部不快感	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹部膨満	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
便秘	6	1	(16.67)	2	(33.33)	1	(16.67)	0	(0.00)	1	(16.67)	1	(16.67)	0	(0.00)
下痢	39	9	(23.08)	9	(23.08)	9	(23.08)	7	(17.95)	0	(0.00)	5	(12.82)	0	(0.00)
十二指腸潰瘍	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
消化不良	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸炎	2	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
胃潰瘍	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
吐血	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
イレウス	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸閉塞	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腸管穿孔	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
メレナ	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
悪心	26	5	(19.23)	6	(23.08)	8	(30.77)	2	(7.69)	2	(7.69)	3	(11.54)	0	(0.00)
食道炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
急性膵炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
口内炎	6	0	(0.00)	2	(33.33)	1	(16.67)	0	(0.00)	2	(33.33)	1	(16.67)	0	(0.00)
嘔吐	13	7	(53.85)	2	(15.38)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(7.69)	3	(23.08)	0	(0.00)
顕微鏡的大腸炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
免疫性腸炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

	^ =1						口	復/軽	快までの日	数					 ,
司儿仁田	合計	1 边	間以内	1週超	2週以内	2 週超	4週以内	4 週起	8 週以内	8週超	12 週以内	12	2 週超	7	下明
副作用	症例	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †	症例	(%) †
	数	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)	数	(70)
副作用発現症例数	404	21	(5.20)	44	(10.89)	67	(16.58)	68	(16.83)	31	(7.67)	173	(42.82)	0	(0.00)
肝胆道系障害	23	0	(0.00)	1	(4.35)	9	(39.13)	6	(26.09)	3	(13.04)	4	(17.39)	0	(0.00)
肝機能異常	18	0	(0.00)	0	(0.00)	9	(50.00)	3	(16.67)	3	(16.67)	3	(16.67)	0	(0.00)
高ビリルビン血症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝障害	5	0	(0.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	3	(60.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
皮膚および皮下組織障害	237	10	(4.22)	29	(12.24)	35	(14.77)	39	(16.46)	21	(8.86)	101	(42.62)	2	(0.84)
脱毛症	28	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(7.14)	4	(14.29)	4	(14.29)	17	(60.71)	1	(3.57)
水疱	5	0	(0.00)	0	(0.00)	3	(60.00)	1	(20.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	0	(0.00)
皮膚炎	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)
ざ瘡様皮膚炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水疱性皮膚炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
薬疹	13	0	(0.00)	1	(7.69)	3	(23.08)	3	(23.08)	0	(0.00)	6	(46.15)	0	(0.00)
皮膚乾燥	3	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	2	(66.67)	0	(0.00)
湿疹	8	0	(0.00)	3	(37.50)	0	(0.00)	3	(37.50)	1	(12.50)	1	(12.50)	0	(0.00)
紅斑	10	0	(0.00)	2	(20.00)	2	(20.00)	0	(0.00)	3	(30.00)	3	(30.00)	0	(0.00)
多形紅斑	3	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	3	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
寝汗	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
手掌・足底発赤知覚不全症候群	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
そう痒症	66	6	(9.09)	7	(10.61)	10	(15.15)	9	(13.64)	7	(10.61)	27	(40.91)	0	(0.00)
発疹	105	3	(2.86)	17	(16.19)	20	(19.05)	16	(15.24)	6	(5.71)	41	(39.05)	2	(1.90)
紅斑性皮疹	3	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	1	(33.33)	1	(33.33)	0	(0.00)
斑状皮疹	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
斑状丘疹状皮疹	6	1	(16.67)	1	(16.67)	1	(16.67)	2	(33.33)	1	(16.67)	0	(0.00)	0	(0.00)
そう痒性皮疹	5	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(20.00)	4	(80.00)	0	(0.00)
皮膚変色	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
皮膚障害	27	2	(7.41)	2	(7.41)	6	(22.22)	4	(14.81)	1	(3.70)	12	(44.44)	0	(0.00)
皮膚びらん	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚病変	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
皮膚潰瘍	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
中毒性表皮壊死融解症	2	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蕁麻疹	2	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							口	復/軽愉	央までの日	数					
副作用	合計	1 ù	週 以内	1 週超	2週以内	2週超	4週以内	4週超	8週以内	8 週超	12 週以内	12	2 週超	7	下明
即ITF/H	症例 数	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †
副作用発現症例数	404	21	(5.20)	44	(10.89)	67	(16.58)	68	(16.83)	31	(7.67)	173	(42.82)	0	(0.00)
睫毛眉毛脱落症	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
好酸球性蜂巣炎	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
中毒性皮疹	3	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(66.67)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)
皮膚毒性	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
色素沈着障害	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)
皮膚症状	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
筋骨格系および結合組織障害	4	1	(25.00)	1	(25.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(50.00)	0	(0.00)
関節炎	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
筋力低下	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
筋肉痛	2	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
腎および尿路障害	7	1	(14.29)	2	(28.57)	0	(0.00)	1	(14.29)	0	(0.00)	3	(42.86)	0	(0.00)
血尿	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
頻尿	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
腎障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎機能障害	3	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)
急性腎障害	1	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
生殖系および乳房障害	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
前立腺炎	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
一般・全身障害および投与部位の状態	76	14	(18.42)	21	(27.63)	9	(11.84)	8	(10.53)	4	(5.26)	20	(26.32)	0	(0.00)
疲労	10	1	(10.00)	4	(40.00)	0	(0.00)	2	(20.00)	0	(0.00)	3	(30.00)	0	(0.00)
倦怠感	35	3	(8.57)	1	(2.86)	8	(22.86)	4	(11.43)	3	(8.57)	16	(45.71)	0	(0.00)
末梢性浮腫	3	0	(0.00)	1	(33.33)	1	(33.33)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
発熱	34	12	(35.29)	17	(50.00)	1	(2.94)	1	(2.94)	1	(2.94)	2	(5.88)	0	(0.00)

	۱۵ ۸						回	復/軽	快までの日	数					
司化	合計	1 ì	週以内	1週超	2週以内	2 週超	4週以内	4 週起	8 週以内	8週超	12 週以内	12	2 週超	7	下明
副作用	症例 数	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †	症例 数	(%) †
副作用発現症例数	404	21	(5.20)	44	(10.89)	67	(16.58)	68	(16.83)	31	(7.67)	173	(42.82)	0	(0.00)
臨床検査	54	4	(7.41)	20	(37.04)	8	(14.81)	6	(11.11)	2	(3.70)	14	(25.93)	0	(0.00)
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	7	0	(0.00)	0	(0.00)	3	(42.86)	1	(14.29)	0	(0.00)	3	(42.86)	0	(0.00)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	7	0	(0.00)	0	(0.00)	5	(71.43)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(28.57)	0	(0.00)
皮膚生検異常	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中クレアチニン増加	2	0	(0.00)	1	(50.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中ブドウ糖増加	4	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	4	(100.00)	0	(0.00)
血中乳酸脱水素酵素増加	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
血中尿酸増加	2	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
C-反応性蛋白増加	2	0	(0.00)	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
γーグルタミルトランスフェラーゼ増加	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
ヘモグロビン減少	3	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	2	(66.67)	0	(0.00)
リンパ球数減少	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球数減少	21	4	(19.05)	11	(52.38)	3	(14.29)	1	(4.76)	0	(0.00)	2	(9.52)	0	(0.00)
血小板数減少	7	0	(0.00)	3	(42.86)	0	(0.00)	2	(28.57)	1	(14.29)	1	(14.29)	0	(0.00)
体重減少	3	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	1	(33.33)	1	(33.33)	0	(0.00)
白血球数減少	7	0	(0.00)	5	(71.43)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(28.57)	0	(0.00)
白血球数増加	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)
血中アルカリホスファターゼ増加	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝酵素上昇	2	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)	1	(50.00)	0	(0.00)
炎症マーカー上昇	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
傷害、中毒および処置合併症	3	2	(66.67)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(33.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
転倒	1	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨折	1	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
注入に伴う反応	2	2	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
製品の問題	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
医療機器閉塞	1	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(100.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

†:分母を各 SOC, PT の合計症例数とした割合。

同一症例で同一SOC又は同一PTが複数発現した場合、回復又は軽快までの日数が最も遅い方で1例カウントした。

回復又は軽快までの日数=回復又は軽快となった転帰日-発現日+1

PT:基本語,SOC:器官別大分類

1.3.1.6 患者背景別の副作用発現状況

全ての副作用及び Grade 3 以上の副作用について、患者背景別の副作用発現状況を表 16 に示す。

中間集計では副作用発現に影響を及ぼす要因検討のための区分間の検定は行わなかった。集計した要因項目は、性別、年齢、体重、body mass index (BMI)、尿路上皮癌診断時の stage、ECOG PS、本剤投与開始時の尿路上皮癌の状態、尿路上皮癌に対する根治的膀胱切除術の有無、肝機能障害の有無、腎機能障害の有無、合併症、既往歴、アレルギー歴の有無、喫煙歴とした。

表 16 患者背景別の副作用発現状況(安全性解析対象症例)

			全(rade	Grade	3 D.J. F
			副作用	ruae	副作用	3 %\I
項目	区分	症例数	発現	(%)	発現	(%)
			症例数	(70)	症例数	(70)
	r	574		(70.4)		(21.7)
性別	男	574	456	(79.4)	182	(31.7)
11生力]	女	437	351	(80.3)	142	(32.5)
	未記載	137	105	(76.6)	40	(29.2)
左\$\(\frac{1}{2}\)		0	0	(75.6)	0	(26.0)
年齢 (歳)	65 歳未満	127	96	(75.6)	34	(26.8)
	65 歳以上	447	360	(80.5)	148	(33.1)
4. 壬	75 歳以上	192	158	(82.3)	75	(39.1)
体重	40kg 未満	21	14	(66.7)	4	(19.0)
	40kg 以上 50kg 未満	98	71	(72.4)	25	(25.5)
	50kg 以上 60kg 未満	187	144	(77.0)	61	(32.6)
	60kg 以上 70kg 未満	168	141	(83.9)	60	(35.7)
	70kg 以上	84	74	(88.1)	28	(33.3)
D) (7	不明	16	12	(75.0)	4	(25.0)
BMI	18.5kg/m ² 未満	87	61	(70.1)	18	(20.7)
	18.5kg/m ² 以上 25kg/m ² 未満	374	300	(80.2)	126	(33.7)
	25kg/m²以上	93	79	(84.9)	33	(35.5)
mark to to to the total to	不明	20	16	(80.0)	5	(25.0)
尿路上皮癌診断時の	I	48	39	(81.3)	17	(35.4)
病期 stage	II	73	63	(86.3)	29	(39.7)
	IIIA	81	62	(76.5)	25	(30.9)
	IIIB IVA	48 125	37 102	(77.1) (81.6)	17 43	(35.4) (34.4)
	IVB	179	140	(78.2)	45	(25.1)
	不明	20	13	(65.0)	6	(30.0)
	未記載	0	0	-	0	-
ECOG Performance	0 - 1	497	407	(81.9)	157	(31.6)
Status	2以上	68	43	(63.2)	21	(30.9)
	不明	9	6	(66.7)	4	(44.4)
	未記載	0	0	-	0	-
本剤投与開始時の	局所進行性	30	25	(83.3)	10	(33.3)
尿路上皮癌の状態	転移性	544	431	(79.2)	172	(31.6)
	転移部位 肝臓	119	85	(71.4)	34	(28.6)
	肺	247	190	(76.9)	75	(30.4)
	骨	131	99	(75.6)	38	(29.0)
	副腎	22	16	(72.7)	9	(40.9)
	小腸	9	3	(33.3)	1	(11.1)
	脳	17	16	(94.1)	10	(58.8)
	リンパ節	409	324	(79.2)	137	(33.5)
	その他	85	75	(88.2)	29	(34.1)
	未記載	0	0	-	0	-
	未記載	0	0	_	0	_
尿路上皮癌に対する	無	378	300	(79.4)	120	(31.7)
根治的膀胱切除術	有	194	156	(80.4)	62	(32.0)
	不明	2	0	(0.0)	0	(0.0)
	未記載	0	0	-	0	-
	71:B= 1/4	, ,				

					全(rade	Grade	3 以上
	— 0				副作用		副作用	
項目	区分			症例数	発現	(%)	発現	(%)
					症例数	(, ,	症例数	(, ,
安全性解析対象症例数	女			574	456	(79.4)	182	(31.7)
肝機能障害の有無	無			525	417	(79.4)	163	(31.0)
77 72 13 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	有			44	35	(79.5)	17	(38.6)
	不明			5	4	(80.0)	2	(40.0)
	未記載			0	0	-	0	-
腎機能障害の有無	無			300	229	(76.3)	92	(30.7)
11/2/10/14 17 17 17 17	有			271	225	(83.0)	89	(32.8)
	不明			3	2	(66.7)	1	(33.3)
	未記載			0	0	-	0	-
合併症の有無	無			113	77	(68.1)	22	(19.5)
1,7	有			459	377	(82.1)	159	(34.6)
	疾患分類	高血糖、糖尿病		103	86	(83.5)	33	(32.0)
		末梢性ニューロ	パチー	25	23	(92.0)	11	(44.0)
		間質性肺疾患		15	12	(80.0)	6	(40.0)
		その他		439	361	(82.2)	154	(35.1)
		その他(詳細)	腎機能障害	187	158	(84.5)	60	(32.1)
		上位5疾患	高血圧	173	145	(83.8)	66	(38.2)
		,	慢性腎臟病	57	47	(82.5)	19	(33.3)
			高尿酸血症	40	39	(97.5)	20	(50.0)
			便秘	39	34	(87.2)	19	(48.7)
	不明			2	2	(100.0)	1	(50.0)
	未記載			0	0	-	0	-
既往歴の有無	無			368	287	(78.0)	107	(29.1)
	有			204	167	(81.9)	74	(36.3)
	疾患分類	高血糖、糖尿病		9	8	(88.9)	5	(55.6)
		末梢性ニューロ	パチー	2	1	(50.0)	0	(0.0)
		間質性肺疾患		5	5	(100.0)	3	(60.0)
		その他		193	157	(81.3)	68	(35.2)
		その他 (詳細)	虫垂炎	18	10	(55.6)	7	(38.9)
		上位5疾患	高血圧	12	9	(75.0)	4	(33.3)
			脳梗塞	9	8	(88.9)	6	(66.7)
			胃癌	8	6	(75.0)	0	(0.0)
			胃潰瘍	8	7	(87.5)	4	(50.0)
	不明			2	2	(100.0)	1	(50.0)
	未記載			0	0	-	0	-
アレルギー歴の有無	無			481	376	(78.2)	145	(30.1)
	有			76	65	(85.5)	31	(40.8)
	不明			17	15	(88.2)	6	(35.3)
	未記載			0	0	-	0	
喫煙歴	喫煙経験なし			193	151	(78.2)	50	(25.9)
	現在も喫煙し			35	28	(80.0)	6	(17.1)
	以前は喫煙し	ていた		253	209	(82.6)	95	(37.5)
	不明 未記載			93	68	(73.1)	31	(33.3)

BMI: body mass index,ECOG:米国東海岸癌臨床試験グループ

1.3.2 安全性検討事項

医薬品リスク管理計画書(RMP)で重要な特定されたリスクに設定した「重度の皮膚障害」、「高血糖」、「末梢性ニューロパチー」、「骨髄抑制」、「感染症」、「腎機能障害」及び「間質性肺疾患」、並びに重要な潜在的リスクに設定した「infusion reaction」及び「肝機能障害」の副作用発現状況を確認した。

なお、安全性検討事項の各リスクについては、表 17 に示す RMP search strategy を用いて集計した。

表 17 RMP search strategy

安全性検討事項	定義(MedDRA/J 検索方法)
重要な特定されたリスク	ACAR (INCODICE OF JAMA)
重度の皮膚障害	SMQ「重症皮膚副作用」広域
高血糖	SMQ「高血糖/糖尿病の発症」狭域
	PT「血中ブドウ糖異常」,「血中ブドウ糖変動」,「代謝症候群」
末梢性ニューロパチー	SMQ「末梢性ニューロパチー」広域
骨髄抑制	SMQ「造血障害による赤血球減少症」広域
	SMQ「造血障害による血小板減少症」広域
	PT「好中球数減少」,「好中球減少症」,「発熱性好中球減少症」,「杆状核好中球数減
	少」,「杆状核好中球百分率減少」,「周期性好中球減少症」,「特発性好中球減少
	症」,「好中球減少性感染」,「好中球減少性敗血症」,「好中球減少性大腸炎」,「骨髄
	抑制」
感染症	SOC「感染症および寄生虫症」※Primary SOC のみ
腎機能障害	SMQ「急性腎不全」広域
間質性肺疾患	SMQ「間質性肺疾患」広域
重要な潜在的リスク	
Infusion reaction	HLT「注入部位反応」(PT「注入部位溢出」を除く) ※Secondary HLT が「注入部
	位反応」であるものも含む
	PT「投与に伴う反応」、「賦形剤アレルギー反応」、「アナフィラキシー反応」、「アナ
	フィラキシーショック」、「アナフィラキシー様反応」、「アナフィラキシー様ショッ
	ク」、「アナフィラキシー治療」、「血管浮腫」、「気管支痙攣」、「使用製品に対する記
	録された過敏症」、「薬疹」、「薬物過敏症」、「喉頭蓋浮腫」、「顔面浮腫」、「固定
	疹」,「過敏症」,「注射直後反応」,「注入に伴う反応」,「注射に伴う反応」,「喉頭浮
	腫」,「喉頭痙攣」,「喉頭気管浮腫」,「肥満細胞脱顆粒陽性」,「咽頭浮腫」,「顔面腫
	展」,「舌腫脹」,「対称性薬剤性間擦性および屈側部発疹」,「舌浮腫」,「1型過敏
	症」,「口唇腫脹」,「咽喉絞扼感」のうち,本剤の初回又は2回目の投与後から翌日
	までに発現した事象及び、報告事象名より infusion reaction であることが明らかな事
T-	象(インフュージョンリアクション・注入に伴う反応等)
肝機能障害	SMQ「肝臓に起因する胆汁うっ滞および黄疸」広域 SMQ「肝不全、肝線維症、肝硬変およびその他の肝細胞障害」狭域
	SMQ「肝不生、肝瘀維症、肝硬変わよいその他の肝神胞障害」疾域 SMQ「非感染性肝炎」狭域
	SMQ「非感染性肝炎」例如 SMQ「肝臓関連臨床検査、徴候および症状」狭域
	3144 川豚闲垤噛小快徂、豚吹ねよい症小」 次拠

MedDRA/J version (26.1)

HLT:高位語,MedDRA/J:医薬品規制調和国際会議国際医薬用語集日本語版,PT:基本語,SMQ:MedDRA 標準検索式,SOC:器官別大分類

1.3.2.1 安全性検討事項における副作用発現状況

安全性解析対象症例 574 例の安全性検討事項における副作用発現状況を表 18, 副作用の初回 発現状況 (時期別) を表 19, 副作用の転帰及び副作用に対する処置の状況を表 20 に示す。

表 18 安全性検討事項における副作用発現状況(安全性解析対象症例)

安全性解析対象症例数	574	-	発:	見までの	日数 (日)	回復	夏/軽快ま	での日数		重篤	禁性			Gra	de	
安全性検討事項									重	篤	非重	重篤	Grade	3 未満	Grade	3 以上
女宝性快刊争垻	症例数	(%)	症例数	中央値	[最小~最大]	症例数	中央値	[最小~最大]	症例数	(%)	症例数	(%)	症例数	(%)	症例数	(%)
重要な特定されたリスク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-
重度の皮膚障害	41	(7.14)	41	21.0	[1~197]	35	50.0	[8~598]	21	(3.66)	20	(3.48)	27	(4.70)	14	(2.44)
水疱	5	(0.87)	5	106.0	[15~197]	5	22.0	[15~131]	0	(0.00)	5	(0.87)	5	(0.87)	0	(0.00)
水疱性皮膚炎	2	(0.35)	2	82.5	[45~120]	1	57.0	[57~57]	2	(0.35)	0	(0.00)	2	(0.35)	0	(0.00)
薬疹	13	(2.26)	13	8.0	$[1\sim 107]$	13	50.0	[9~543]	5	(0.87)	8	(1.39)	8	(1.39)	5	(0.87)
多形紅斑	3	(0.52)	3	15.0	[9~21]	3	50.0	[50~51]	3	(0.52)	0	(0.00)	2	(0.35)	1	(0.17)
皮膚びらん	1	(0.17)	1	134.0	[134~134]	1	8.0	[8~8]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	(0.35)	2	15.5	[10~21]	2	26.0	[24~28]	2	(0.35)	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.35)
口内炎	8	(1.39)	8	33.0	[13~79]	6	37.0	$[8\sim114]$	2	(0.35)	6	(1.05)	7	(1.22)	1	(0.17)
中毒性表皮壊死融解症	5	(0.87)	5	18.0	$[7\sim 28]$	2	43.5	$[22\sim65]$	5	(0.87)	0	(0.00)	0	(0.00)	5	(0.87)
中毒性皮疹	3	(0.52)	3	21.0	[9~105]	3	56.0	[51~598]	3	(0.52)	0	(0.00)	2	(0.35)	1	(0.17)
皮膚毒性	1	(0.17)	1	72.0	$[72 \sim 72]$	1	23.0	[23~23]	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
高血糖	37	(6.45)	37	16.0	[1~248]	32	37.5	[2~594]	15	(2.61)	22	(3.83)	16	(2.79)	21	(3.66)
血中ブドウ糖増加	4	(0.70)	4	9.0	[2~113]	4	482.0	[185~594]	1	(0.17)	3	(0.52)	2	(0.35)	2	(0.35)
糖尿病	1	(0.17)	1	8.0	[8~8]	1	211.0	[211~211]	1	(0.17)	0	(0.00)	1	(0.17)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	(0.17)	1	63.0	[63~63]	1	589.0	[589~589]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
高血糖	31	(5.40)	31	20.0	$[1\sim 248]$	26	25.0	$[2\sim 469]$	13	(2.26)	18	(3.14)	12	(2.09)	19	(3.31)
末梢性ニューロパチー	114	(19.86)	114	78.0	[1~271]	48	274.5	[7~517]	82	(14.29)	32	(5.57)	97	(16.90)	17	(2.96)
感覚鈍麻	19	(3.31)	19	60.0	[5~179]	9	273.0	[7~505]	1	(0.17)	18	(3.14)	19	(3.31)	0	(0.00)
筋力低下	5	(0.87)	5	94.0	$[78 \sim 148]$	1	183.0	[183~183]	0	(0.00)	5	(0.87)	5	(0.87)	0	(0.00)
神経痛	2	(0.35)	2	233.0	$[206\sim260]$	2	176.5	[134~219]	0	(0.00)	2	(0.35)	1	(0.17)	1	(0.17)
末梢性ニューロパチー	78	(13.59)	78	81.0	$[1\sim271]$	32	260.0	$[8\sim517]$	78	(13.59)	0	(0.00)	65	(11.32)	13	(2.26)
末梢性運動ニューロパチー	1	(0.17)	1	159.0	[159~159]	1	354.0	[354~354]	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
末梢性感覚ニューロパチー	11	(1.92)	11	71.0	[15~156]	4	395.0	[309~456]	2	(0.35)	9	(1.57)	9	(1.57)	2	(0.35)
感覚障害	1	(0.17)	1	246.0	$[246\sim246]$	0	-	-	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
脱髄性多発ニューロパチー	1	(0.17)	1	239.0	[239~239]	1	225.0	[225~225]	1	(0.17)	0	(0.00)	1	(0.17)	0	(0.00)
骨髄抑制	66	(11.50)	66	28.5	[1~295]	53	15.0	[4~370]	37	(6.45)	29	(5.05)	23	(4.01)	43	(7.49)
貧血	24	(4.18)	24	28.5	[1~190]	17	14.0	[3~139]	11	(1.92)	13	(2.26)	8	(1.39)	16	(2.79)
発熱性好中球減少症	7	(1.22)	7	18.0	$[11 \sim 140]$	5	13.0	[8~18]	7	(1.22)	0	(0.00)	1	(0.17)	6	(1.05)
ヘモグロビン減少	3	(0.52)	3	65.0	[4~240]	3	85.0	$[43\sim370]$	0	(0.00)	3	(0.52)	2	(0.35)	1	(0.17)
骨髄抑制	8	(1.39)	8	23.0	[7~295]	6	22.0	[7~35]	8	(1.39)	0	(0.00)	4	(0.70)	4	(0.70)
好中球減少症	4	(0.70)	4	36.0	[15~85]	3	18.0	$[4\sim 22]$	4	(0.70)	0	(0.00)	1	(0.17)	3	(0.52)
好中球数減少	21	(3.66)	21	56.0	$[15\sim117]$	21	8.0	$[4\sim218]$	5	(0.87)	16	(2.79)	8	(1.39)	13	(2.26)
血小板数減少	9	(1.57)	9	43.0	$[7 \sim 148]$	7	40.0	[8~323]	3	(0.52)	6	(1.05)	6	(1.05)	3	(0.52)
血小板減少症	1	(0.17)	1	13.0	[13~13]	0	-	-	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)

安全性解析対象症例数	574	-	発:	現までの	日数(日)	回復	夏/軽快ま	ミでの日数		重篤	5性			Gra	ıde	
安全性検討事項									重	篤	非重	重篤	Grade	3 未満	Grade	3 以上
女生性快韵事垻	症例数	(%)	症例数	中央値	[最小~最大]	症例数	中央値	[最小~最大]	症例数	(%)	症例数	(%)	症例数	(%)	症例数	(%)
感染症	51	(8.89)	51	43.0	[3~297]	44	15.0	[3~495]	34	(5.92)	17	(2.96)	26	(4.53)	25	(4.36)
菌血症	1	(0.17)	1	57.0	[57~57]	1	15.0	[15~15]	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
気管支炎	1	(0.17)	1	115.0	[115~115]	1	8.0	[8~8]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	(0.17)	1	77.0	$[77 \sim 77]$	1	51.0	[51~51]	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
膀胱炎	1	(0.17)	1	6.0	$[6\sim 6]$	1	131.0	[131~131]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
帯状疱疹	2	(0.35)	2	189.5	$[82\sim297]$	1	8.0	[8~8]	1	(0.17)	1	(0.17)	2	(0.35)	0	(0.00)
上咽頭炎	1	(0.17)	1	309.0	[309~309]	1	8.0	[8~8]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
口腔カンジダ症	1	(0.17)	1	15.0	[15~15]	0	-	-	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
骨髄炎	1	(0.17)	1	3.0	[3~3]	1	28.0	[28~28]	1	(0.17)	0	(0.00)	1	(0.17)	0	(0.00)
腹膜炎	1	(0.17)	1	115.0	[115~115]	0	-	-	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
咽頭炎	1	(0.17)	1	104.0	[104~104]	1	19.0	[19~19]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
肺炎	7	(1.22)	7	58.0	$[42\sim 131]$	6	20.0	[10~64]	7	(1.22)	0	(0.00)	3	(0.52)	4	(0.70)
誤嚥性肺炎	5	(0.87)	5	17.0	[5~162]	4	17.0	[14~31]	5	(0.87)	0	(0.00)	2	(0.35)	3	(0.52)
腎盂腎炎	5	(0.87)	5	33.0	$[27 \sim 158]$	5	9.0	[8~24]	5	(0.87)	0	(0.00)	2	(0.35)	3	(0.52)
急性腎盂腎炎	1	(0.17)	1	151.0	[151~151]	1	15.0	[15~15]	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
膿尿	1	(0.17)	1	43.0	[43~43]	1	8.0	[8~8]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
膿疱性皮疹	1	(0.17)	1	127.0	$[127 \sim 127]$	1	32.0	[32~32]	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
敗血症	1	(0.17)	1	20.0	$[20\sim 20]$	1	7.0	$[7 \sim 7]$	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
敗血症性ショック	1	(0.17)	1	94.0	[94~94]	0	-	-	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
尿路感染	9	(1.57)	9	26.0	$[6\sim 246]$	9	13.0	[3~41]	3	(0.52)	6	(1.05)	5	(0.87)	4	(0.70)
ウイルス感染	1	(0.17)	1	32.0	[32~32]	1	29.0	[29~29]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
細菌性肺炎	5	(0.87)	5	57.0	[49~99]	4	78.0	[15~495]	5	(0.87)	0	(0.00)	2	(0.35)	3	(0.52)
男性外性器蜂巣炎	1	(0.17)	1	23.0	[23~23]	1	13.0	[13~13]	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
処置後感染	1	(0.17)	1	19.0	[19~19]	1	18.0	[18~18]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
ニューモシスチス・イロベチイ肺炎	1	(0.17)	1	9.0	[9~9]	0	-	-	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
血管デバイス感染	1	(0.17)	1	27.0	$[27\sim27]$	1	17.0	$[17 \sim 17]$	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
COVID-19	7	(1.22)	7	64.0	$[7\sim 295]$	7	12.0	[8~54]	1	(0.17)	6	(1.05)	6	(1.05)	1	(0.17)
腎機能障害	8	(1.39)	8	18.5	[7~158]	6	16.5	[9~197]	6	(1.05)	2	(0.35)	3	(0.52)	5	(0.87)
血中クレアチニン増加	2	(0.35)	2	14.0	[7~21]	2	14.0	[9~19]	0	(0.00)	2	(0.35)	2	(0.35)	0	(0.00)
腎不全	1	(0.17)	1	16.0	[16~16]	0	-	-	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
腎機能障害	4	(0.70)	4	71.5	[15~158]	3	43.0	[14~197]	4	(0.70)	0	(0.00)	1	(0.17)	3	(0.52)
急性腎障害	1	(0.17)	1	12.0	[12~12]	1	10.0	[10~10]	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
間質性肺疾患	30	(5.23)	30	57.0	[15~225]	20	57.0	[3~276]	30	(5.23)	0	(0.00)	16	(2.79)	14	(2.44)
間質性肺疾患	23	(4.01)	23	57.0	[15~169]	15	53.0	[3~276]	23	(4.01)	0	(0.00)	11	(1.92)	12	(2.09)
肺臟炎	2	(0.35)	2	55.5	[51~60]	2	79.0	[57~101]	2	(0.35)	0	(0.00)	2	(0.35)	0	(0.00)
肺毒性	5	(0.87)	5	163.0	[21~225]	3	85.0	[57~148]	5	(0.87)	0	(0.00)	3	(0.52)	2	(0.35)

安全性解析対象症例数	574	-	発明	見までの	日数(日)	回復	夏/軽快ま	での日数		重篤	š性			Gra	de	
安全性検討事項									重	篤	非重	重篤	Grade 3	3 未満	Grade	3以上
女主性快刊 事 供	症例数	(%)	症例数	中央値	[最小~最大]	症例数	中央値	[最小~最大]	症例数	(%)	症例数	(%)	症例数	(%)	症例数	(%)
重要な潜在的リスク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Infusion reaction	7	(1.22)	7	8.0	[1~9]	7	50.0	[3~260]	4	(0.70)	3	(0.52)	5	(0.87)	2	(0.35)
薬疹	5	(0.87)	5	8.0	[1~9]	5	138.0	[17~260]	3	(0.52)	2	(0.35)	4	(0.70)	1	(0.17)
注入に伴う反応	2	(0.35)	2	2.0	[2~2]	2	3.0	[3~3]	1	(0.17)	1	(0.17)	1	(0.17)	1	(0.17)
_ 肝機能障害	39	(6.79)	39	22.0	[4~183]	33	36.0	[13~581]	6	(1.05)	33	(5.75)	33	(5.75)	6	(1.05)
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	7	(1.22)	7	26.0	$[8\sim 64]$	7	29.0	[15~211]	1	(0.17)	6	(1.05)	6	(1.05)	1	(0.17)
アスパラギン酸アミノトランスフェラー ゼ増加	8	(1.39)	8	29.0	[13~136]	7	16.0	[15~440]	0	(0.00)	8	(1.39)	7	(1.22)	1	(0.17)
γ-グルタミルトランスフェラーゼ増加	1	(0.17)	1	26.0	$[26\sim 26]$	1	116.0	[116~116]	0	(0.00)	1	(0.17)	1	(0.17)	0	(0.00)
肝機能異常	19	(3.31)	19	15.0	$[4\sim 177]$	18	28.0	[15~581]	2	(0.35)	17	(2.96)	16	(2.79)	3	(0.52)
脂肪肝	1	(0.17)	1	43.0	[43~43]	0	-	-	1	(0.17)	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.17)
高ビリルビン血症	1	(0.17)	1	43.0	[43~43]	1	22.0	$[22\sim22]$	1	(0.17)	0	(0.00)	1	(0.17)	0	(0.00)
肝障害	6	(1.05)	6	24.5	$[8\sim 85]$	5	42.0	[13~219]	0	(0.00)	6	(1.05)	6	(1.05)	0	(0.00)
肝酵素上昇	2	(0.35)	2	102.5	[22~183]	2	158.5	$[43\sim274]$	0	(0.00)	2	(0.35)	2	(0.35)	0	(0.00)
薬物性肝障害	1	(0.17)	1	138.0	[138~138]	0	-	-	1	(0.17)	0	(0.00)	1	(0.17)	0	(0.00)
肝機能検査値上昇	1	(0.17)	1	6.0	[6~6]	0	-	-	0	(0.00)	1	(0.17)	0	(0.00)	1	(0.17)

発現までの日数:同一症例で同一 SOC 又は同一 PT が複数発現した場合,発現までの日数が最も早い方で1例カウントした。 発現までの日数=発現日-本剤投与開始日+1

回復又は軽快までの日数:同一症例で同一 SOC 又は同一 PT が複数発現した場合,回復又は軽快までの日数が最も遅い方で1例カウントした。回復又は軽快までの日数=回復又は軽快となった転帰日-発現日+1

重篤性:同一症例で同一 SOC 又は同一 PT が複数発現した場合,以下の優先順位(重篤>重篤でない)で1例カウントした。

Grade:同一症例で同一SOC 又は同一PT が複数発現した場合、以下の優先順位(Grade 3 以上>Grade 3 未満)で1例カウントした。

PT:基本語,SOC:器官別大分類

表 19 安全性検討事項における副作用の初回発現状況(時期別)(安全性解析対象症例)

安全性解析対象症例数		574 例							
		全 Gra	de	لا Grade 3	以上 [†]				
安全性検討事項	時期	発現症例数/ 観察症例数	(%)	発現症例数/ 観察症例数	(%)				
重度の皮膚障害	4週以下	25/574	(4.4)	11/574	(1.9)				
	4週超8週以下	6/551	(1.1)	1/551	(0.2)				
	8 週超 12 週以下	3/529	(0.6)	2/529	(0.4)				
	12 週超 24 週以下	6/487	(1.2)	0/487	(0.0)				
	24 週超 36 週以下	1/400	(0.3)	0/400	(0.0)				
	36 週超 48 週以下	0/309	(0.0)	0/309	(0.0)				
高血糖	4 週以下	24/574	(4.2)	16/574	(2.8)				
	4週超8週以下	5/551	(0.9)	2/551	(0.4)				
	8 週超 12 週以下	2/529	(0.4)	1/529	(0.2)				
	12 週超 24 週以下	2/487	(0.4)	0/487	(0.0)				
	24 週超 36 週以下	4/400	(1.0)	2/400	(0.5)				
	36 週超 48 週以下	0/309	(0.0)	0/309	(0.0)				
末梢性ニューロパチー	4 週以下	16/574	(2.8)	3/574	(0.5)				
	4週超8週以下	14/551	(2.5)	1/551	(0.2)				
	8 週超 12 週以下	31/529	(5.9)	2/529	(0.4)				
	12 週超 24 週以下	32/487	(6.6)	5/487	(1.0)				
	24 週超 36 週以下	18/400	(4.5)	5/400	(1.3)				
	36 週超 48 週以下	3/309	(1.0)	1/309	(0.3)				
骨髄抑制	4 週以下	33/574	(5.7)	20/574	(3.5)				
	4週超8週以下	11/551	(2.0)	8/551	(1.5)				
	8 週超 12 週以下	6/529	(1.1)	4/529	(0.8)				
	12 週超 24 週以下	13/487	(2.7)	8/487	(1.6)				
	24 週超 36 週以下	2/400	(0.5)	2/400	(0.5)				
	36 週超 48 週以下	1/309	(0.3)	1/309	(0.3)				
感染症	4 週以下	19/574	(3.3)	10/574	(1.7)				
	4週超8週以下	10/551	(1.8)	2/551	(0.4)				
	8 週超 12 週以下	9/529	(1.7)	7/529	(1.3)				
	12 週超 24 週以下	10/487	(2.1)	6/487	(1.2)				
	24 週超 36 週以下	1/400	(0.3)	0/400	(0.0)				
	36 週超 48 週以下	2/309	(0.6)	0/309	(0.0)				

安全性解析対象症例数			574 例							
		全 Gra	de	Grade 3 以上 [†]						
安全性検討事項	時期	発現症例数/ 観察症例数	(%)	発現症例数/ 観察症例数	(%)					
腎機能障害	4週以下	5/574	(0.9)	2/574	(0.3)					
	4週超8週以下	0/551	(0.0)	0/551	(0.0)					
	8 週超 12 週以下	1/529	(0.2)	1/529	(0.2)					
	12 週超 24 週以下	2/487	(0.4)	2/487	(0.4)					
	24 週超 36 週以下	0/400	(0.0)	0/400	(0.0)					
	36 週超 48 週以下	0/309	(0.0)	0/309	(0.0)					
間質性肺疾患	4週以下	6/574	(1.0)	5/574	(0.9)					
	4週超8週以下	8/551	(1.5)	5/551	(0.9)					
	8 週超 12 週以下	9/529	(1.7)	3/529	(0.6)					
	12 週超 24 週以下	4/487	(0.8)	1/487	(0.2)					
	24 週超 36 週以下	3/400	(0.8)	0/400	(0.0)					
	36 週超 48 週以下	0/309	(0.0)	0/309	(0.0)					
Infusion reaction	4 週以下	7/574	(1.2)	2/574	(0.3)					
	4週超8週以下	0/551	(0.0)	0/551	(0.0)					
	8 週超 12 週以下	0/529	(0.0)	0/529	(0.0)					
	12 週超 24 週以下	0/487	(0.0)	0/487	(0.0)					
	24 週超 36 週以下	0/400	(0.0)	0/400	(0.0)					
	36 週超 48 週以下	0/309	(0.0)	0/309	(0.0)					
肝機能障害	4 週以下	22/574	(3.8)	2/574	(0.3)					
	4週超8週以下	9/551	(1.6)	1/551	(0.2)					
	8 週超 12 週以下	2/529	(0.4)	1/529	(0.2)					
	12 週超 24 週以下	4/487	(0.8)	1/487	(0.2)					
	24 週超 36 週以下	2/400	(0.5)	1/400	(0.3)					
	36 週超 48 週以下	0/309	(0.0)	0/309	(0.0)					

^{†:} 再調査の結果, Grade が不明であった症例は以下の通りであり, Grade 3 以上として集計しなかった。 症例登録番号 00264-002 で発現した PT「潮紅」1 件

PT:基本語

表 20 安全性検討事項における副作用の転帰及び副作用に対する処置の状況(安全性解析対象症例)

安全性解析対象症例数	574			転	帰					本剤の	の処置			対犯	定療法の有	
安全性検討事項	症例数	回復	軽快	未回復	後遺症あり	死亡	不明・ 未記載	継続	減量	休薬	中止	有害事象 発現前に 終了	不明	無	有	不明
重要な特定されたリスク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重度の皮膚障害	41	25	10	1	0	3	2	11	1	17	9	2	1	6	35	0
	5	4	1	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	1	4	0
水疱性皮膚炎	2	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	2	0
薬疹	13	8	5	0	0	0	0	1	0	9	3	0	0	1	12	0
多形紅斑	3	0	3	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3	0
皮膚びらん	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
口内炎	8	6	0	1	0	0	1	6	0	1	0	0	1	3	5	0
中毒性表皮壊死融解症	5	2	0	0	0	3	0	0	0	0	4	1	0	1	4	0
中毒性皮疹	3	1	2	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3	0
皮膚毒性	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
高血糖	37	22	10	5	0	0	0	19	0	12	4	2	0	14	23	0
血中ブドウ糖増加	4	1	3	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	1	3	0
糖尿病	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
耐糖能障害	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
高血糖	31	19	7	5	0	0	0	15	0	11	3	2	0	13	18	0
末梢性ニューロパチー	114	21	26	59	4	0	4	43	17	27	26	1	0	50	64	0
	19	2	7	10	0	0	0	8	3	4	3	1	0	8	11	0
筋力低下	5	1	0	4	0	0	0	0	1	1	3	0	0	5	0	0
神経痛	2	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0
末梢性ニューロパチー	78	15	17	39	4	0	3	31	9	22	16	0	0	30	48	0
末梢性運動ニューロパチー	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
末梢性感覚ニューロパチー	11	2	2	6	0	0	1	4	2	1	4	0	0	7	4	0
感覚障害	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
脱髄性多発ニューロパチー	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
骨髄抑制	66	43	7	14	0	1	1	15	11	28	8	4	0	34	32	0
貧血	24	9	7	7	0	0	1	10	1	11	0	2	0	8	16	0
発熱性好中球減少症	7	5	0	1	0	1	0	2	1	1	3	0	0	1	6	0
ヘモグロビン減少	3	2	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3	0	0
骨髄抑制	8	6	0	2	0	0	0	0	2	4	1	1	0	4	4	0
好中球減少症	4	3	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	2	0
好中球数減少	21	20	0	1	0	0	0	5	6	9	1	0	0	18	3	0
血小板数減少	9	6	0	3	0	0	0	3	0	3	2	1	0	9	0	0
血小板減少症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0

安全性解析対象症例数	574			転	帰					本剤の	の処置			対	定療法の有	有無
安全性検討事項	症例数	回復	軽快	未回復	後遺症あり	死亡	不明・ 未記載	継続	減量	休薬	中止	有害事象 発現前に 終了	不明	無	有	不明
感染症	51	35	8	3	1	4	0	5	1	29	10	6	0	7	43	1
菌血症	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
気管支炎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
蜂巣炎	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
膀胱炎	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
帯状疱疹	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0
上咽頭炎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
口腔カンジダ症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
骨髄炎	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
腹膜炎	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
咽頭炎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
肺炎	7	4	2	1	0	0	0	1	0	2	4	0	0	2	5	0
誤嚥性肺炎	5	3	1	0	0	1	0	2	0	1	1	1	0	0	5	0
腎盂腎炎	5	4	1	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	5	0
急性腎盂腎炎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
膿尿	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
膿疱性皮疹	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
敗血症	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
敗血症性ショック	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
尿路感染	9	8	1	0	0	0	0	1	1	6	1	0	0	0	9	0
ウイルス感染	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
細菌性肺炎	5	4	0	0	0	1	0	0	0	2	3	0	0	0	5	0
男性外性器蜂巣炎	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
処置後感染	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ニューモシスチス・イロベチイ肺炎	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
血管デバイス感染	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
COV I D – 1 9	7	7	0	0	0	0	0	1	0	5	0	1	0	4	3	0
腎機能障害	8	4	2	2	0	0	0	3	0	2	2	1	0	3	5	0
血中クレアチニン増加	2	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0
腎不全	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
腎機能障害	4	2	1	1	0	0	0	1	0	2	1	0	0	2	2	0
急性腎障害	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
間質性肺疾患	30	10	10	4	2	4	0	2	2	5	18	3	0	11	19	0
間質性肺疾患	23	6	9	3	1	4	0	1	2	4	13	3	0	7	16	0
肺臟炎	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0
肺毒性	5	2	1	1	1	0	0	1	0	0	4	0	0	2	3	0

安全性解析対象症例数	574			転	帰					本剤の	の処置			対组	定療法の有	ず無
安全性検討事項	症例数	回復	軽快	未回復	後遺症あり	死亡	不明· 未記載	継続	減量	休薬	中止	有害事象 発現前に 終了	不明	無	有	不明
重要な潜在的リスク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Infusion reaction	7	6	1	0	0	0	0	1	0	5	1	0	0	0	7	0
薬疹	5	4	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	0
注入に伴う反応	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0
肝機能障害	39	26	6	7	0	0	0	19	6	9	3	2	0	19	19	1
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	7	7	0	0	0	0	0	4	1	1	0	1	0	4	2	1
アスパラギン酸アミノトランスフェラー ゼ増加	8	5	1	2	0	0	0	4	2	1	0	1	0	4	4	0
γーグルタミルトランスフェラーゼ増加	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
肝機能異常	19	16	2	1	0	0	0	9	3	5	2	0	0	10	9	0
脂肪肝	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
高ビリルビン血症	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
肝障害	6	3	2	1	0	0	0	3	1	2	0	0	0	3	3	0
肝酵素上昇	2	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0
薬物性肝障害	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
肝機能検査値上昇	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0

転帰:同一症例で同一SOC 又は同一PT が複数発現した場合,以下の優先順位(本事象による死亡>後遺症あり>未回復>軽快>回復>不明)で1例カウントした。本剤の処置:同一症例で同一SOC 又は同一PT が複数発現した場合,以下の優先順位(中止>休薬>減量>継続>有害事象発現前に終了>不明)で1例カウントした。

対症療法の有無:同一症例で同一SOC又は同一PTが複数発現した場合,以下の優先順位(有>無>不明)で1例カウントした。

PT:基本語,SOC:器官別大分類

1.3.2.1.1 重要な特定されたリスク

1.3.2.1.1.1 重度の皮膚障害

「重度の皮膚障害」に関連する副作用の発現割合は 7.14%(41/574 例)であり、主な副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は薬疹 2.26%(13/574 例)、口内炎 1.39%(8/574 例)、水疱及び中毒性表皮壊死融解症各 0.87%(5/574 例)、多形紅斑及び中毒性皮疹各 0.52%(3/574 例)、並びに水疱性皮膚炎及びスティーヴンス・ジョンソン症候群各 0.35%(2/574 例)であった。重篤な副作用の発現割合は 3.66%(21/574 例)であり、主な重篤な副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は薬疹及び中毒性表皮壊死融解症各 0.87%(5/574 例)、多形紅斑及び中毒性皮疹各 0.52%(3/574 例)、並びに水疱性皮膚炎、スティーヴンス・ジョンソン症候群及び口内炎各 0.35%(2/574 例)であった。Grade 3 以上の副作用の発現割合は 2.44%(14/574 例)であり、主な Grade 3 以上の副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は薬疹及び中毒性表皮壊死融解症各 0.87%(5/574 例)であった。

「重度の皮膚障害」に関連する副作用を発現した症例について、初回発現時期別(初回発現までの期間別)の副作用発現割合は4週以下(4.4% [25/574 例])で最も高く、Grade 3 以上の副作用も同様であった(4 週以下:1.9% [11/574 例])。「重度の皮膚障害」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は21.0(1~197)日であった。

転帰は回復25例,軽快10例,未回復1例,死亡3例,不明・未記載2例であり,後遺症ありの症例はなかった。回復又は軽快までの日数の中央値(最小値~最大値)は50.0(8~598)日であった。死亡に至った「重度の皮膚障害」に関連する副作用は、中毒性表皮壊死融解症3例であった。

「重度の皮膚障害」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続11 例,減量1 例,休薬17 例,中止9 例,有害事象発現前に終了2 例,不明1 例であった。本剤の休薬に至った副作用は,薬疹9 例,水疱3 例,多形紅斑2 例,並びに水疱性皮膚炎,皮膚びらん,口内炎及び中毒性皮疹各1 例であった。本剤の中止に至った副作用は中毒性表皮壊死融解症4 例,薬疹3 例,スティーヴンス・ジョンソン症候群2 例及び皮膚毒性1 例であった。本剤の処置の内容に関わらず,副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法を行った症例は35 例,対症療法を行わなかった症例は6 例であった。対症療法が行われた副作用の転帰はほとんどが回復又は軽快であった。対症療法として使用された薬剤は、プレドニゾロン、ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル,オロパタジン塩酸塩,フェキソフェナジン塩酸塩,d-クロルフェニラミンマレイン酸塩,クロベタゾールプロピオン酸エステル,ジメチルイソプロピルアズレン,ルパタジンフマル酸塩,アズレンスルホン酸ナトリウム水和物,ベポタスチンベシル酸塩,へパリン類似物質等であった。

1.3.2.1.1.2 高血糖

「高血糖」に関連する副作用の発現割合は 6.45%(37/574 例)であり、主な副作用(PT 別、 0.35% [2 例] 以上)は高血糖 5.40%(31/574 例)及び血中ブドウ糖増加 0.70%(4/574 例)であった。重篤な副作用の発現割合は 2.61%(15/574 例)であり、主な重篤な副作用(PT 別、 0.35% [2 例] 以上)は高血糖 2.26%(13/574 例)であった。Grade 3 以上の副作用の発現割合は 3.66%(21/574 例)であり、発現した Grade 3 以上の副作用(PT 別)は高血糖 3.31%(19/574 例)及び血中ブドウ糖増加 0.35%(2/574 例)であった。

「高血糖」に関連する副作用を発現した症例について、初回発現時期別(初回発現までの期間別)の副作用発現割合は4週以下(4.2% [24/574 例])で最も高く、Grade 3 以上の副作用も同様であった(4 週以下: 2.8% [16/574 例])。「高血糖」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は16.0(1~248)日であった。

転帰は回復22例,軽快10例,未回復5例であり,後遺症ありの症例及び死亡症例はなかった。回復又は軽快までの日数の中央値(最小値~最大値)は37.5(2~594)日であった。

「高血糖」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続19例、休薬12例、中止4例、有害事象発現前に終了2例であり、減量症例はなかった。本剤の休薬に至った副作用は高血糖11例及び血中ブドウ糖増加1例であった。本剤の中止に至った副作用は高血糖3例及び糖尿病1例であった。本剤の処置が継続又は休薬であった副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法を行った症例は23例、対症療法を行わなかった症例は14例であった。対症療法の有無に関わらず、副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法として使用された薬剤は、インスリンヒト(遺伝子組換え)、インスリンリスプロ(遺伝子組換え)、リナグリプチン、インスリングラルギン(遺伝子組換え)、インスリンアスパルト(遺伝子組換え)、シタグリプチンリン酸塩水和物等であった。

1.3.2.1.1.3 末梢性ニューロパチー

「末梢性ニューロパチー」に関連する副作用の発現割合は19.86%(114/574 例)であり、主な副作用(PT 別,0.35% [2 例] 以上)は末梢性ニューロパチー13.59%(78/574 例)、感覚鈍麻3.31%(19/574 例)、末梢性感覚ニューロパチー1.92%(11/574 例)、筋力低下0.87%(5/574 例)及び神経痛0.35%(2/574 例)であった。重篤な副作用の発現割合は14.29%(82/574 例)であり、主な重篤な副作用(PT 別,0.35% [2 例] 以上)は末梢性ニューロパチー13.59%(78/574 例)及び末梢性感覚ニューロパチー0.35%(2/574 例)であった。Grade 3 以上の副作用の発現割合は2.96%(17/574 例)であり、主な Grade 3 以上の副作用(PT 別,0.35% [2 例] 以上)は末梢性ニューロパチー2.26%(13/574 例)及び末梢性感覚ニューロパチー0.35%(2/574 例)であった。

「末梢性ニューロパチー」に関連する副作用を発現した症例について、初回発現時期別(初回発現までの期間別)の副作用発現割合は8週超12週以下(5.9% [31/529例])で8週以下の時期区分より高く、12週超24週以下(6.6% [32/487例])で最も高かった。24週超の時期区分では

発現割合が低下した。Grade 3 以上の副作用発現割合は 12 週超 24 週以下(1.0% [5/487 例])で 12 週以下の時期区分より高く, 24 週超 36 週以下(1.3% [5/400 例])も同程度であった。「末梢性ニューロパチー」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は 78.0(1~271)日であった。

転帰は回復21例,軽快26例,未回復59例,後遺症あり4例,不明・未記載4例であり,死亡症例はなかった。回復又は軽快までの日数の中央値(最小値〜最大値)は274.5(7〜517)日であった。

「末梢性ニューロパチー」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続 43 例,減量 17 例,休薬 27 例,中止 26 例,有害事象発現前に終了 1 例であった。本剤の休薬に至った副作用は末梢性ニューロパチー22 例,感覚鈍麻 4 例,並びに筋力低下及び末梢性感覚ニューロパチー各 1 例であった。本剤の中止に至った副作用は末梢性ニューロパチー16 例,末梢性感覚ニューロパチー4 例,感覚鈍麻及び筋力低下各 3 例,並びに脱髄性多発ニューロパチー1 例であった。対症療法を行った症例は 64 例,対症療法を行わなかった症例は 50 例であった。なお,本剤の処置別の転帰及び対症療法の有無別の転帰について,特徴的な結果は認められなかった。対症療法として使用された薬剤は,メコバラミン,プレガバリン,ミロガバリンベシル酸塩,デュロキセチン塩酸塩,牛車腎気丸等であった。

1.3.2.1.1.4 骨髄抑制

「骨髄抑制」に関連する副作用の発現割合は 11.50%(66/574 例)であり、主な副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は貧血 4.18%(24/574 例)、好中球数減少 3.66%(21/574 例)、血小板数減少 1.57%(9/574 例)、骨髄抑制 1.39%(8/574 例)、発熱性好中球減少症 1.22%(7/574 例)、好中球減少症 0.70%(4/574 例)及びヘモグロビン減少 0.52%(3/574 例)であった。重篤な副作用の発現割合は 6.45%(37/574 例)であり、主な重篤な副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は貧血 1.92%(11/574 例)、骨髄抑制 1.39%(8/574 例)、発熱性好中球減少症 1.22%(7/574 例)、好中球数減少 0.87%(5/574 例),好中球減少症 0.70%(4/574 例)及び血小板数減少 0.52%(3/574 例)であった。Grade 3 以上の副作用の発現割合は 7.49%(43/574 例)であり、主な Grade 3 以上の副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は貧血 2.79%(16/574 例)、好中球数減少 2.26%(13/574 例)、発熱性好中球減少症 1.05%(6/574 例)、骨髄抑制 0.70%(4/574 例),並びに好中球減少症及び血小板数減少各 0.52%(3/574 例)であった。

「骨髄抑制」に関連する副作用を発現した症例について、初回発現時期別(初回発現までの期間別)の副作用発現割合は、4週以下(5.7% [33/574 例])で最も高く、Grade 3 以上の副作用も同様であった(4週以下:3.5% [20/574 例])。「骨髄抑制」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は28.5(1~295)日であった。

転帰は回復43例,軽快7例,未回復14例,死亡1例,不明・未記載1例であり,後遺症ありの症例はなかった。回復又は軽快までの日数の中央値(最小値~最大値)は15.0(4~370)日であった。死亡に至った「骨髄抑制」に関連する副作用は,発熱性好中球減少症1例であった。

「骨髄抑制」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続15例,減量11例,休薬28例,中止8例,有害事象発現前に終了4例であった。本剤の休薬に至った副作用は貧血11例,好中球数減少9例,骨髄抑制4例,血小板数減少3例,並びに発熱性好中球減少症,好中球減少症及び血小板減少症各1例であった。本剤の中止に至った副作用は発熱性好中球減少症3例,血小板数減少2例,並びに骨髄抑制,好中球減少症及び好中球数減少各1例であった。本剤の処置が継続,減量又は休薬であった副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法を行った症例は32例,対症療法を行わなかった症例は34例であった。対症療法の有無に関わらず,副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法を行った症例は7ラスチム(遺伝子組換え),セフェピム塩酸塩水和物,メロペネム水和物等であった。

1.3.2.1.1.5 感染症

「感染症」に関連する副作用の発現割合は 8.89%(51/574 例)であり、主な副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は尿路感染 1.57%(9/574 例),肺炎及び COVID-19 各 1.22%(7/574 例),誤嚥性肺炎、腎盂腎炎及び細菌性肺炎各 0.87%(5/574 例),並びに帯状疱疹 0.35%(2/574 例)であった。重篤な副作用の発現割合は 5.92%(34/574 例)であり、主な重篤な副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は肺炎 1.22%(7/574 例)であった。Grade 3 以上の副作用の発現割合は 4.36%(25/574 例)であり、主な Grade 3 以上の副作用の発現割合は 4.36%(25/574 例)であり、主な Grade 3 以上の副作用(PT 別, 0.35% [2 例] 以上)は肺炎及び尿路感染各 0.70%(4/574 例),並びに誤嚥性肺炎、腎盂腎炎及び細菌性肺炎各 0.52%(3/574 例)であった。

「感染症」に関連する副作用を発現した症例について、初回発現時期別(初回発現までの期間別)の副作用発現割合は4週以下(3.3% [19/574 例])で最も高く、Grade 3 以上の副作用も同様であった(4 週以下:1.7% [10/574 例])。「感染症」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は43.0(3~297)日であった。

転帰は回復35例,軽快8例,未回復3例,後遺症あり1例,死亡4例であり,回復又は軽快までの日数の中央値(最小値~最大値)は15.0(3~495)日であった。死亡に至った「感染症」に関連する副作用は、腹膜炎、誤嚥性肺炎、細菌性肺炎及びニューモシスチス・イロベチイ肺炎各1例であった。

「感染症」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続 5 例,減量 1 例,休薬 29 例,中止 10 例,有害事象発現前に終了 6 例であった。本剤の休薬に至った副作用は尿路感染 6 例,COVID-19 5 例,腎盂腎炎 4 例,肺炎及び細菌性肺炎各 2 例,並びに気管支炎,帯状疱疹,上咽頭炎,咽頭炎,誤嚥性肺炎,急性腎盂腎炎,膿尿,膿疱性皮疹,ウイルス感染,男性外性器蜂巢炎,処置後感染及び血管デバイス感染各 1 例であった。本剤の中止に至った副作用は肺炎 4 例,細菌性肺炎 3 例,並びに菌血症,帯状疱疹,骨髄炎,誤嚥性肺炎,尿路感染及びニューモシスチス・イロベチイ肺炎各 1 例であった。本剤の処置が継続又は休薬であった副作用の転帰は,いずれも回復又は軽快であった。対症療法を行った症例は 43 例,対症療法を行わなかった症例は 7 例であった。対症療法が行われた副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法が行われな

かった副作用の転帰はいずれも回復であった。対症療法として使用された薬剤は、レボフロキサシン水和物、タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム、アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム、セフトリアキソンナトリウム水和物、メロペネム水和物、セフメタゾールナトリウム、セファゾリンナトリウム等であった。

1.3.2.1.1.6 腎機能障害

「腎機能障害」に関連する副作用の発現割合は 1.39% (8/574 例) であり, 主な副作用 (PT 別, 0.35% [2 例] 以上) は腎機能障害 0.70% (4/574 例) 及び血中クレアチニン増加 0.35% (2/574 例) であった。重篤な副作用の発現割合は 1.05% (6/574 例) であり, 主な重篤な副作用 (PT 別, 0.35% [2 例] 以上) は腎機能障害 0.70% (4/574 例) であった。Grade 3 以上の副作用 の発現割合は 0.87% (5/574 例) であり, 主な Grade 3 以上の副作用 (PT 別, 0.35% [2 例] 以上) は腎機能障害 0.52% (3/574 例) であった。

「腎機能障害」に関連する副作用を発現した症例について、初回発現時期別(初回発現までの期間別)の副作用発現割合は4週以下(0.9% [5/574例])で最も高かった。Grade 3以上の副作用については、発現が認められたいずれの時期区分でも発現症例数が1例又は2例であった。「腎機能障害」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は18.5(7~158)日であった。

転帰は回復4例,軽快2例,未回復2例であり,後遺症ありの症例及び死亡症例はなかった。 回復又は軽快までの日数の中央値(最小値~最大値)は16.5(9~197)日であった。

「腎機能障害」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続3例,休薬2例,中止2例,有害事象発現前に終了1例であり,減量症例はなかった。本剤の休薬に至った副作用は腎機能障害2例であった。本剤の中止に至った副作用は腎機能障害及び急性腎障害各1例であった。本剤の処置が継続又は休薬であった副作用の転帰はいずれも回復又は軽快であった。対症療法を行った症例は5例,対症療法を行わなかった症例は3例であった。対症療法の有無別の転帰について,特徴的な結果は認められなかった。

1.3.2.1.1.7 間質性肺疾患

「間質性肺疾患」に関連する副作用の発現割合は 5.23%(30/574 例)であり, 発現した副作用 (PT 別) は間質性肺疾患 4.01%(23/574 例), 肺毒性 0.87%(5/574 例)及び肺臓炎 0.35%(2/574 例)であった。発現した副作用はいずれも重篤であった。Grade 3 以上の副作用の発現割合は 2.44%(14/574 例)であり,発現した Grade 3 以上の副作用(PT 別) は間質性肺疾患 2.09%(12/574 例)及び肺毒性 0.35%(2/574 例)であった。

「間質性肺疾患」に関連する副作用を発現した症例について、初回発現時期別(初回発現までの期間別)の副作用発現割合は4週超8週以下(1.5% [8/551例)で4週以下より高く、8週超12週以下(1.7% [9/529例])で最も高かった。12週超の時期区分では発現割合が低下した。 Grade 3以上の副作用発現割合は8週以下の時期区分(4週以下:0.9% [5/574例]、4週超8週以 下: 0.9% [5/551 例]) で最も高かった。「間質性肺疾患」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は57.0(15~225)日であった。

転帰は回復10例,軽快10例,未回復4例,後遺症あり2例,死亡4例であり,回復又は軽快までの日数の中央値(最小値~最大値)は57.0(3~276)日であった。死亡に至った「間質性肺疾患」に関連する副作用は、間質性肺疾患4例であった。

「間質性肺疾患」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続2例,減量2例,休薬5例,中止18例,有害事象発現前に終了3例であった。本剤の休薬に至った副作用は間質性肺疾患4例及び肺臓炎1例であった。本剤の中止に至った副作用は間質性肺疾患13例,肺毒性4例及び肺臓炎1例であった。本剤の処置が継続,減量又は休薬であった副作用の転帰はほとんどが回復又は軽快であった。対症療法を行った症例は19例,対症療法を行わなかった症例は11例であった。対症療法を行わなかった副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法として使用された薬剤は、プレドニゾロン、メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム、プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム、プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム、プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム、プレドニゾロンアメトキサゾール・トリメトプリム、セフトリアキソンナトリウム水和物等であった。

1.3.2.1.2 重要な潜在的リスク

1.3.2.1.2.1 Infusion reaction

「Infusion reaction」に関連する副作用の発現割合は 1.22% (7/574 例) であり、発現した副作用 (PT 別) は薬疹 0.87% (5/574 例) 及び注入に伴う反応 0.35% (2/574 例) であった。重篤な副作用の発現割合は 0.70% (4/574 例) であり、発現した重篤な副作用 (PT 別) は薬疹 0.52% (3/574 例) 及び注入に伴う反応 0.17% (1/574 例) であった。Grade 3 以上の副作用の発現割合は 0.35% (2/574 例) であり、発現した Grade 3 以上の副作用 (PT 別) は薬疹及び注入に伴う反応各 0.17% (1/574 例) であった。

「Infusion reaction」に関連する副作用はいずれも 4 週以下に初回発現が認められ(全 Grade: 1.2% [7/574 例],Grade 3 以上: 0.3% [2/574 例]),4 週を超えて初回発現が認められた副作用はなかった。「Infusion reaction」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は 8.0 ($1\sim9$) 日であった。

転帰は全症例で回復(6例)又は軽快(1例)であり、回復又は軽快までの日数の中央値(最小値~最大値)は50.0(3~260)日であった。

「Infusion reaction」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続1例,休薬5例,中止1例であり,減量症例及び有害事象発現前に終了した症例はなかった。本剤の休薬に至った副作用は薬疹5例であった。本剤の中止に至った副作用は注入に伴う反応1例であった。「Infusion reaction」に関連する副作用を発現した全症例で対症療法が行われていた。

1.3.2.1.2.2 肝機能障害

「肝機能障害」に関連する副作用の発現割合は 6.79%(39/574 例)であり、主な副作用(PT 別、0.35% [2 例]以上)は肝機能異常 3.31%(19/574 例)、アスパラギン酸アミノトランスフェ

ラーゼ増加 1.39% (8/574 例), アラニンアミノトランスフェラーゼ増加 1.22% (7/574 例), 肝障害 1.05% (6/574 例) 及び肝酵素上昇 0.35% (2/574 例) であった。重篤な副作用の発現割合は 1.05% (6/574 例) であり, 主な重篤な副作用 (PT 別, 0.35% [2 例] 以上) は肝機能異常 0.35% (2/574 例) であった。Grade 3 以上の副作用の発現割合は 1.05% (6/574 例) であり, 主な Grade 3 以上の副作用 (PT 別, 0.35% [2 例] 以上) は肝機能異常 0.52% (3/574 例) であった。

「肝機能障害」に関連する副作用を発現した症例について、初回発現時期別(初回発現までの期間別)の副作用発現割合は4週以下(3.8%[22/574例])で最も高かった。Grade 3以上の副作用については、発現が認められたいずれの時期区分でも発現症例数が1例又は2例であった。「肝機能障害」に関連する副作用の発現までの日数の中央値(最小値~最大値)は22.0(4~183)日であった。

転帰は回復26例,軽快6例,未回復7例であり、後遺症ありの症例及び死亡症例はなかった。回復又は軽快までの日数の中央値(最小値~最大値)は36.0(13~581)日であった。

「肝機能障害」に関連する副作用に対する本剤の処置は継続 19 例,減量 6 例,休薬 9 例,中止 3 例,有害事象発現前に終了 2 例であった。本剤の休薬に至った副作用は肝機能異常 5 例,肝障害 2 例,並びにアラニンアミノトランスフェラーゼ増加,アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加及び高ビリルビン血症各 1 例であった。本剤の中止に至った副作用は肝機能異常 2 例及び薬物性肝障害 1 例であった。本剤の処置が継続,減量又は休薬であった副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法を行った症例及び対症療法を行わなかった症例はそれぞれ 19 例であった。対症療法の有無に関わらず,副作用の転帰は回復又は軽快が多かった。対症療法として使用された薬剤は,ウルソデオキシコール酸,グリチルリチン酸一アンモニウム・グリシン・DL-メチオニン配合剤,グリチルリチン酸一アンモニウム・グリシン・L-システイン配合剤等であった。

1.3.3 特定の背景を有する患者

安全性解析対象症例 574 例における高齢者 (65 歳以上), ECOG PS (2 以上), 肝機能障害を有する患者及び腎機能障害を有する患者での安全性検討事項に基づいて評価した安全性の成績を以下に示す。なお, 小児症例の収集はなかった。

1.3.3.1 高齢者(65歳以上)

年齢別(65歳未満,65歳以上,75歳以上)の安全性検討事項における副作用発現状況を表 21に示す。なお,65歳以上については75歳以上の症例も含めた集計としている。

安全性解析対象症例 574 例のうち, 65 歳未満は 127 例, 65 歳以上は 447 例であった。65 歳以上の 447 例のうち, 75 歳以上は 192 例であった。

65 歳以上の高齢者で認められた安全性検討事項に関連する副作用は、「重度の皮膚障害」8.05% (36/447 例)、「高血糖」6.71% (30/447 例)、「末梢性ニューロパチー」19.69% (88/447 例)、「骨髄抑制」12.98% (58/447 例)、「感染症」9.62% (43/447 例)、「腎機能障害」1.57% (7/447 例)、「間質性肺疾患」6.04% (27/447 例)、「infusion reaction」1.34% (6/447 例)、「肝機能

障害」7.16%(32/447 例)であった。主な副作用(PT 別,上位 3 位)は末梢性ニューロパチー 13.42%(60/447 例),高血糖 5.59%(25/447 例)及び貧血 4.70%(21/447 例)であった。Grade 3 以上の主な副作用(PT 別,上位 3 位)は高血糖 3.58%(16/447 例),貧血 3.36%(15/447 例)及び好中球数減少 2.68%(12/447 例)であった。

75 歳以上の高齢者で認められた安全性検討事項に関連する副作用は、「重度の皮膚障害」8.33% (16/192 例)、「高血糖」7.29% (14/192 例)、「末梢性ニューロパチー」16.67% (32/192 例)、「骨髄抑制」16.15% (31/192 例)、「感染症」9.38% (18/192 例)、「腎機能障害」2.08% (4/192 例)、「間質性肺疾患」6.25% (12/192 例)、「infusion reaction」0.52% (1/192 例)、「肝機能障害」7.29% (14/192 例)であった。主な副作用 (PT 別、上位 3 位)は末梢性ニューロパチー10.94% (21/192 例)、高血糖 5.73% (11/192 例)及び貧血 5.21% (10/192 例)であった。Grade 3 以上の主な副作用 (PT 別、上位 3 位)は高血糖 4.17% (8/192 例)、並びに貧血及び好中球数減少各 3.65% (7/192 例)であった。

「重度の皮膚障害」に関連する副作用、「骨髄抑制」に関連する副作用、「感染症」に関連する副作用(Grade 3 以上)及び「間質性肺疾患」に関連する副作用(Grade 3 以上)は、65 歳以上の高齢者で非高齢者(65 歳未満)よりも発現割合がやや高かったものの、65 歳以上の高齢者と非高齢者(65 歳未満)で安全性検討事項に関連する副作用の発現状況に大きな違いは認められなかった。高齢者においては、65 歳以上と75 歳以上で安全性検討事項に関連する副作用の発現状況に大きな違いは認められなかった。

表 21 年齢別(65歳未満,65歳以上,75歳以上)の安全性検討事項における副作用発現状況(安全性解析対象症例)

						2	年齢					
		65 虎	表未満			65 苈	 歲以上			75 歳以	人上	
安全性解析対象症例数		12	!7 例			44	7 例			192 (列	
	全G	rade	Grade 3	3 以上†	全 G	rade	Grade 3	以上 [†]	全 G	rade	Grade 3	3 以上†
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
重要な特定されたリスク	-		-		-		-		-		-	
重度の皮膚障害	5	(3.94)	2	(1.57)	36	(8.05)	12	(2.68)	16	(8.33)	9	(4.69)
水疱	0	(0.00)	0	(0.00)	5	(1.12)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
水疱性皮膚炎	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.45)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
薬疹	3	(2.36)	2	(1.57)	10	(2.24)	3	(0.67)	5	(2.60)	3	(1.56)
多形紅斑	1	(0.79)	0	(0.00)	2	(0.45)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
皮膚びらん	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.45)	2	(0.45)	2	(1.04)	2	(1.04)
口内炎	1	(0.79)	0	(0.00)	7	(1.57)	1	(0.22)	3	(1.56)	1	(0.52)
中毒性表皮壊死融解症	0	(0.00)	0	(0.00)	5	(1.12)	5	(1.12)	2	(1.04)	2	(1.04)
中毒性皮疹	0	(0.00)	0	(0.00)	3	(0.67)	1	(0.22)	2	(1.04)	1	(0.52)
皮膚毒性	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
高血糖	7	(5.51)	3	(2.36)	30	(6.71)	18	(4.03)	14	(7.29)	9	(4.69)
血中ブドウ糖増加	0	(0.00)	0	(0.00)	4	(0.89)	2	(0.45)	2	(1.04)	1	(0.52)
糖尿病	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	(0.79)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高血糖	6	(4.72)	3	(2.36)	25	(5.59)	16	(3.58)	11	(5.73)	8	(4.17)
末梢性ニューロパチー	26	(20.47)	3	(2.36)	88	(19.69)	14	(3.13)	32	(16.67)	7	(3.65)
感覚鈍麻	4	(3.15)	0	(0.00)	15	(3.36)	0	(0.00)	7	(3.65)	0	(0.00)
筋力低下	1	(0.79)	0	(0.00)	4	(0.89)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
神経痛	1	(0.79)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
末梢性ニューロパチー	18	(14.17)	2	(1.57)	60	(13.42)	11	(2.46)	21	(10.94)	6	(3.13)
末梢性運動ニューロパチー	1	(0.79)	1	(0.79)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性感覚ニューロパチー	2	(1.57)	0	(0.00)	9	(2.01)	2	(0.45)	2	(1.04)	0	(0.00)
感覚障害	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
脱髄性多発ニューロパチー	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							年齢					
		65 ī				65 h				75 歳以	人上	
安全性解析対象症例数		12	27 例			44	17 例			192 1	列	
	全G	rade	Grade	3 以上†	全 G	rade	Grade 3	以上†	全 G	rade	Grade 3	3 以上†
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
骨髄抑制	8	(6.30)	5	(3.94)	58	(12.98)	38	(8.50)	31	(16.15)	20	(10.42)
貧血	3	(2.36)	1	(0.79)	21	(4.70)	15	(3.36)	10	(5.21)	7	(3.65)
発熱性好中球減少症	2	(1.57)	2	(1.57)	5	(1.12)	4	(0.89)	2	(1.04)	1	(0.52)
ヘモグロビン減少	0	(0.00)	0	(0.00)	3	(0.67)	1	(0.22)	3	(1.56)	1	(0.52)
骨髓抑制	1	(0.79)	1	(0.79)	7	(1.57)	3	(0.67)	5	(2.60)	2	(1.04)
好中球減少症	1	(0.79)	0	(0.00)	3	(0.67)	3	(0.67)	2	(1.04)	2	(1.04)
好中球数減少	1	(0.79)	1	(0.79)	20	(4.47)	12	(2.68)	9	(4.69)	7	(3.65)
血小板数減少	1	(0.79)	0	(0.00)	8	(1.79)	3	(0.67)	4	(2.08)	1	(0.52)
血小板減少症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
感染症	8	(6.30)	2	(1.57)	43	(9.62)	23	(5.15)	18	(9.38)	11	(5.73)
菌血症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
気管支炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	(0.79)	1	(0.79)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膀胱炎	1	(0.79)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
帯状疱疹	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.45)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
上咽頭炎	1	(0.79)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
口腔カンジダ症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄炎	1	(0.79)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹膜炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
咽頭炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺炎	0	(0.00)	0	(0.00)	7	(1.57)	4	(0.89)	2	(1.04)	1	(0.52)
誤嚥性肺炎	0	(0.00)	0	(0.00)	5	(1.12)	3	(0.67)	2	(1.04)	1	(0.52)
腎盂腎炎	1	(0.79)	0	(0.00)	4	(0.89)	3	(0.67)	1	(0.52)	1	(0.52)
急性腎盂腎炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿尿	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
膿疱性皮疹	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
敗血症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
敗血症性ショック	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)
尿路感染	3	(2.36)	0	(0.00)	6	(1.34)	4	(0.89)	3	(1.56)	2	(1.04)
ウイルス感染	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
細菌性肺炎	0	(0.00)	0	(0.00)	5	(1.12)	3	(0.67)	3	(1.56)	2	(1.04)
男性外性器蜂巣炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
処置後感染	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

							年齢					
		65 点	 表未満			65 克				75 歳以	人上	
安全性解析対象症例数		12	27 例			44	7 例			192 🛭	列	
	全 G	rade	Grade 3	3 以上†	全 G	rade	Grade 3	以上†	全 G	ade	Grade 3	3 以上†
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
ニューモシスチス・イロベチイ肺炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
血管デバイス感染	1	(0.79)	1	(0.79)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
COVID-19	2	(1.57)	0	(0.00)	5	(1.12)	1	(0.22)	2	(1.04)	0	(0.00)
腎機能障害	1	(0.79)	1	(0.79)	7	(1.57)	4	(0.89)	4	(2.08)	1	(0.52)
血中クレアチニン増加	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.45)	0	(0.00)	2	(1.04)	0	(0.00)
腎不全	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎機能障害	1	(0.79)	1	(0.79)	3	(0.67)	2	(0.45)	1	(0.52)	0	(0.00)
急性腎障害	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
間質性肺疾患	3	(2.36)	1	(0.79)	27	(6.04)	13	(2.91)	12	(6.25)	5	(2.60)
間質性肺疾患	3	(2.36)	1	(0.79)	20	(4.47)	11	(2.46)	8	(4.17)	4	(2.08)
肺臓炎	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.45)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
肺毒性	0	(0.00)	0	(0.00)	5	(1.12)	2	(0.45)	3	(1.56)	1	(0.52)
重要な潜在的リスク	-		_		-		-		-		-	
Infusion reaction	1	(0.79)	1	(0.79)	6	(1.34)	1	(0.22)	1	(0.52)	0	(0.00)
薬疹	1	(0.79)	1	(0.79)	4	(0.89)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
注入に伴う反応	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.45)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能障害	7	(5.51)	2	(1.57)	32	(7.16)	4	(0.89)	14	(7.29)	2	(1.04)
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	1	(0.79)	0	(0.00)	6	(1.34)	1	(0.22)	1	(0.52)	0	(0.00)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	1	(0.79)	0	(0.00)	7	(1.57)	1	(0.22)	2	(1.04)	0	(0.00)
γーグルタミルトランスフェラーゼ増加	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能異常	4	(3.15)	1	(0.79)	15	(3.36)	2	(0.45)	6	(3.13)	1	(0.52)
脂肪肝	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	1	(0.22)	1	(0.52)	1	(0.52)
高ビリルビン血症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
肝障害	1	(0.79)	0	(0.00)	5	(1.12)	0	(0.00)	3	(1.56)	0	(0.00)
肝酵素上昇	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.45)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
薬物性肝障害	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.22)	0	(0.00)	1	(0.52)	0	(0.00)
肝機能検査値上昇	1	(0.79)	1	(0.79)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)

†: 再調査の結果, Grade が不明であった症例は以下の通りであり, Grade 3 以上として集計しなかった。 症例登録番号 00264-002 で発現した PT「潮紅」1 件

PT:基本語

1.3.3.2 ECOG PS (2以上)

ECOG PS 別の安全性検討事項における副作用発現状況を表 22 に示す。

安全性解析対象症例 574 例のうち, ECOG PS が 2 未満 (0 又は 1) は 497 例, 2 以上 (2, 3 又 は 4) は 68 例であった。

ECOG PS 2 以上の症例で認められた安全性検討事項に関連する副作用は、「重度の皮膚障害」7.35% (5/68 例)、「高血糖」2.94% (2/68 例)、「末梢性ニューロパチー」10.29% (7/68 例)、「骨髄抑制」10.29% (7/68 例)、「感染症」7.35% (5/68 例)、「腎機能障害」1.47% (1/68 例)、「間質性肺疾患」5.88% (4/68 例)、「infusion reaction」1.47% (1/68 例)、「肝機能障害」1.47% (1/68 例)であった。主な副作用 (PT 別、上位 3 位)は末梢性ニューロパチー7.35% (5/68 例)、貧血5.88% (4/68 例)及び間質性肺疾患 4.41% (3/68 例)であった。Grade 3 以上の主な副作用 (PT 別、上位 3 位)は貧血5.88% (4/68 例)、間質性肺疾患 4.41% (3/68 例)及び高血糖 2.94% (2/68 例)であった。

「末梢性ニューロパチー」に関連する副作用は、ECOG PS2 以上の症例で ECOG PS2 未満の症例よりも発現割合が低かった。また、「高血糖」に関連する副作用及び「肝機能障害」に関連する副作用も、ECOG PS2 以上の症例で ECOG PS2 未満の症例よりもやや発現割合が低かった。その他の安全性検討事項に関する副作用では、ECOG PS が 2 未満と 2 以上の症例で発現状況に大きな違いは認められなかった。

表 22 ECOG PS 別 (2 未満又は 2 以上) の安全性検討事項における副作用発現状況 (安全性解析対象症例)

			EC	COG Perfor	mance Sta	tus		
			2				<=	
安全性解析対象症例数		497					例	
	全C	irade	Grade 3	3 以上†	全C	irade	Grade 3	3 以上†
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
重要な特定されたリスク	-		-		-		-	
重度の皮膚障害	36	(7.24)	13	(2.62)	5	(7.35)	1	(1.47)
水疱	5	(1.01)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水疱性皮膚炎	1	(0.20)	0	(0.00)	1	(1.47)	0	(0.00)
薬疹	12	(2.41)	5	(1.01)	1	(1.47)	0	(0.00)
多形紅斑	3	(0.60)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚びらん	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
スティーヴンス・ジョンソ ン症候群	2	(0.40)	2	(0.40)	0	(0.00)	0	(0.00)
口内炎	6	(1.21)	1	(0.20)	2	(2.94)	0	(0.00)
中毒性表皮壊死融解症	4	(0.80)	4	(0.80)	1	(1.47)	1	(1.47)
中毒性皮疹	3	(0.60)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚毒性	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
高血糖	35	(7.04)	19	(3.82)	2	(2.94)	2	(2.94)
血中ブドウ糖増加	4	(0.80)	2	(0.40)	0	(0.00)	0	(0.00)
糖尿病	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高血糖	29	(5.84)	17	(3.42)	2	(2.94)	2	(2.94)
末梢性ニューロパチー	107	(21.53)	16	(3.22)	7	(10.29)	1	(1.47)
感覚鈍麻	18	(3.62)	0	(0.00)	1	(1.47)	0	(0.00)
筋力低下	5	(1.01)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
神経痛	2	(0.40)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性ニューロパチー	73	(14.69)	12	(2.41)	5	(7.35)	1	(1.47)
末梢性運動ニューロパチー	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性感覚ニューロパチー	10	(2.01)	2	(0.40)	1	(1.47)	0	(0.00)
感覚障害	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱髄性多発ニューロパチー	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄抑制	59	(11.87)	36	(7.24)	7	(10.29)	7	(10.29)
貧血	20	(4.02)	12	(2.41)	4	(5.88)	4	(5.88)
発熱性好中球減少症	6	(1.21)	5	(1.01)	1	(1.47)	1	(1.47)
ヘモグロビン減少	3	(0.60)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄抑制	8	(1.61)	4	(0.80)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球減少症	4	(0.80)	3	(0.60)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球数減少	20	(4.02)	12	(2.41)	1	(1.47)	1	(1.47)
血小板数減少	8	(1.61)	3	(0.60)	1	(1.47)	0	(0.00)
血小板減少症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(1.47)	1	(1.47)

			EC	COG Perfor	mance Stat	his		
		<	2	000101101			<=	
安全性解析対象症例数		497					例	
	全G	rade	Grade 3	3 以上†	全 G	rade	Grade 3	以上 [†]
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
感染症	44	(8.85)	20	(4.02)	5	(7.35)	4	(5.88)
菌血症	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
気管支炎	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
膀胱炎	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
帯状疱疹	2	(0.40)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
上咽頭炎	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
口腔カンジダ症	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(1.47)	0	(0.00)
腹膜炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(1.47)	1	(1.47)
咽頭炎	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺炎	7	(1.41)	4	(0.80)	0	(0.00)	0	(0.00)
誤嚥性肺炎	3	(0.60)	1	(0.20)	1	(1.47)	1	(1.47)
腎盂腎炎	5	(1.01)	3	(0.60)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎盂腎炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(1.47)	1	(1.47)
膿疱性皮疹	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症性ショック	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
尿路感染	9	(1.81)	4	(0.80)	0	(0.00)	0	(0.00)
ウイルス感染	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
細菌性肺炎	5	(1.01)	3	(0.60)	0	(0.00)	0	(0.00)
男性外性器蜂巣炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(1.47)	1	(1.47)
処置後感染	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ニューモシスチス・イロベ チイ肺炎	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
血管デバイス感染	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
COVID-19	7	(1.41)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎機能障害	7	(1.41)	4	(0.80)	1	(1.47)	1	(1.47)
血中クレアチニン増加	2	(0.40)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎不全	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎機能障害	4	(0.80)	3	(0.60)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎障害	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(1.47)	1	(1.47)
間質性肺疾患	25	(5.03)	10	(2.01)	4	(5.88)	3	(4.41)
間質性肺疾患	19	(3.82)	8	(1.61)	3	(4.41)	3	(4.41)
肺臟炎	2	(0.40)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺毒性	4	(0.80)	2	(0.40)	1	(1.47)	0	(0.00)
重要な潜在的リスク	-	, ,	-		-	, ,	-	, ,
Infusion reaction	6	(1.21)	2	(0.40)	1	(1.47)	0	(0.00)
薬疹	4	(0.80)	1	(0.20)	1	(1.47)	0	(0.00)
注入に伴う反応	2	(0.40)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)

			EC	OG Perfor	rmance Stat	tus		
		<	2			2<	<=	
安全性解析対象症例数		497	7 例			68	例	
	全 G	rade	Grade 3	3 以上†	全G	rade	Grade 3	以上†
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
肝機能障害	37	(7.44)	5	(1.01)	1	(1.47)	1	(1.47)
アラニンアミノトランス フェラーゼ増加	7	(1.41)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
アスパラギン酸アミノトラ ンスフェラーゼ増加	8	(1.61)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)
γーグルタミルトランス フェラーゼ増加	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能異常	18	(3.62)	3	(0.60)	0	(0.00)	0	(0.00)
脂肪肝	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(1.47)	1	(1.47)
高ビリルビン血症	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝障害	6	(1.21)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝酵素上昇	2	(0.40)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
薬物性肝障害	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能検査値上昇	1	(0.20)	1	(0.20)	0	(0.00)	0	(0.00)

PT:基本語

1.3.3.3 肝機能障害を有する患者

肝機能障害の有無別の安全性検討事項における副作用発現状況を表 23 に示す。

安全性解析対象症例 574 例のうち、肝機能障害を有する症例は 44 例、肝機能障害を有しない 症例は 525 例であった。

肝機能障害を有する症例で認められた安全性検討事項に関連する副作用は,「重度の皮膚障害」9.09% (4/44 例),「高血糖」6.82% (3/44 例),「末梢性ニューロパチー」15.91% (7/44 例),「骨髄抑制」22.73% (10/44 例),「感染症」15.91% (7/44 例),「腎機能障害」4.55% (2/44 例),「間質性肺疾患」9.09% (4/44 例),「infusion reaction」2.27% (1/44 例),「肝機能障害」9.09% (4/44 例) であった。主な副作用 (PT 別,上位 3 位)は末梢性ニューロパチー,貧血及び間質性肺疾患各 9.09% (4/44 例)であった。Grade 3 以上の主な副作用 (PT 別,上位 3 位)は貧血9.09% (4/44 例),間質性肺疾患 6.82% (3/44 例),並びに中毒性表皮壊死融解症,末梢性ニューロパチー及び発熱性好中球減少症各 4.55 例 (2/44 例)であった。

「骨髄抑制」に関連する副作用は、肝機能障害を有する症例で肝機能障害を有しない症例よりも発現割合が高かった。また、「感染症」に関連する副作用、「間質性肺疾患」に関連する副作用及び「重度の皮膚障害」に関連する副作用(Grade 3 以上)も、肝機能障害を有する症例で肝機能障害を有しない症例よりも発現割合がやや高かった。「末梢性ニューロパチー」に関連する副作用は、肝機能障害を有する症例で肝機能障害を有しない症例よりも発現割合がやや低かった。

^{†:} 再調査の結果, Grade が不明であった症例は以下の通りであり, Grade 3 以上として集計しなかった。 症例登録番号 00264-002 で発現した PT「潮紅」1 件

その他の安全性検討事項に関する副作用では、肝機能障害を有する症例と有しない症例で発現状況に大きな違いは認められなかった。

				肝機能	七障害			
		な	l			b.	<i>b</i> 9	
安全性解析対象症例数		525	例			44	例	
	全(irade	Grade 3	3 以上†	全 🔾	irade	Grade 3	3 以上†
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
重要な特定されたリスク	-		-		-		-	
重度の皮膚障害	37	(7.05)	11	(2.10)	4	(9.09)	3	(6.82)
水疱	5	(0.95)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
水疱性皮膚炎	2	(0.38)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
薬疹	13	(2.48)	5	(0.95)	0	(0.00)	0	(0.00)
多形紅斑	3	(0.57)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚びらん	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
スティーヴンス・ジョンソ ン症候群	2	(0.38)	2	(0.38)	0	(0.00)	0	(0.00)
口内炎	6	(1.14)	0	(0.00)	2	(4.55)	1	(2.27)
中毒性表皮壊死融解症	3	(0.57)	3	(0.57)	2	(4.55)	2	(4.55)
中毒性皮疹	3	(0.57)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
皮膚毒性	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
高血糖	33	(6.29)	19	(3.62)	3	(6.82)	1	(2.27)
血中ブドウ糖増加	4	(0.76)	2	(0.38)	0	(0.00)	0	(0.00)
糖尿病	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
耐糖能障害	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
高血糖	27	(5.14)	17	(3.24)	3	(6.82)	1	(2.27)
末梢性ニューロパチー	106	(20.19)	15	(2.86)	7	(15.91)	2	(4.55)
感覚鈍麻	17	(3.24)	0	(0.00)	1	(2.27)	0	(0.00)
筋力低下	4	(0.76)	0	(0.00)	1	(2.27)	0	(0.00)
神経痛	2	(0.38)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性ニューロパチー	74	(14.10)	11	(2.10)	4	(9.09)	2	(4.55)
末梢性運動ニューロパチー	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
末梢性感覚ニューロパチー	10	(1.90)	2	(0.38)	1	(2.27)	0	(0.00)
感覚障害	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
脱髄性多発ニューロパチー	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髓抑制	56	(10.67)	35	(6.67)	10	(22.73)	8	(18.18)
貧血	20	(3.81)	12	(2.29)	4	(9.09)	4	(9.09)
発熱性好中球減少症	5	(0.95)	4	(0.76)	2	(4.55)	2	(4.55)
ヘモグロビン減少	3	(0.57)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
骨髄抑制	7	(1.33)	3	(0.57)	1	(2.27)	1	(2.27)
好中球減少症	4	(0.76)	3	(0.57)	0	(0.00)	0	(0.00)
好中球数減少	18	(3.43)	12	(2.29)	3	(6.82)	1	(2.27)
血小板数減少	8	(1.52)	3	(0.57)	1	(2.27)	0	(0.00)
血小板減少症	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)

				肝機能				
		な	:L			あ	りり	
安全性解析対象症例数		525	5 例			44	例	
	全色	rade	Grade (3 以上†	全 (rade	Grade 3	以上 [†]
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
感染症	43	(8.19)	22	(4.19)	7	(15.91)	2	(4.55)
菌血症	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
気管支炎	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
蜂巣炎	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
膀胱炎	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
帯状疱疹	1	(0.19)	0	(0.00)	1	(2.27)	0	(0.00)
上咽頭炎	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
口腔カンジダ症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(2.27)	0	(0.00)
骨髄炎	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹膜炎	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
咽頭炎	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺炎	6	(1.14)	3	(0.57)	1	(2.27)	1	(2.27)
誤嚥性肺炎	3	(0.57)	2	(0.38)	1	(2.27)	0	(0.00)
腎盂腎炎	5	(0.95)	3	(0.57)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎盂腎炎	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿尿	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
膿疱性皮疹	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
敗血症性ショック	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
尿路感染	9	(1.71)	4	(0.76)	0	(0.00)	0	(0.00)
ウイルス感染	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(2.27)	0	(0.00)
細菌性肺炎	5	(0.95)	3	(0.57)	0	(0.00)	0	(0.00)
男性外性器蜂巢炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(2.27)	1	(2.27)
処置後感染	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(2.27)	0	(0.00)
ニューモシスチス・イロベ チイ肺炎	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
血管デバイス感染	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
COVID-19	7	(1.33)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
腎機能障害	6	(1.14)	4	(0.76)	2	(4.55)	1	(2.27)
血中クレアチニン増加	1	(0.19)	0	(0.00)	1	(2.27)	0	(0.00)
腎不全	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(2.27)	1	(2.27)
腎機能障害	4	(0.76)	3	(0.57)	0	(0.00)	0	(0.00)
急性腎障害	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
間質性肺疾患	26	(4.95)	11	(2.10)	4	(9.09)	3	(6.82)
間質性肺疾患	19	(3.62)	9	(1.71)	4	(9.09)	3	(6.82)
肺臓炎	2	(0.38)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肺毒性	5	(0.95)	2	(0.38)	0	(0.00)	0	(0.00)
重要な潜在的リスク	-		-		-		-	
Infusion reaction	6	(1.14)	1	(0.19)	1	(2.27)	1	(2.27)
薬疹	5	(0.95)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
注入に伴う反応	1	(0.19)	0	(0.00)	1	(2.27)	1	(2.27)

				 肝機台	 と障害			
		な	:L	/111/%11		あ	,v)	
安全性解析対象症例数			5 例			44	例	
	全G	rade	Grade 3	3 以上†	全 G	rade	Grade 3	3 以上†
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)
肝機能障害	35	(6.67)	5	(0.95)	4	(9.09)	1	(2.27)
アラニンアミノトランス フェラーゼ増加	4	(0.76)	0	(0.00)	3	(6.82)	1	(2.27)
アスパラギン酸アミノトラ ンスフェラーゼ増加	5	(0.95)	0	(0.00)	3	(6.82)	1	(2.27)
γーグルタミルトランス フェラーゼ増加	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能異常	18	(3.43)	3	(0.57)	1	(2.27)	0	(0.00)
脂肪肝	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)
高ビリルビン血症	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝障害	6	(1.14)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝酵素上昇	2	(0.38)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
薬物性肝障害	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
肝機能検査値上昇	1	(0.19)	1	(0.19)	0	(0.00)	0	(0.00)

PT: 基本語

1.3.3.4 腎機能障害を有する患者

腎機能障害の有無別の安全性検討事項における副作用発現状況を表 24 に示す。

安全性解析対象症例 574 例のうち、腎機能障害を有する症例は 271 例、腎機能障害を有しない症例は 300 例であった。

腎機能障害を有する症例で認められた安全性検討事項に関連する副作用は、「重度の皮膚障害」5.90%(16/271 例)、「高血糖」5.54%(15/271 例)、「末梢性ニューロパチー」18.82%(51/271 例)、「骨髄抑制」11.81%(32/271 例)、「感染症」11.44%(31/271 例)、「腎機能障害」1.85%(5/271 例)、「間質性肺疾患」5.54%(15/271 例)、「infusion reaction」1.48%(4/271 例)、「肝機能障害」7.38%(20/271 例)であった。主な副作用(PT 別、上位 3 位)は末梢性ニューロパチー12.18%(33/271 例)、貧血5.54%(15/271 例)及び高血糖4.43%(12/271 例)であった。Grade 3 以上の主な副作用(PT 別、上位 3 位)は貧血4.06%(11/271 例)、高血糖2.95%(8/271 例)、並びに末梢性ニューロパチー及び好中球数減少各2.58%(7/271 例)であった。

「感染症」に関連する副作用は、腎機能障害を有する症例で腎機能障害を有しない症例よりも 発現割合がやや高かったものの、腎機能障害を有する症例と有しない症例で安全性検討事項に関 連する副作用の発現状況に大きな違いは認められなかった。

^{†:} 再調査の結果, Grade が不明であった症例は以下の通りであり, Grade 3 以上として集計しなかった。 症例登録番号 00264-002 で発現した PT「潮紅」1 件

表 24 腎機能障害の有無別の安全性検討事項における副作用発現状況 (安全性解析対象症例)

	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				あり				
安全性解析対象症例数	300 例			271 例					
	全 Grade		Grade 3 以上 [†]		全 Grade		Grade 3 以上 [†]		
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	
重要な特定されたリスク	-		-		-		-		
重度の皮膚障害	25	(8.33)	7	(2.33)	16	(5.90)	7	(2.58)	
水疱	3	(1.00)	0	(0.00)	2	(0.74)	0	(0.00)	
水疱性皮膚炎	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.74)	0	(0.00)	
薬疹	7	(2.33)	2	(0.67)	6	(2.21)	3	(1.11)	
多形紅斑	2	(0.67)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
皮膚びらん	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
スティーヴンス・ジョンソ ン症候群	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.74)	2	(0.74)	
口内炎	6	(2.00)	1	(0.33)	2	(0.74)	0	(0.00)	
中毒性表皮壊死融解症	4	(1.33)	4	(1.33)	1	(0.37)	1	(0.37)	
中毒性皮疹	2	(0.67)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
皮膚毒性	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
高血糖	22	(7.33)	12	(4.00)	15	(5.54)	9	(3.32)	
血中ブドウ糖増加	3	(1.00)	1	(0.33)	1	(0.37)	1	(0.37)	
糖尿病	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
耐糖能障害	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
高血糖	19	(6.33)	11	(3.67)	12	(4.43)	8	(2.95)	
末梢性ニューロパチー	63	(21.00)	8	(2.67)	51	(18.82)	9	(3.32)	
感覚鈍麻	11	(3.67)	0	(0.00)	8	(2.95)	0	(0.00)	
筋力低下	2	(0.67)	0	(0.00)	3	(1.11)	0	(0.00)	
神経痛	1	(0.33)	1	(0.33)	1	(0.37)	0	(0.00)	
末梢性ニューロパチー	45	(15.00)	6	(2.00)	33	(12.18)	7	(2.58)	
末梢性運動ニューロパチー	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
末梢性感覚ニューロパチー	5	(1.67)	1	(0.33)	6	(2.21)	1	(0.37)	
感覚障害	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
脱髄性多発ニューロパチー	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
骨髄抑制	34	(11.33)	21	(7.00)	32	(11.81)	22	(8.12)	
貧血	9	(3.00)	5	(1.67)	15	(5.54)	11	(4.06)	
発熱性好中球減少症	4	(1.33)	3	(1.00)	3	(1.11)	3	(1.11)	
ヘモグロビン減少	1	(0.33)	1	(0.33)	2	(0.74)	0	(0.00)	
骨髄抑制	7	(2.33)	4	(1.33)	1	(0.37)	0	(0.00)	
好中球減少症	3	(1.00)	2	(0.67)	1	(0.37)	1	(0.37)	
好中球数減少	12	(4.00)	6	(2.00)	9	(3.32)	7	(2.58)	
血小板数減少	3	(1.00)	2	(0.67)	6	(2.21)	1	(0.37)	
血小板減少症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	

	腎機能障害								
	なし				あり				
安全性解析対象症例数	300 例			271 例					
	全 Grade		Grade 3 以上 [†]		全 Grade		Grade 3 以上 [†]		
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	
感染症	19	(6.33)	10	(3.33)	31	(11.44)	14	(5.17)	
菌血症	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
気管支炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
蜂巣炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
膀胱炎	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
帯状疱疹	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.74)	0	(0.00)	
上咽頭炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
口腔カンジダ症	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
骨髄炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
腹膜炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
咽頭炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
肺炎	4	(1.33)	3	(1.00)	3	(1.11)	1	(0.37)	
誤嚥性肺炎	1	(0.33)	1	(0.33)	3	(1.11)	1	(0.37)	
腎盂腎炎	1	(0.33)	0	(0.00)	4	(1.48)	3	(1.11)	
急性腎盂腎炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
膿尿	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
膿疱性皮疹	1	(0.33)	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	
敗血症	1	(0.33)	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	
敗血症性ショック	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
尿路感染	3	(1.00)	1	(0.33)	6	(2.21)	3	(1.11)	
ウイルス感染	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
細菌性肺炎	1	(0.33)	1	(0.33)	4	(1.48)	2	(0.74)	
男性外性器蜂巣炎	1	(0.33)	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	
処置後感染	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
ニューモシスチス・イロベ チイ肺炎	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
血管デバイス感染	1	(0.33)	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	
COVID-19	3	(1.00)	1	(0.33)	4	(1.48)	0	(0.00)	
腎機能障害	3	(1.00)	2	(0.67)	5	(1.85)	3	(1.11)	
血中クレアチニン増加	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.74)	0	(0.00)	
腎不全	1	(0.33)	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	
腎機能障害	2	(0.67)	1	(0.33)	2	(0.74)	2	(0.74)	
急性腎障害	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
間質性肺疾患	15	(5.00)	9	(3.00)	15	(5.54)	5	(1.85)	
間質性肺疾患	13	(4.33)	7	(2.33)	10	(3.69)	5	(1.85)	
肺臓炎	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.74)	0	(0.00)	
肺毒性	2	(0.67)	2	(0.67)	3	(1.11)	0	(0.00)	
重要な潜在的リスク	-	` /	-	` /	-	` /	-	` /	
Infusion reaction	3	(1.00)	1	(0.33)	4	(1.48)	1	(0.37)	
薬疹	3	(1.00)	1	(0.33)	2	(0.74)	0	(0.00)	
注入に伴う反応	0	(0.00)	0	(0.00)	2	(0.74)	1	(0.37)	

	腎機能障害								
	なし				あり				
安全性解析対象症例数	300 例				271 例				
	全 Grade		Grade 3 以上 [†]		全 Grade		Grade 3 以上 [†]		
安全性検討事項	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	発現 症例数	(%)	
肝機能障害	19	(6.33)	1	(0.33)	20	(7.38)	5	(1.85)	
アラニンアミノトランス フェラーゼ増加	4	(1.33)	0	(0.00)	3	(1.11)	1	(0.37)	
アスパラギン酸アミノトラ ンスフェラーゼ増加	3	(1.00)	0	(0.00)	5	(1.85)	1	(0.37)	
γーグルタミルトランス フェラーゼ増加	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
肝機能異常	9	(3.00)	1	(0.33)	10	(3.69)	2	(0.74)	
脂肪肝	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	
高ビリルビン血症	1	(0.33)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)	
肝障害	5	(1.67)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
肝酵素上昇	1	(0.33)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
薬物性肝障害	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	0	(0.00)	
肝機能検査値上昇	0	(0.00)	0	(0.00)	1	(0.37)	1	(0.37)	

PT:基本語

1.4 調査結果に対する見解及び対応

当該調査単位期間満了時点までに本調査で収集した本剤の安全性情報に関して、新たな措置の 検討を要する事項は認められなかった。引き続き症例情報の収集に努める。

^{†:} 再調査の結果, Grade が不明であった症例は以下の通りであり, Grade 3 以上として集計しなかった。 症例登録番号 00264-002 で発現した PT「潮紅」1 件